夕刊 滿洲日報 三月六日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

リード氏との交渉 まだ絶望にあらず

米國に傳はる失敗説について わが松平全權語る

【ロンドン五日發電】米國側では松平、リード兩全權の交渉は全く失敗に歸したと傳へて居る、我全權側では勿論まだ失敗とは認めぬ而して松平全權は五日午後六時リード全權を訪ひ一時間に亘つて會談し、會見後若槻氏を訪ひ會談內容を報告した、松平全權は語る

アメリカ新聞記者の一部にリード氏との會談は全然失敗に歸した如く傳へられてゐるが、そんなことはない、今後も引續き會談することゝなつてゐる、勿論今のところ格別の進展を見てゐないが、双方共如何にして解決點を見出すかを各方面から研究し論議を進めてゐるのである

前途曙光を認めず

日米相違點が緩和されぬ限り 會議散會後 若槻全權曰く

【ロンドン五日發電】若槻氏をはじめ日本四全權及び顧問は午後三時より四時半まで大使官邸に會合四日の松平全權とマクドナルド首相との會見顛末の報告を聽取し對米交渉につき協議した、散會後若槻全權は語る

日米間の主張は當初から明瞭で其相違點が緩和されぬ限り解決は期待されぬ、余は一部の悲觀論者の如き見解は有せぬもさりとて此問題が近き將來に解決さるるだらうとの樂觀材料は些かも持ち合せない、折角進展に努力し所期の目的を達成せんことに努めてゐるが、前途に曙光を認め得ぬのは遺憾である

第一委員會延期

【ロンドン五日發電】第一委員會は六日午前十時半開催の豫定のところ特殊艦艇問題報告書の印刷の都合から七日午後二時半に延期さる

潜水艦廢止討議 權限外とし拒絶

專門委員會の意見

【ロンドン五日發電】潜水艦問題專門委員會は午前十一時より開催第四回總會に於て附託された米佛案を議題として

一、潜水艦廢止案は本委員會の權限外として討議せず
二、不當使用禁止問題は適當な委員決定まで後廻しとする事

となり第三の潜水艦々型問題は標式問題故保留する事とし六日午後三時半再開に決し午前十一時半散會した

日米交渉の對策協議

【ロンドン五日發電】松平大使は五日午前十時半若槻全權を訪問し四日のマック首相との會見顛末を報告し十一時十五分辭去した、日本側では午後より四全權、安保顧問、齋藤事務總長、左近司顧問等會合して對米交渉に關し協議する筈

近く御來朝の丁抹皇太子

目下御來朝の途にあらせらるゝデンマーク皇太子クリスチャン、フレデリック親王殿下御一行御乘船のフイオニア號は五日夜十二時香港出帆、八日午後上海着、殿下には親しく南京を御訪問あらせらるべく、神戸御到着は多分本月廿日頃と承る、而して殿下には御入京當日御參內、わが皇室に敬意を表せられ、一旦御宿舍たる霞ヶ關離宮に入らせられる御豫定である(寫眞は最近のフレデリック皇太子殿下)

閻氏の辭職許否

けふの全體會議において決定 一部委員は慰留主張

【南京五日發電】閻錫山氏の辭職請電報に對し全體會議は明日其許否を決定するはずであるが、各委員の間には閻氏の辭職を許可せば第二、第三集團軍は拾收すべからざる混亂狀態に陷る虞あるので一應慰留すべしとの說が有力である

閻氏下野決意 山西代表報告

【南京五日發電】國民政府の發表に依れば閻錫山氏の眞意調査を命ぜられし趙戴文氏より四日附左の報告があつたと

閻は眞實其非を悟り既に下野を決心してゐるから御安心を乞ふ

閻錫山氏は全く戰意が無い

辭職通電に因る觀測

【北平特電六日發】閻錫山氏は病軀其任に堪へずとの理由で、三日附中央政府に本兼職を辭任するの電報は昨夜發表された、當地では閻氏に既に戰ひの意思無き表れと觀てゐる

北寧線車輛抑留

現在かゝる事實なし

【奉天特電六日發】山西軍が北寧線の車輛五百輛を抑留したとの說は山西、東北兩派の關係を惡化せしむるものとして相當のセンセイシヨンを起したが北寧線で來奉せる者の談によれば、斯かる事實は無い模樣で恐らく軍需輸送に若干の車輛を借用したに過ぎないだらうと見られてゐる、從つて山西、東北兩派の關係が最近特に惡化した模樣もなく、寧ろ山西派が張學良氏の和平主張に贊成的傾向を示しつゝある現狀である

タルヂュ內閣を佛下院にて信任

軍縮方針は變らず

【パリー五日發電】タルヂュ新內閣は本日下院で三百十六票對二百六十三票即ち五十三票の差で信任された、之より先、タルヂュ氏は政府の施政方針につき

一、政府は前タルヂュ內閣の一般政策を踏襲す
二、海軍々縮會議に對する政策は十一月八日に發した覺書通りである、而して政府が海軍々備の相互的縮小に對する國際商議に成功を得るやう努力することを切望する

と述べた、本會議中議場は未曾有の混亂に陷り數度休憩となつた

佛全權赴英

【パリー五日發電】タルヂュ首相全權を除く他の佛全權は六日正午パリー發ロンドンに向ふことに決定した

全權團歡迎の意

【ロンドン五日發電】タルヂュ內閣信任の報に在ロンドン全權團は歡迎の意を表してゐる

傅氏の行動

【天津特電五日發】津浦線方面の軍事を擔任してゐる傅作義氏は中華民國陸軍山西副指揮に就任し其直屬部隊第四十三師(師長傅氏兼任)第三十六師(師長李生達)を滄州驛附近に集結せしめ專ら戰機を待つてゐたが一部は早くも去る三日陳元軍を驅逐して德州を占領した更に後方防備の爲め綏遠に駐屯中であつた第三十七師(師長李生達)は豐潤、廊坊に移駐し來り津浦線への出動を待つてゐる、傅氏の司令部は滄州に移され、北寧津浦兩線の車輛はドシ〳〵抑留徵發されつゝあり因みに傅氏は此程、我が軍司令官を訪問し南征告別の挨拶を述べたる後濟南の居留邦人に對しては責任を以て保護する旨非公式に通告した

主なる科目の豫算增減比較表

大連市明年度豫算

大連市の昭和五年度豫算案は一般會計で市會議員の補缺選擧、特別會計で市營住宅の建築等のほか殆ど前年度豫算の踏襲で多少の擴張および縮小あるに過ぎないが、主なる科目に就き前年度と比較しその增減に關する市理事者の說明は左の通りである

經常部歲入

一、使用料及手數料一萬二千七百九十四圓の增額——高等女學校授業料三百十六圓、早苗小學校授業料二千三百餘圓、卸賣市場使用料三千百餘圓、屠獸場使用料六千餘圓、汚物掃除手數料六百餘圓其他による
一、補助金一萬圓減額——關東廳補助金一萬圓減少による
一、繰越金四萬五千七百圓減額——四年度歲計剩餘金が三年度に比し減少したると、其百分の五十を新に吏員退職死亡給與金特別會計に繰入れる爲め
一、市稅三百二十六圓減額——戶別割で千六百三十一圓を始め特別稅貸家稅、特別稅諸車使用稅に增額あるも不動產に關する權利取得稅附加稅で三千圓、特別稅遊興稅で六千二百圓減額の見込み

經常部歲出

一、市役所費一萬九千八百七十四圓の增額——市長八千七百五十圓、助役一千八百六十六圓、收入役九百八十圓、主事一千百七十圓、書記以下二千七百九十二圓の各給料增額、旅費、住宅料その他の增額
一、會議費一千五百九十六圓增額——費用辨償で二千圓增額なるも住宅料九十六圓、印刷費二百圓、通信運搬費百八圓減額
一、高等女學校費一千四百八十三圓減額——多少の增額あるも旅費の二百六十二圓、備品費の百十二圓、雜費の千三百六十圓その他減額
一、商工學校費二千三百十四圓減額——備品費一千七百四十三圓消耗品費六百四十五圓、雜費四百圓
一、小學校費四千百七圓減額——煖房費に二萬六千餘圓、雜費に二千七百餘圓の增額あるも消耗品費で二萬五千四百圓、備品費で二千九百餘圓減額

臨時部歲出

一、營繕費二萬二千五百七十五圓增額——衛生に關する鉄設備費一千百十五圓、商工學校營繕費五千八千三十圓、火葬場營繕費九千五百圓その他計上
一、公債費二千七百五十一圓減額——元金償還で增額あるも利子で減額
一、選擧費七千圓(新提出)——市會議員四名の補缺選擧

特別會計

市營住宅經營(歲入)

一、家賃收入一萬五千百四十八圓增額——第一次計畫市營住宅家賃で二千四百餘圓減收なるも桔梗町市營住宅家賃の九千六百九十圓、白菊町市營住宅家賃七千九百二十圓計上

市營住宅經營(歲出)

一、市債十四萬圓(新提出)——新規事業として市營住宅新築の爲
一、修繕費二千五百廿圓增額——第一次計畫市營住宅、桔梗町、白菊町各市營住宅の修繕
一、公債費五萬九百三十六圓增額——元金償還、年賦金等計上

政府與黨懇談會

重要問題の意見交換

【東京六日發電】政府並びに與黨幹部懇談會は五日午後六時から首相官邸に開會先づ富田幹事長の挨拶に次いで濱口首相より

本夕は選擧後最初の懇談會なれば改めて幹部諸公の犧牲的努力に對し御禮申し上ぐる、我黨大勝の原因は我黨の主義主張を全國に徹底せしめたるに依るものと信ず、故に我等は此國民との公約を果す事を念頭に置かねばならぬ第一黨內の結束を固め今後大いに努力せねばならぬ

旨を述べ、井上藏相より印度綿糸布關稅引上問題につき

印度に對する輸出は近年長足の進步を遂げ之がため英國は非常に脅威を感じ今回三月一日より從來一割一分の稅率に對し輸入稅として四分を加へ更に保護關稅として五分合計二割を課稅する事となつた、殊に生地綿布に對しては從量稅三アンナー半の禁止的稅率を課した事は國際貸借上又は日本の工業上頗る重大である、印度國民としては斯かる特惠的課稅に對しては贊成でない模樣であるがガンヂー氏の無抵抗主義の結果は此法案が印度議會を通過するであらう、就いては日本政府としては斯かる國際協調の精神に反する課稅に對し印度政府の反省を求める必要があると思ふ

との意見を開陳し町田農相より糸價安定の補償法適用の已むなきに至つた事情を報告し加藤顧問より中小工業金融機關として產業金庫を設立し產業債券を發行せしめて產業振興に資しては如何との希望あり、井上藏相より

資金を作る事は容易であるが貸附方法が六ケしい大藏省としては特定の銀に對して中小工業者に對し融資せしむべく勸めてゐるが目下根本的に融通策を考究してゐる

と答へ原夫次郎氏と安達內相との間に選擧區制問題につき應答質問あり最後に岡崎久次郎氏より政府と黨との聯絡につき希望意見あり十一時散會した

昭和製鋼所位置問題

根本方針は成べく秘密裡に決定せん

決定するも發表するか疑問

【東京特電六日發】昭和製鋼所問題に關し既報井上藏相より仙石總裁に提出した意見は勿論財務當局の見地から提出されたもので、藏相は單に井上個人の私見に過ぎないと云つて居るけれどもそれが問題の

根本方針 決定に重大な關係を持つことは云ふまでもない、その內容が果して如何なるものであるかは當事者たる藏相も總裁も一切語るを避けて居るのでもとより想像を許さないが、何れにしても滿鐵當局はこれを有力な參考材料として愈々根本方針決定の段取りに移る筈である、而してその最後の斷案を下すためには傳へらるゝが如く第三回の關係首腦者會議を開く豫定になつてゐるが、當局としては何分本問題が

豫想以上 に世間の注目をひき、殊に關係各地の運動益々猛烈なるものあり、殊に內地製鐵の需給關係は勿論對外關係において種々デリケートな問題多く且つ重大影響を及ぼすおそれもあるので此際なるべく目立つた方法で會合する事を避けてゐる模樣あり、尙根本方針決定についても種々事情があるので或は正式の會議らしきものを開かず、既報拓相の招待會前後の

適當な時 に極めてひそかに協議する程度に止める模樣である、現に仙石總裁が既に井上藏相はじめ首相、拓相、陸軍、商工、外務その他の關係當局と個々に面談し問題の協議をなしてゐる事實に徵してもその間の消息を語るものと云ふべく、從つて例へ根本方針決定しても或はその結果直ちに發表される樣な事はないかも知れぬと見られてゐる

滿蒙關係者懇親

昨夜上京委員中心に

【東京特電六日發】在京滿蒙關係者有志主催で目下滯京中の立川、石本、小澤、鳶井、若月、岡崎氏等を主賓とする懇親會は五日夜青山いろはにおいて開催された、會する者元陸軍の將星、其他多年滿蒙に活躍せる人々約百名、先づ司會者たる入江鬮昭氏より熱烈なる挨拶あり、之に對し上京委員一行を代表して立川雲平氏より挨拶あり、更に小澤太兵衛氏は今回の昭和製鋼所運動上京の趣旨について述べ在京諸氏の聲援を求むる所あり宴に移り談笑の裡に滿蒙の現在及び將來を論じ近來なき盛會を見たが、其間佐藤、小磯各將軍、石本、若月其他諸氏より痛快なる五分間演說あり同十時散會した

滿洲側の論旨勝る 上京委員來電

昭和製鋼所滿洲內設置運動のため上京中の委員から五日夜大連市役所宛左の來電あつた

本日富田幹事長に依頼、民政黨本部で總務全部集合した席上詳しく陳情した處滿洲問題は大切の事につき政務調查會にかけ愼重に調查審議すると答へた、午後滿鐵入江支社長及び滿鐵顧問佐堂氏を訪問し尙外務省で政務次官に面會した、大體の空氣は滿洲の內となる、委員は濃厚なる鞍山設置との利害比較を再調查する樣申出てゐる、本日も外務省で朝鮮の委員と出會、朝鮮の陳情申分は國策として朝鮮統治の爲めと稱し論旨は當方が確かに勝利なり

滿鐵社員會幹事

來る十二日選擧する 幹事長に保々氏重任せん

評議員選擧を終了した滿鐵社員會では評議員全部から選出する第一回幹事二十二名及び幹事長の選擧を來る十二日施行することゝなつたが、第二回の各箇所から選出する二十二名の選擧は二十二日行ふ豫定である、而して五日社員倶樂部で現幹事の相談會を開催し次期の幹事長に何人を推薦するかを議したが大體に於て現幹事長保々隆矣氏を推し再選することに大體の決定を見たもの如くである、尙富永用度事務所長は本社勤務でなきため社員會の事務を執るのに不便があり石川經濟調查委員會委員長及び田村興業部長は既に幹事長たりしことあり、市川地方部庶務課長は自から器でないと謙遜して辭意堅く何れも難色がある、一方保々地方部長は僅に一年間の幹事長であつたゝめ更に同氏に一年重任し十二分に社員會のため盡力を請はんとの意見有力にて十二日の選擧には斯る事情から大體保々氏の再任を見るだらうと觀測されてゐる

陸軍の異動發表

【東京六日發電】陸軍省では本日左の如く異動を發表した

任步兵大尉 步兵中尉 雍仁親王
砲兵大佐 山本光照
同 步兵大佐 [illegible]
同 吉永吉次
同 岡碩人
輜重兵大佐 三ッ木秀治
工兵大佐 佐村益雄
同 步兵大佐 大塚堅之助
同 末松茂治
同 坪鄕芳一
同 村井清規
同 騎兵大佐 宇佐美興屋

任陸軍少將(各通)
一等軍醫正 藤波正
同 勝野克巳
同 中山直秀
同 小泉親彥

任軍醫監(各通)
一等軍醫正 新見信太

任陸軍獸醫監
步兵第三十六旅團長 少將 岩倉正雄
工兵監部附 少將 弘牛騏
朝鮮憲兵司令官 少將 日下部道德
步兵第十一旅團長 少將 齋藤瀏
步兵第三十二旅團長 少將 岡千賀松
步兵第十六旅團長 少將 佐藤信亮
步兵第十八旅團長 少將 加藤惣次郎
近衛師團司令部附 少將 [illegible]
同 同 山本光照
同 同 碩人
同 三ッ木秀治
朝鮮軍經理部長 主計監 遠山道
第十四師團軍醫部長 軍醫監 中島市太郎
第十二師團經理部長 一等主計正 補者猴郎
待命被仰附(各通)

人事

▲神成季吉氏(滿洲輸組聯合會理事長)見本市聯合會開催打合せのため六日關東廳へ

聯盟阿片委員一行

來る十九日大連到着

目下臺灣に於ける阿片吸食狀況視察中の國際聯盟極東阿片事情視察委員、委員長アルゼンチン駐劄スエーデン公使エクストランド氏一行六名は本月十九日來連約二週間に亘り關東州及び滿洲に於ける阿片專賣及び吸食狀況其他阿片に關する諸般の實狀を調査する由であるが右は國際聯盟の規約に依り阿片專賣又は使用に直接關係なき第三國から委員を選定以て規約違反等なきかを視察調査するもので重大な使命を帶びたる委員であるので關東廳に於ても國賓に次ぐ重要なる賓客として待遇する筈であるが一行の氏名は右の外委員マクスレオ・ゲラード氏(ベルギー經濟協會々長、ベルギー公債消却基金局長)同ジヤン・ヘブラナ氏(元ブラジル駐劄チエツコスロバキヤ公使)隨員ピーエル・レンボルグ氏(國際聯盟阿片及社會問題部員)外速記者等である

送電線を增設

南滿洲電氣株式會社では東部大連に於ける電氣需要の增加に對應する爲め大連天の川變電所、春日町變電所、敷島廣場變電所を連絡する一萬一千ヴオルト(將來二萬二千ヴオルトに變更)送電線一回路を增設すると共に、敷島廣場變電所內の設備をも變更し出力を六千キロヴオルトアンペアより一萬五百キロヴオルトアンペアに增加する事になり申請書を提出したので目下大連遞信局で調査中であるが右送電線路中市街を通過する部分は地中線とする豫定で總工費三十八萬圓を計上してゐる

支那視察團

教育會で募集

南滿洲教育會では本年も會員中より六名の支那內地視察團員を募集し各五十圓宛の補助金を支給する由であるが希望者は日程表を添へ十五日まで本會宛申込まれたしと

看護婦、產婆試驗

關東廳では左記日割に依り看護婦及び產婆の試驗を擧行することゝ爲つたが志願者は孰れも三月二十五日迄に願書を提出すべく年齡は十八歲以上、一年以上の經驗を有することを條件とする

△看護婦試驗 四月七日から三日間
△產婆試驗 四月十日から三日間
△試驗場 大連醫院

大觀小觀

地久節、いと目出度し。

◇

閻百川、とう〳〵屁古垂れた。例の藥が難色軍にきいたのか、とにかく蔣中正の萬歲だ。

◇

いよ〳〵下野外遊か。

◇

そこまでは兎に角、今度は馮煥章の解放となり、山西派に替つて西北派が叩かれる番か。

◇

だが支那の中央に、ヂクテーター政治が根絕せぬ限り、地方軍閥が一掃せぬ間は、軍閥の騷動は種子切れにはならぬであらう。

◇

そこで外科治療が要求さる。

◇

倂し、政治解決といふ辦法で當面を糊塗、有耶無耶に又も結局。

◇

不安定は隨所にあり、平を得ずして鳴るもの、また隨所に顯はれ民衆の最も迷惑するところか。

天氣豫報

(七日)北の風晴一時曇

各地の溫度

地名	十一時	昨日最低
大連	零下一、〇	零下四、八
旅順	同一、二	同四、九
奉天	零下三、〇	同一〇、四
營口	同三、七	同九、五
長春	同三、〇	同一七、〇

晴れの地久節をお迎への皇后陛下

各皇族、百官の拜賀をお受けあり お慶びの日を御壽ぎ

【東京特電六日發】畏くも今六日をもつて晴れの地久節をお迎へ遊ばされたる皇后陛下には、午前十時四十分、各皇族の御祝詞を受けさせられたのち、同十一時桐の間に出御あり、大勳位以下公爵以上宮内勅任官、同待遇並に同夫人および宮内奏任官、同待遇者の拜賀を御受けになり豐明殿において酒饌を賜はつたが、午後六時半からは御内儀に兩陛下出御、侍從長、武官長河井、竹屋兩氏初め側近奉仕者をお召に相成り御内宴をお催し遊ばされる旨拜承する、なほこの日皇后陛下には午後二時より安藤孝子女史ほか音樂學校教授並に宮内省樂師を召させられてピアノや弦樂四重奏の演奏を聞し召されお慶びの日を壽がせられた

けふ大連のお祝ひ

この日大連神明、彌生兩高女始め羽衣、大商女子部等では午前九時からそれ〲地久節拜賀式を擧げこの佳き日を壽ぎ奉つたが、關東廳刑務所大連支所でも同所に收容中の女囚人十一名に對して午前十時、大森支所長から國母陛下の御恩澤のほどを訓話し、また宮本教誨師代理の伊藤師から訓話あり、お晝には特に生魚一疋づゝを食膳にそなへて目出たき日を祝ぎ奉り一日の作業を休んだ

富山縣廳延燒中

【富山六日午前十一時發電】六日午前十時半富山縣廳内より出火、折柄の烈風に忽ち本廳舍を全燒しなほ熾に燃えてゐる、廳舍は城内に在つて民家は安全である

川崎力ほか五名死刑を求めらる

情婦「三光」には懲役五ヶ月を 播磨町事件の公判

張宗昌氏再起の軍資金を得る目的で昨年一月七日午前九時ごろ市内播磨町百五番地、元山東總辦蔣有棌氏方に乘り込み蔣氏の頭部を拳銃で毆打殺害し、家族八名を針金で縛し麻藥クロヽホルムを嗅がせ蔣氏第三夫人夏氏を遂に窒息死に至らしめて金品八百圓を强奪逃走した川崎力を首魁とする吉田武、秋田秀道、柿沼宗則、田中幸、西島務世等の强盜致死及び致死未遂、川崎の情婦小林ハナ及實母ハルにかゝる犯人贓品隱匿、杉浦春之輔の

犯人隱匿 船橋半三郎の贓品隱匿、小谷幸一郎の醫師法違反に係る所謂播磨町事件の第四回公判は六日午前十一時より大連地方法院森本裁判長、長島、本間兩判官係り池内檢察官干與の下に開廷された先づ張宗昌と川崎との關係につき星ケ浦星ノ家の帳場江上辰雄の證人訊問があつて、川崎より審理が初められる、裁判長は川崎一味の犯行目的の眞否を確める爲め蔣氏の財産奪取につき張氏の參謀金某との間に豫て話があつたと云はれる點につき質され、川崎は一昨年八月ごろ海軍の總司令部に於て張宗昌氏が軍資金調達の手段として蔣の財産沒收をすると明言した事があると犯罪動機に關する陳述をした

各被告に つきても一應再審理があつて結審となり直ちに池内檢察官は川崎首め六名の犯行は手段方法行動は異つてゐるが一個の犯罪と認定し被告六名が共同の責任を負ふべきである、殊に平和な我行政下に於て斯る兇行を敢てしたるは最も憎むべき惡性の犯罪で社會思想上に及ぼした影響その他より觀察し何等情量酌量の餘地はないと峻烈な論告をなし川崎力、吉田武、柿沼宗則、田中幸、秋田秀道西島務世の六名に對し死刑の極刑を求刑し、小林ハルに罰金二百圓小林ハナ、杉浦春之輔、船橋半三郎の各三名に懲役五ヶ月、山谷幸一郎罰金三十圓とそれ〲求刑があつた、午後續行

けふの佳き日 地久節拜賀式 けさ彌生高女で、

紫宸殿南庭に 左近の櫻 後繼ぎが出來て

【東京五日發電】一昨秋の御大典まで約百年歷朝に奉仕した由緒深き京都御所紫宸殿の南庭にある左近の櫻は、昨年夏遂に枯死したのでその後繼として今回舊桂の宮に植えられてゐた左近の櫻を根分けした若木を移植することになり來る八日移植を實行する事となつた、同若木は既に高さ一丈位になつてをりこの春には花も美事に咲くものと期待されて居る

小學生が傍聽のうちに 開廷された播磨町事件の公判

子なき故に人妻のバスハツプ自殺 妹にあてた謎の遺書

市内臥龍臺百二十八番地會社員丸岡進二が五日午前十時ごろ歸宅して見ると妻キヱ子(二三)がバスハツプと稱する浴精を多量嚥下し苦悶してゐるのに驚き、直ちに廣海醫師を迎へ應急手當を加へたが、心臟痲痺を起し同夜十二時頃遂に絶命した、自殺の原因には相當家庭的に混み入つた事情があるらしいが、キヱ子は極度のヒステリーで常に子供の無いのを苦にしてゐたから發作的に死を圖つたものだらうと、なほ妹に宛て「近く決心する考へです」と謎のやうな意味の遺書を殘してあつたと

小石川の火事 三十餘戸を全燒

【東京六日發電】六日午前五時二十三分、小石川區久堅町共同印刷會社工場より出火二百餘坪の工場を始め附近住家三十餘戸を全燒し六時三十五分鎭火した

二三日のうちには何もかも判明する

めざましい一九三〇年型の辰馬繁野が戀の道行

駈落ち來連した辰馬繁野、黒田清一兩名の行方はその後沓として判明せず内地から去月下旬來連した追ッ手三名も居所を突止める事出來ず懸命につかれてゐる模樣だが本社の探知せるところによれば、兩名は三日大連を去つたことは確定せる事實で、六日午前記者に面會した宮部氏及びその他關係者も兩名は既に大連を去つたことを言明した、また聖德街のアパートも五日夜限りで鍵は家主奥野氏に返濟した事實がある、二人が隱れてゐたアパートの部屋には未だ食ひさしの飯が殘つてゐたが

五日は 朝より六日曉方にかけて何人も同室を訪れた者はない、大連を去つた二人は二日より五日に至るまで大連埠頭出帆の如何なる船にも乘込んだ形跡はないので陸路北方に向つた事は明瞭で奉天、長春、ハルビン、滿洲里の何れかに潜伏し、また同地における某同窓友人の保護を受けてゐる模樣である、一方内地においては矢張り學友等が若尾、辰馬兩家の間を奔走して目下解決に努めてゐるが、當地滿鐵埠頭事務所調査係ロシヤ係に勤務する横田猷太郎氏も先月二十日出帆のアメリカ丸にて

神戸に 行き兩家間を斡旋して居り、茲兩三日中には一先づ解決もつき二人の居所も判明する模樣である、右に就いて宮部氏は語る

私も惑からでなく友人として一旦黒田等を引受けた以上今ペラ〱と喋べることが出來ないとは何卒お察し下さい。併し少くとも二、三日中には何も彼も明かになるだらうと思ひます、ただ目下二人は大連に居ないことだけは言明します、これが僞りだつたら貴方等から罵り殺されても文句はありません、二日か三日かに北方に行つたと思つて下さい

なほ二人が在連中の行動も人目を避ける爲め實に用意周到を極めたもので

近所に 大タクの支店があるが決して自動車に乘らず皆馬車で歩き廻つたといふ、なほ手荷物はトランク二個限りで現金は一萬數千圓は持つてゐたらしく上海を經由して大連に逃れて來たことゝ云ひ、數多の外語同窓生の飛躍連絡により一九三〇年型の戀の道行は若尾、辰馬の日本財界の兩璧を楯とし上海南北滿洲、アメリカと世界を背景としてその規模、テンポは目眩しきものである

小指を斬つて内相に送り

不景氣救濟を進言す 狂人の仕業でもないらしい

【東京六日發電】不景氣!失業!生活苦の悲痛な叫びが巷に渦卷いてゐる五日朝、内務省に安達内相あて桐箱入り小包に血判の跡生々しい一通の手紙を添へた書留郵便が配達された、中を開いて見ると達筆で「深刻な不景氣に因る失業者は全國に充ち、また生活苦に惱む者は數知れぬ有樣である、今にして善處せねば我國は滅亡する」とその對策を論じ、最後に「自分は眞劍に内務大臣に進言するものである、その印に血判し同時に切取つた右手の小指を添へる」とあり小包中には脱脂綿に包まれた小指が血に染まつて現はれた、その筆跡文面より見て單なる精神病者の仕業とも思はれぬので内務省では直に事件を警保局に移して手紙の署名と消印に依つて發送受附局たる北海道函館市に取調方を通牒した

鶴見前代議士の實弟つひに收容

明政會議員買收事件に絡み 祐輔氏の召喚迫る

【大阪六日發電】明政會議員買收事件に關し問題の前代議士鶴見祐輔氏令弟鶴見定雄氏(三七)は果然大阪檢事局の召喚により五日來阪、午後八時遂に瀆職罪として北區刑務所に收容された、定雄氏は豫備歩兵中尉で甲府聯隊に勤務中は模範將校として將來を屬望され退職後東京に大和香油商會を經營してゐた、明政會事件では目下收容中の島徳藏氏から祐輔氏へ送込みのため十萬圓を受取つたものといはれてゐるが、定雄氏は令兄に關連せるものでないと固く否認を續けてゐるらしく祐輔氏の召喚も切迫した模樣である

船田代議士(政友)を選擧違反で收容

【宇都宮六日發電】選擧違反の疑ひで先月末宇都宮檢事局に召喚取調を受けた栃木縣第一區選出政友會代議士船田中氏は、五日再召喚し宇都宮檢事局にて訊問を受け更に市内高田町の船田氏留守宅を家宅捜査の結果、午後六時に至り强制處分により宇都宮刑務所に收容された、事件は目下豫審に附せられてゐる船田派幹部の宇都宮市池上町豐田幸太郎(三七)本下野中學書記齋藤[illegible](四[illegible])にかゝる買收事件の運動資金が船田氏の手から直接出てゐることが再度の取調べと家宅捜索によつて確證が上つたによるものである

海の勇士の歡迎準備に大童

水上商組合は連鎖店舗を造り割安でお土産廉賣

いよ〱陽春四月三日恒例により我が第一艦隊が青島より來港する事に決定を見たが、早くもこれ等海の勇士達を歡迎する準備が市内各團體や各方面で着々進められつゝあり、或ひは無料休憩所、茶菓の饗應、さては土産品の廉賣、名所案内地圖の頒布等々……勇士歡迎の熱誠ぶりは今から想像するにかたくないが、水上商組合でも例年の如く滿鐵側と交渉のうへ埠頭構内に

歡迎場 を設け樣と役員連の間に相談が進められてゐる、今年は特に一定の特定水上商を選拔のうへ歡迎場内に連鎖店舗を造り市中商家よりグッと割安で而も組合が吟味した土産品を賣するといふ意氣込み、十日迄にこの店舗を開くもの丶員數が判明するからその上で水上署の許可を受けるといつてゐる、また海軍在郷軍人が組織する海友會においても同樣埠頭構内に歡迎場を設備する企てがある

小島七郎氏 大連では追悼會

久しく健康を害してゐた元東京市會議長小島七郎氏は遂に五日、東京において死去した、東京においては七日午後四時より青山齋場において葬儀を營むべく大連にても同氏の友人知己ら七日午後四時半より若草山本願寺に集合し追悼會を營むべく一般の集會を希望すると

錦鷄間伺候 大谷靖氏逝去

【東京六日發電】貴族院議員錦鷄間伺候大谷靖氏は六日午前二時四十分小石川大塚の自邸で逝去した

大連憲兵隊長更迭

大連憲兵分隊長須藤少佐は六日附で東京赤坂分隊長に轉任し、後任に大阪憲兵隊長沼英夫少佐が補せられた

陸軍記念日講演

滿洲青年聯盟本部では來る十日の陸軍記念日當日午後六時から本部會議室で南滿工專教官春日大尉の「奉天大會戰實戰談」といふ演題のもとに一場の講演を聽くと

艶色生膽秘譚 (43)

伊藤松雄作 河原塚龜太郎畫

噴火山(四)

奥まつた部屋――とは云ふものゝ、肝腎な「熔岩茶屋」が小屋同然だから察しはつかう。

有明行燈のかぼそい光りの下、ネコむしろを敷詰めた部屋に寄かられこんだ二人連れ。

絶へ間もない山鳴りと噴き出す炎の反映にお仙は辛くもウツラウツラとするのみ、闖川とても眠りは淺かつた。

「もう何刻にならう、から人里離れてゐては鷄鳴もきかれぬ」

闖川は起上つた。

お仙はそつと戸外をのぞいたが見當もつかなかつた。

「支度をするのだ、茶屋の者を起さずに登つて來ることにしやう」

「え?」

「案ずることはない、山頂までは無理ぢや、勦眼も考へねばならぬ十町も登ればよからう、嶮くないやうにしてな」

闖川は何時の間に用意してあつたのだらう、恰で行者體へと想はれる白衣の姿と變つた。

お仙もぐづついては居られない

「その窓からおりるのだ、傾斜面に建つてゐる家だからひとまたぎの筈だ」

闖川は音をたてずに窓の戸をひいた。

「それ、この通りだ、よいか」

ヒラリと窓枠を越した。

「茶屋の人が驚きませうね」

闖川は外の暗がりで低く笑つた

お仙も小づまをからげてヒョイと地上へおりた。

燒砂に足がスク〳〵と埋る。

「この道では頂上など思ひもよらぬ、よし、あの丘上までゆくかな、どうでこゝから上は無人の境だ」

闖川はサク〳〵燒砂を鳴らして歩きだした。

ザラ〳〵燒砂がズリおち、燒石が踏む足の下に軋んだ音をたてる歩き難いつたらない。

空は晴れてゐたが、月はなく、星の散り布いてゐる狀が廣大無邊の宇宙を想はせてゐる。

行途には處々燒けこげた灌木帶が殘つてゐたもの丶、丘狀をなした熔岩層や吹きよせられた燒砂の堆高まりが頂きに燃える炎をさへぎつた。

かれこれ半刻ばかりかゝつたらう。

茶屋から十町ばかりの地點、さへぎる丘がなくなつたせいか、頂上は呼べば答へむ間近に見える。

「こゝでよい、まア一息つくがよい」

闖川はスツクと立止つた。

山鳴りは立つてゐる足もとの山脈をゆり動かすやうに響いた。

彼の白衣が噴く炎をほのかに映すと、愈々神秘な感じがふかまるのだつた。

「お仙、ここへ來て座るがよい、よいかな誘眠術は術にして術に非ず、一の信念である。對者に之を施すに際しては、己が心をそのまゝ對者に映すのだ。つまりは對者の心を術者が摑むとも云へやう」

闖川は性急に語りだした。

「俺がそなたの眼をぢつと見詰ると、そなたの呼吸が俺の呼吸とぴつたり合つてくる、心臟の働きも亦同樣である。その時にこそそなたの心は俺の心になるのだ。その瞬間、俺が眠れとそなたに命ずると、そなたは眠る、それ、その通り、眠くなつた筈だ。どうだな、それ」

お仙は張り詰めてゐた氣がおぼろに遠く去つて、眼が開いて居れなくなつた。

怖ろしい山鳴の音さへかすかに消えてゆく。

「ええ、眠るものか、眠つてなるものか」

反抗すればするほど耐へる力が消えてゆくやうだつた。

映畫と演藝

操太夫一行 演奏旅行 奉天と哈市へ

常磐津操太夫、美太夫、美春太夫一行の奉天に於ける常磐津演奏大會は來る九日讀賣會主催松島會後援の下に奉天ヤマトホテルに於て開催される事になり、操太夫は七日大連出發と決定した、尚十一日にはハルビンに於て演奏會を催す豫定であるが奉天に於ける演奏番組は左の如くである▲鶴龜▲將門▲廓仇夢、(櫓八)▲三世相ノ内仲町(福島屋)▲廓八景▲舞踊(釣女)

一流揃ひが十八番の讀み物 吉田大和之丞一行の讀者慰安浪曲大會

既報の如く本社販賣部主催の下に來る八日より四日間歌舞伎座に於て浪曲界の最高權威である吉田奈良丸改め大和之丞を始め一門二十名を迎へ讀者慰安浪曲大會を開催することゝなり白熱的歡迎を以て大いに期待されてゐる、吉田奈良丸改め大和之丞は言ふまでもなく故桃中軒雲右衛門と共に浪曲界の双璧として浪曲の隆盛に貢献せる宗家で奈良丸時代には鐵道省及び文部省の依囑を受け全國を巡演して大和魂の普及に努めたことはよく人の知る處である。その率ゆる一門は何れも座頭格の錚々たる一流揃ひで語り物も連日十八番ものみを以て開演することになつた【寫眞は大和之丞】

浪花座に於ける奈良丸改名披露

ラヂオ

大連 JQAK 三月七日自午後七時

◇兒童科學講座「花の色と時節」大連第二中學校泊倚義

◇合唱「レコード」オラトリオユダス・マッカベーウス(ヘンデル作)解說村岡樂童

◇狂言「兒流鏑馬」シテ土田他吉郎、アト女房龜川晋吉、馬引岡田久太郎、同和田卯之吉、立頭松本謙治郎、同河野吉樹、同山口滿穗、同瀨崎久雄、同高平宗七

◇支那劇「河下得寶」連東倶樂部々員

東京 JOAK 三月七日自午後六時二十五分

◇講演「日本とチエコスロヴアキア」チエコスロヴアキア公使カレーレルハラ、通譯並に解說岡登貞治

◇連續講談「熊本奇聞巡査の仇討」第四席桃川若燕

◇新內「不斷櫻下總土產宗五郎子別れの段」淨瑠璃富士松喜遊、三味線富士松晉遊、上調子富士松遊佐之助

◇脚本朗讀「同志の人々」山本有三作、第二幕船底の一室(配役)田中河內(島澤裕治)其息瑳磨介(矢島哲也)是枝萬助(松橋濱男)解說及放送指揮矢島梨花

樂界漫談 新井光藏

【中】

東京の新響で現在活躍してるシフエルブラト氏は司伴樂を課する敎師として、代表的な人でした。哈爾賓に於ける一流音樂家として次の如きものがあります。

▲ピアノ――デイロン女史、アブテカリエワ女史

▲聲樂――ボリカルボワヤ女史

▲提琴――ゴリドシテイン氏、トラフテンベルグ氏、ケイニヒ氏

トオリヤボツパ及トオリヤカミンスキイの二天才少年提琴家をあれまで仕込んだのは前記ゴリドシテイン及トラフテンベルグの兩氏であります。

二少年は二、三年前恩師に別れを告げ前後して一人はアメリカに一人はフランスで專門の提琴を勉强してるそうです。ハイフエッツ氏がトオリヤの持つ天才を保證したそうですから將來の世界的名人になり得る可能性があるでせう。

幸か不幸か、私はそのドイツ式系統のロシヤ人に就いて提琴を勉强し可なり自信を得た筈でしたが實際曲に直面し、シンホニイの演奏となりますと全く無力である事に氣がつきます。

「曲へ早く入つては進歩が止る」と好樂家がよく申します、ですが私の從來の經驗では出來得る限り曲に親み管絃樂團等へ勇敢にふみ込まなければならぬと思ひます。

それを如實に物語る者は大連に於ける滿鐵音樂會員のハイドン作シンホニイの練習であります。エチユード專門でやつて來た私は何等の效果をも顯しませぬ。

それよりは曲を手がけ、よき合奏に手馴れた會員が遙かに演奏上に於ける重要な役割を果して居ります。

何れが是か?非か?硏究の餘地はありますが、音樂は理窟ではありませぬ。音の出し方一つで優劣が決定されます。

囀話

帝國敎育會映畫部滿洲支部が夏川靜江の「街の子」のトーキで近く產聲をあげるが▲ナベさんがどんな風に育てるか、そのうちストックのアキ書が出來て穴二

織物いろはマーク

國產品で特許を受けた織物のいろはマークは學生等の帽子、袍、洋服、オーバ等に附けて體裁良く紛失や取違へ等を防ぐので好許である

第十二回 滿日勝繼碁戰 (大磯氏一回勝二回目)

四子 秋元豐二郎氏
二段 大磯義勇氏

○	●	○	●
一〇一 レ十三	一〇二 ツ十三	一〇三 レ十一	一〇四 ル十一
一〇五 チ十一	一〇六 ル十三	一〇七 ヲ十四	一〇八 ル十四
一〇九 ヲ十六	一一〇 ル九	一一一 ヨ十七	一一二 タ十七
一一三 ヨ十八	一一四 ヨ十六	一一五 ワ十七	一一六 カ十七
一一七 カ十八	一一八 ワ十六	一一九 ヲ十八	一二〇 タ十八

—【6】—

支那粮棧の獨り天下來るか
シベリー商會の倒産を機に外商筋影を薄めん

【ハルピン特電六日發】シビリスキー商會の倒産は今後北滿市場に如何なる反動と影響を與へるであらうか、シ商會と對抗して歐米市場に特産の輸出をしてゐるものにワッサルド(資本金五千萬クロネ)と佛京ロスチヤイルドの經營に係るドレフス(資本金十億フラン)にカバルキンがあるが、大小共に痛手を負はぬものはない、從つて正に北滿特産界にパニック來るの傾きあり各銀行はいづれも警戒してゐる、世界的不況に伴ふ北滿特産輸出商の受難時代であるが、

この現状からすれば他の各外商筋も從來よりは手を縮めるに至るであらう、從つて特産物の

全生命は 依然として支那側粮棧の手に還元し支那特産商のみが生き殘つて行くであらう、今日まで北滿市場に於て大小の特産商が倒れた數はかなり多數に上るであらうが、支那粮棧のみは陣營を固く守つてゐる、これは土地に膠着せるものゝ强味である、要するに外商の特産輸出商はこれを轉期として影を薄くして行くだらう

寧ろ買進みの支那商人が危險
二、三ケ月後倒産者續出か
某消息通の觀測

シベリー商會倒産に關聯し北滿の特産界に就て消息通の語るところに依れば

深い創痍を蒙つてゐるのは單にシベリー商會のみでなく總ての特産商が打擊を受けてゐる從つて外商筋は凡ど活動を休止し成行觀望の態であるが獨り支那商人のみが買ひ進んでゐる、如何に地に根差すとは云へ最近の銀價暴落と歐洲向け不引合を以てしては到底この不況を切拔けることは出來まい、その結果は支那商側の蒙る打擊が最も大きく茲二、三ケ月中には倒産者續出するのではあるまいか、尚日本側特産商は比較的打擊が少ない

奉天製麻の經營難原因
安田の資金回收態度其他

五日本社奉天特電により本月中旬より工場閉鎖を傳へられてゐる奉天製麻は、一袋の年産能力約二百八十萬枚を有し滿洲製麻の約三百萬と合せて年額約五、六千萬に達する滿洲地場需要の約一割內外の供給者で三萬株七十五萬圓の拂込資本の中一萬株は安田保善社及安田系帝國製麻の持株であるが今回の經營難の主因として擧げられてゐるものは整理を要する不良資産の多きことや機械の老朽による生産費高及持株以外今日迄約百五、六十萬圓を融通せる安田側の態度が硬化して資金回收を始めたこと等が數へられ、それに最近の稻々たる銀價落調の煽りを喰らつて原料高、製品安、輸入品の壓迫も加はり今日の悲境に陷つたものとされてゐるが同社の更生には前記不良資産の切捨(昭和二年下半期造營及機械評價額百五十八萬六千餘圓)が最も必要とされ從つて安田の態度如何が注目されてゐるが安田系事業は最近一般に萎微不振の傾向にあり、現に同種關係事業の帝國製麻も業績不振大津工場を閉鎖しつゝある有樣なので大株主として腰を入れて同社の回復策を講ずることは困難と豫想されてゐるが滿洲に於ける麻袋工業そのものが根本的に行詰つたのでなく東支一

混合保管
(G)

制度の沿革
期間の延期及び强制總混保完成

(申請書)近來市中同業者間に在て故意に豆粕の評目玉を製造し或は輸出する者不少爲めに內地各方面に於ける肥料輸入同業者より種々苦情を申し來り候に付ては此際充分に制裁を加へ極力匡正改良の必要を認め候條吾々に於て種々協議致し候處結局昨年末より試驗的に實行を願ひ居り候混合保管の方法を擴張して之に評目物に對する制裁方法を加へ實行する事に致し候より外無之との事に一致致し候に付ては別紙の如き實行規定案を協定致し度希望に有之庇護の下に實行致し度貴社御承認の上は何卒一層の御助力被成下度此段別紙實行規定案相添へ連署を以て及申請候也

大正三年四月三十日
滿洲重要物産同業組合　安川雄之助
大連油房聯合會會長　柴田虎太郎
南滿洲鐵道株式會社　運輸課長心得西村信敎殿

△實行規定案

一、當地製豆粕は自今總て埠頭倉庫に混合保管として寄託されたるものに非れば取引或は輸出することを得ず

二、埠頭豆粕檢査合格品は混合保管貨物とし不合格品に對しては不合格の符印を押捺の上、普通寄託貨物として取扱はるゝものとす
尙ほ不合格品は荷主に於て之を引取らんとすることあるも右不合格の符印押捺を受くるに非れば引取ることを得ず
尙ほ此際に於て從來不合格品は別に荷繰賃を要せしも總て一樣に保管さるゝに至りしを以て自今は此際に於ける荷繰賃は免除されたき事、但し船積以外の場合に於て荷主の必要により荷繰をなすときは荷繰料を徵收せらるゝものとす

三、混合保管寄託の際に於ける製造後の日限に付ては自今制限を設けず、一定せる製造當日よりの日々の減少率により檢査員の手心を以て一定時日後に於ける目減りを豫想の上之を受入るゝものとす
本項の減少率は製造當日より日々の減少率に付、曾て埠頭事務所に於て調査されたる所に基き當業者の實驗を參酌の上之を定む

四、混合保管の檢査に合格せざるときは更に再檢査を請求することを得
再檢査に合格せざるものは不合格品と確定し總看貫をなすものとす
再檢査料及總看貫費用は總て寄託申込者に於て負擔するものとす

五、不合格品を提供したる荷主は如何なる場合に於ても買方に對し罰金として其總斤量中における不足斤量の倍額だけの割引をなすべきものとす、但不合格總看貫の結果豆粕一枚の平均斤量四十六斤以上なるときは賣買双方間に於ては合格品に準じ取扱はるゝものとす

六、現物受渡しの際に於て買手は約束總數中其一割だけは不合格品を混合せるも之を拒むことを得ず

但し此の際に於ける該一割に對しては無論前第五項を適用すべきものとす

七、前項の場合に於て從來千枚單位と定めたる保管證は便宜百枚或は其倍數に分割の請求をなすことを得

八、不合格品に對する不合格の符印押捺は凡て之を拒むことを得ず、且つ押捺手數料として一枚に付……宛を埠頭事務所に仕拂ふものとす

九、以上の如く當地製豆粕玉に對して嚴重たる檢査の下に混合保管さるゝに至りし以上、奧地物を區別するの必要ありと認むるを以て火車物は火車卸と同時に斤量品質等の如何に拘はらず總て火車物たるの符印を押捺されたき事
此際に於て押捺手數料は總て買手に於て負擔すべきものとす

一〇、右五月……日より實施の事以上

銀の輸入禁止
英佛兩國も諒解
期日は追って通告

【南京五日發電】支那側關係紙所報によれば國府は曩に銀貨調節のため銀輸入禁止を決したが愈々インド及び安南から支那に向け當分銀の輸出を中止するにつき英佛兩國の諒解を得たので其結果本日行政院に對し財政部をして直ちに總稅務司に對し銀輸入の禁止の通告を出さしめる樣通告した、尙禁止實施期は追って正式訓令を發せられる筈である

糸價安定の補償法承認
第一回委員會

【東京六日發電】糸價安定融資補償法適用に關する第一回糸價委員會は五日午後二時半より農相官邸にて開かれ、町田會長以下各委員(三井商工次官缺席)全幹事出席先づ町田會長より糸價を現狀の儘にて放任して置く時は我國の産業經濟上憂慮すべき結果を招來する惧れあり當業者の共同保管の方法のみにては如何ともすべからざる情勢に立至り此の際政府は糸價安定補償法を發動する外他に良策なき旨を說明し

諮問の結果全員異議なく政府が補償法を發動するは已むを得ざる旨の答申を決議し銀行の補償價格、數量、期間、手續方法等の細目に關しては政府の手にて具體案を作成した上近日中に第二回委員會を開き協議決定したき旨町田農相より諒解を求め四時半散會した、第二回委員會は八日頃開くことに內定してゐる

……配及其他に於て露、支人の工場が勃興しつゝある際なので同社の今後の整理如何は注目されてゐる

合同見本市
プラン大體決定す
七月七日から四日間

昨秋來滿鐵商工課に於て調査研究中であつた全滿輸入組合主催に係る內地各府縣見本市を打つて一丸とし一大合同見本市の開催計畫は四日滿鐵社內の下打合を以て大體左の如く決定し今後左の各後援者と輸組聯合會とが協議の上着々開催に關する諸準備を進むる段取となつたが、今回の合同見本市は出品點數、參加團體、品種、招待者數等に於て稀に見る大規模のもので招待者數の如き全滿各地の露支邦商の代表的のもの、及渤海沿岸天津、龍口、威海衛、芝罘青島方面に迄招待狀を發し約二千人に達する見込であるが滿鐵では目下各機關を通じて將來の取引上のトラブル防止のため信用其他に就き確實な調査を行つて居り、之等各地よりの招待者に對して二等片道、三等往復船車賃援助の特典が與へられる筈で從來分散して各個々に渡滿した內地各府縣見本市は本年度より跡を絕ち本年の多物仕入は此の合同見本市一回切りなので一般輸入商側の期待も相當大であり其の收穫はいろんな意味で注目されることゝなつた

△主催者　全滿輸入組合聯合會
△後援者　關東廳、滿鐵、民政署商工會議所、華商工議會
△會期　七月七日より四日間
△會場　重要物産三、四階四十四室、三百小間の豫定
△陳列方法　各府縣別
尙ほ一般消費者に對し正當な商品市價を知らしむる一方法として第一日又は陳列準備期間中に一般に

二月中の鐵道輸送
稍々減少す

二月中に於ける滿鐵々道輸送量は社外貨物六十四萬八千六百五十五噸、社內貨物九十四萬七千七百五十一噸合計百五十九萬六千四百六噸で前年同期に比し社外貨物に於て五萬三千百六十四噸を減少し社內貨物に於て二萬四千八百十噸を增加し結局合計に於て七萬八千三百五十四噸の減少を來した社線並に連絡鐵道別に示せば左の如くである(單位噸)

	本年二月	前年同期
社線	三八五、五八二	四〇三、〇四一
金福	三、〇四一	一、二二〇
瀋海	四四、八〇四	三六、一三三
朝鮮	七、八二八	六、一八一
四洮	一一六、五九二	一三一、三〇八
東支	一〇一、六九六	一三七、一一三
吉長	八五、〇八八	七一、五一七
計		
在內貨物	六四八、六五五	七〇一、八一九
合計	九四七、七五一	九二三、九四一
	一、五九六、四〇六	一、六七四、七六〇

尙ほ主なる輸送貨物を揭ぐれば左の如くである
△大豆二四七、二九二△高粱三五、一七七△玉蜀黍八、三五四△粟二五、七五一△其他穀物及種子四二、六五三△木材三四五三三△鹽二九、三〇六△豆油四、六二二△豆油二五、七三八

銀價暴落による支那財界の影響
大連民政署調査
(二)

支人不動産擔保金融狀況
銀暴落の影響が不動産擔保金融上に現はるゝには日尚淺く資料求め難いが當署登記簿によれば昭和四年度金勘定借受額は二百八十八件二百四十一萬二千七百圓(前年より四十五件減少、八十八萬三千圓增加)銀勘定は十五件二十一萬九千五百圓(九件十八萬圓餘增加)、小洋は八十四件十萬圓(大差なし)である、次に返濟に於て金勘定は借受金額に對し八割四分二百七萬四千八百圓(前年成績は八割)、銀勘定は二割五分(前年度は五割)の不成績を示し、小洋勘定は前年月極八割五分以上に當る

舊年末華商問屋筋の賣掛代金回收狀況
銀暴落のため回收困難に陷り大恐慌を來したが就中甚しきは麥粉の決濟にして綿糸之に次ぎ砂糖石油其他の雜貨は比較的輕微と稱せらる、麥粉及綿糸布は從來より先物約定旺に行はれ前年たる昭和三年の支那關稅率改正、麥粉は北滿麥粉の移出禁止等により見越思惑盛に行はれ仕入嵩み居りし折柄日米爲替の好轉と原地安に仕入品の値下り損失を受け更に銀並に奉票大暴落の結果購買力殆ど半減したるのみならず移出禁止中の北滿麥粉の解禁となり急に南下流入せし等惡材料重なり奧地商人は手持品處分に困窮し先物約定品の引受不履行に陷ると共に値下の結果何れも倒産の悲境に淪らんとしつゝあるものゝ如し、かくて當地華商雜貨商聯合會員(約廿名)の舊年末未收賣掛代金は約三百萬圓と稱せられ邦商輸入大手筋との約定品既に到着するも引受くる能はず、之がため過日來邦商に對し華商連名にて救濟方懇願をなしつゝあり、若し邦商輸入筋が約定履行を强要し之が決濟を追求せんか華商問屋中よく倒産の悲運を免れ得るもの果して幾名を殘すかと疑はれてゐる

保險會社の減配續出
手持證券値下りの打擊

【東京六日發電】有價證券崩落の餘波を受け手持證券の値下りを喰つた生命保險會社は決算表作成難の爲め幾分でも緩和せんため既報當局の慫慂に從ひ減配を實行した二、三の會社があつたが今期に於ては更に減配を餘儀なくされるものが續出する模樣で仁壽生命の如きも將來に於ける基礎を鞏固にする意味を以て斷然減配に決定し今期は株主配當を五分(前期一割五分)に契約者配當率を二分(前期四分五厘)に引下げた

……參觀せしむべく目下考究中である

鮮鐵貨物輸送
二月は一割增

二月中に於ける朝鮮鐵道局線內貨物發送總量は三十三萬七千二百五十二噸で前年同期に比し三萬一千七百餘噸約一割の增加を示した、右は同月中を通じて穀類の出廻りが旺盛であつたので就中米の六千餘噸大豆の九千餘噸が新に加つた爲め約一日六千噸を增加したのと鹽の五千噸等が增加の主なるものである

米粟朝鮮移入

朝鮮總督府發表＝二月中に於ける米及粟の輸移入高は左の如し

米	輸移出	五二四、一四三
	累計	三、〇五〇、三五三
粟	輸移入	二〇、五六一
	累計	一〇七、七五〇
粟	輸移入	九五、六三五
	累計	三六九、八一一

滿洲米値上げ
一叺から十錢

大連米穀同業組合では先月二十五日滿洲米の小賣標準値を二十錢方値上げしたが五日更に各等とも十錢値上げを行つた、右値上げの理由は各地を通じ極度に出廻り薄のため當市米商手持品は多少あるも補給困難との見込による買人氣によるものである、然し銀安と解氷による供給增加近きため當分此邊にて落付くものと觀測さる、一方朝鮮米は保合商況を續けてゐる、五日發表した小賣値標準は左の如くである(一叺は四十三瓩入、一袋は三十瓩入)

△朝鮮米
檢査特等一叺　十一圓七十錢
同　一袋　八圓二十五錢
△滿洲米
檢査特等一叺　八圓四十錢
特等　同　八圓十錢
檢査一等　同　八圓十錢
一等　同　七圓四十錢

黃塵

◇…銀價の暴落は各方面において大打擊を與へてゐるが銀で手數料を取つてゐる關係上相當打擊を受けてゐる、大正十二年十一月現在の手數料に決定した當時は流石の銀通揃ひの特産屋サン達もマサカ銀が六十六圓臺まで辷るとは思つてゐなかつたらしい。

◇…しかし組合では決議の上銀價百五十圓以上の騰貴するか又は七十圓以下に暴落した場合は賣買手數料の改正を承認する旨の書面一札を入れておる。

◇…其後十三年十月百五十圓迄暴騰せしも爾來落潮を辿り本年二月中旬七十圓臺割れを演じ其後伸力なく大保合の狀態にある。

◇…元來お上品な特産畑の方々だけに未だ鳴をひそめてゐるが何れ近く手數料改正が、問題となるであらう。

◇…而し現在豆粕は金建取引において金一圓銀建取引は銀一圓、大豆高粱の金建取引は金一圓三十錢、銀建取引は銀一圓三十五錢と規定されてゐる。

◇…銀建の手數料は當時の協定通り改正は近く行はるゝ運命にあるも結局は銀を金に換算して金建の一圓及一圓三十五錢を基準として決定する外あるまい。

市況

特産
買人氣薄に大豆は暴落

銀市の浮動に反覆商况大豆は昨場軟化のあとを承けて暴落を呈じ豆粕も之に伴して下押し低落したが買人氣近は安寄りしたが買…獨り昂騰を呈してゐる

◇定期前場

▲大豆(暴落)
限月	寄付	高値
三月末	七二五〇	七二五〇
四月末	七三〇〇	七三一〇
五月末	七三五〇	七三八〇
六月末	七三八〇	七三九〇
七月末	七三九〇	七三九〇
出來高　五百七……

▲普通大豆(出…)
▲豆粕(低落)
限月	寄付	高値
三月限	二〇四五	二〇四五
三月末	二〇三〇	二〇三〇
四月限	二〇一〇	二〇一〇
五月限	二〇一〇	二〇一〇
六月限	二〇〇〇	二〇〇〇
出來高　十二萬…

▲豆油(低落)
限月	寄付	高値
三月限	二〇一〇	二〇一〇
四月限	二〇〇〇	二〇〇〇
五月限	一九五五	一九五五
六月限	一九四〇	一九四〇
出來高　八千五百…

▲高粱(暴騰)
限月	寄付	高値
三月末	四〇〇	四〇〇
四月末	四三〇	四三〇
五月末	四六〇	四六〇
六月末	四六〇	四六〇
七月末	四七〇	四七〇
出來高　二百二十…

◇現物前場
▲包米(出來…)
混保大豆(袋込七一五〇)
普通大豆　出來高四十車
豆粕　出來高　二四四五
豆油　出來高　二〇一〇
高粱　出來高　三百箱

定期喰合高(五日現在)
大豆　四七五六車
高粱　三二五〇車
豆粕　一七五五千枚
豆油　二〇四九百箱

錢鈔
標金の軟化に鈔票は昂騰

今朝の海外材料として倫敦銀は十八片十六分の十五高、先物十八片十六分の五高……

◇定期取引
	寄付	高値
期近	六九〇	六九〇
遠期	六九〇	六九〇
出來高　(期近)五百…　(遠期)三百…

◇現物取引
	銀對金	銀對洋
九時	六九二	
十時	六九〇	
十一時	六九〇	
十二時	六九四	
出來高(銀對金)(銀對洋)七千…

商品
前場
麻袋(低落)……鐵四分一安爲替入分……手持玉の整理をせんとする模樣にて…引際氣配現二十七錢、…

株式
內地株軟弱

市場電報(六日)

棉花
銀塊及爲替

五品ヂリ安

大阪株式
東京株式
大阪期米
東京期米
大阪綿糸
大阪棉花
橫濱生糸
神戸豆粕
印度麻袋

奧地市況(六日)
特産

為替相場(正午)

上海為替情報

手形交換高(六日)

朝鮮鹽價引上
外鹽に追從して

津久井支店長

吉田絃二郎著

霧嶋紀行

恩地孝四郎裝幀 四六判上製 定價壹圓五拾錢 送料二十二錢

最新刊

月明の夜、霧島の溪間から薩摩隼人等の燒酎飲みの歌聽けば悲愴な哀調の底に彼等の天地を全くした意氣、旅人の膓を斷つ。雲また雲、山また山、薩南の空の色は螢草と日に翳して見たるより尚濃く、旅人の胸を衝き旅の心を因べる「霧島紀行」以下吉田絃二郎氏快著の紀行感想集である。

與謝野寛・與謝野晶子著 霧島の歌（新刊） 四六判上製 定價壹圓八拾錢 送料二十二錢

十字街の愛

宮島嘉六著

愛妻が彼にとつて總てでなくなる時は、愛の十字街に立ち迷ふ時であり、精神上の燈臺の消ゆる時だ。現在の生活を支配するものは炎の樣な憎惡、不信、自嘲、誘惑的な宥恕、絕望、眠りを誘ふなどの單調、眠れない淺夜の濁つた眸、毒汁の樣な惡口草原の草の樣な孤獨と絕對の暗黑だ。然しこんなものは思ひなき夢だ。意志を武裝して起て！冷嚴な運命を鬪ひ取れ。本書は單なる散文ではない詩だ。繪畫だ。全文に低流する哀樂の曲は、その內容と相まつて我等の魂をしぼる。

（長篇小說） 田中良裝幀 四六判上製 定價壹圓五拾錢 送料二十二錢

新選名作集（既刊多數 好評嘖々） 各冊定價壹圓 送料二十錢

新選 岸田國士集

最新刊

（戲曲）古い玩具、チロルの秋、麵麭屋文六の思案、葉櫻、戀愛恐怖病、溫室の前、可兒君の面會日、百三十二番地の貸屋、留守、驟雨、傀儡の夢、空の赤きを見て、動員挿話、隣の花、取引にあらず、灯ともし頃、秋の對話、新年狂想曲、（映畫脚本）ゼンマイの戲れ（隨筆）言葉言葉言葉、獨斷、幕間、走るノート（翻譯戲曲）パダン君、二人の友、眞珠孃（評論）演劇一般講話、佛國現代の劇作家、我等の劇場、演劇時評（堂々六百頁）

藤森成吉著 何が彼女をそうさせたか？ 定價壹圓廿錢 送料二十二錢

發行所 東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二番 電話芝(43)自一一二一番至一一二四番 改造社

科學画報三月號

有史前の日本住民

躍進又躍進見よ世界最新知識の通俗化をモットーとする我國唯一の高級常識雜誌、進步的現代人は讀め

本號特輯讀物

- 日本民族の祖先　柳田國男
- 天孫民族とは何か　後藤守一
- アイヌ族の起源　松村瞭
- 出雲民族の由來　喜田貞吉
- 熊襲は大和民族か　橋本增吉
- 舟から見た日本先住民　西村眞吉

▼バード一行は如何にし南極に冬籠したか　中正夫

南極の地を踏んで以來足掛け三年、嚴寒と戰ひ、氷原を突破し探險への道へ精進しつゝある苦心談！！

最新知識

- ▼人工太陽燈と其應用　義屋滿
- ▼蚯蚓の體制と其機能　三阪利英
- ▼日本最初の跳開橋　成瀨勝武
- ▼海底への潛行探險　寮佐吉
- ▼桂川沿岸の先史民族　仁科義男

世界最新 航空界事情座談會

ツエッペリン飛行船の世界一週で、其偉大なる進步に驚いた滿天下の諸君よ、諸君は寢々として停止する處を知らない航空界一般の進步の狀況をも知らねばならぬ。我國航空界權威者と本誌記者の問答により展開し來る此驚異的事實を見よ

出席者 航空局課長 兒玉常雄、海軍大佐 庄司鍾彥、海軍少佐 加藤尙雄、航空兵少佐 紳谷正男、飛行學校長 相羽有、造兵學教室 內藤邦策

- 大砲の驚異的發展　大角亭
- 飛行機の自動操縱　寮佐吉
- 自動車生立ちの記　記者
- 發火合金と其應用　加瀨勉

實用記事 テレヴィジョンの作方　苫米地貢／グライダーの作方　佐々木民部

本號特價八十錢 送料三錢　發行所 神田區錦町一丁目 振替東京二三九九六 科學畫報社

要目

汽罐、汽機烟突、各種機械類、設計、製造、据付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸素瓦斯

製品

鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置、鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、暖爐類

株式會社 大連機械製作所

本店 大連市沙河口臺山町 電話（代表共通番號 夜間及長距離）九一二五三番

安奉工場並分店 奉天西塔大街三丁目 電話二一〇三番

マンシュー ダイリテン
フクコー コンス
ダイレン カンブドーリ
デンワ 6131.6132.

登錄商標 地球獅子牌

亞鉛引平板　亞鉛引浪板

營業課目

鐵材、鋼板、管、棒、コ工口異型銅眞鍮、板、棒、管、線、燐銅、亞鉛引針金、平浪板、釘、鋲力板、建築材料及耐火煉瓦、錫、鉛、亞鉛、ニツケル、アンチモニー、ハビツトメタル、電信、電話用機械及各種材料

株式會社 大信洋行

本店 大連市監部通四十九番地

支店出張所

奉天大西邊門外路南、哈爾賓道裡新城大街、長春城內東三道街、錦縣城內東街、天津日本租界桃山町、大阪市南區安堂寺橋通三丁目

品貨本位の地球獅子牌亞鉛引平浪板

鑛業に關する總ての御相談に應じます

大連市兒玉町四番地 八丁鑛業所 電話六五四四番

石綿製各種パッキング
煖房用保溫材料一式
各種スーパーヒートパッキング
朝日石綿煙突
在庫豐富多少に拘らず御用命願ます

杉元商店

大連市榮町十五番地 電話（長）三八八七番・五七九八番

家庭用として 幽雅で…實用向の……

紫檀細工

各種製造販賣

大連伊勢町（吉野町角） 日支公司 電話六七四八番

內科・產科・婦人科

佐志醫院

大連市敷島町吾妻橋角 電話八五〇二番

眼科

馬場醫院

ドクトル 馬場庄江

大連市常盤橋詰 電話八九七八番

內科專門

櫻井內科醫院

大連市愛宕町（天金前） 電話七〇〇〇番

安田經營 帝海 海上火災保險

滿洲總代理店

國際運輸 保險部

大連市山縣通り 電三一五一

沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ

GREENE TWEED & CO.,

バルメツトパツキン

高壓スチーム用・高壓エヤー用

For Rods & For Valves

急告 新入荷品

▶上記多數入荷す御用命乞ふ◀

大連 鳥羽洋行

一、資本金 二百萬圓（拂込濟）

大連市西通

株式會社 大連商業銀行

電話（長）三三四七番・三五〇二番・四四八五二番

一般銀行業務確實に御取扱可申候

最新刊

- 大谷光瑞著 國民の自覺 實價六十三錢送料六錢
- 藤田嗣郎著 巴里の横顏 實價一圓五十七錢送料八錢
- 白柳秀湖著 親分子分 俠客編 實價一圓五十七錢送料十錢
- 石尾市太郎著 大西洋より太平洋へ 實價一圓三十六錢送料十錢
- 大宅壯一著 文學的戰術論 實價一圓五十七錢送料十錢
- 大崎楓夫著 世界を動かす十二傑 實價一圓五十七錢送料八錢
- 竹越與三郎著 陶庵公 實價二圓六十二錢送料十二錢
- 福永渙著 カンヂーは叫ぶ 實價一圓五十七錢送料六錢
- 時事新報社政治部編 名士趣味談 實價一圓八十九錢送料十二錢
- フランス學會著 フランスの社會科學 實價三圓九十九錢送料卌六錢
- 德富猪一郎著 歷史の興味 實價一圓五錢送料十錢
- 鈴正憲著 所得稅の話 實價一圓六十八錢送料十二錢
- 年史刊行會著 昭和四年史 實價二圓九十四錢送料二十錢
- 金星堂著 日本詩作の研究 實價一圓七十八錢送料十錢
- 原田實譯 友愛結婚 實價一圓八十九錢送料十錢
- 藤村作著 英語入り新辭典 實價二圓六十二錢送料六錢
- 布施勝治著 支那革命と馮玉祥 實價二圓十錢送料十四錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

- 飯島正著 ベルナアルフイの現代フランス文學 實價一圓五十七錢送料八錢
- 內山賢次著 結婚の破產 實價一圓二十六錢送料六錢
- 藤森成吉著 何が彼女をそうさせたか？ 實價一圓二十六錢送料六錢
- 澤田謙著 モルガン 實一圓五十七錢送料八錢
- 福永恭助著 軍艦物語 實價一圓五錢送料六錢
- 草間八十雄著 女給と賣笑婦 實價一圓五十七錢送料八錢
- 渡邊審治著 科學玩具二百種作り方遊び方 實價一圓八十九錢送料十錢
- 橋本賢康著 少年（臺灣地方）日本地理文庫 實價一圓五十七錢送料十錢
- 大谷光瑞著 國民之自覺 實價六十三錢送料六錢
- 山田孝雄外七名著 續芭蕉俳諧研究 實價二圓九十四錢送料十二錢
- 三木喬太郎著 碁の話 實價一圓五十七錢送料八錢
- 高島米峰著 米峰は曰く 實價一圓五十七錢送料十錢
- 時事新報社政治部著 名士趣味談 實價一圓八十九錢送料八錢
- 米窪太刀雄著 海のローマンス
- 宮地嘉六著 愛の十字街 實價一圓五十七錢送料十二錢
- 三田村鳶魚著 江戶生活のうらおもて 實價三圓十五錢送料十二錢
- 室伏高信著 日本はどうなる 實價一圓六十八錢送料十錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

社説

新市長に望む
大連市豫算案を披閲して

大連市豫算は最近五箇年間において次の如き計上を見た。

元年度　一、一〇五、一八三
二年度　九七八、六六一
三年度　一、二五六、〇二五
四年度　一、一九八、五五六
五年度　一、二五九、二八一（案）

然るところ五年度豫算案は新市長田中氏が就任匆々のことであり何ら新味を加へることもならず、たゞ前年度豫算を踏襲せるのみなるは已むを得ぬといへば已むを得ぬことであらう。が併し、それは兎も角として、單に數字を列ねたるのみなるは遺憾千萬である。而して表面、前年度に比し三萬九千三百七十五圓の減少となり居るも事實においては八萬餘圓の自然膨脹額を計上したことは、緊縮節約の當節柄、些の増額といへども遺憾の點なしとはいへぬ。

◇

そもそも大連市の施設は、關東廳および滿鐵の經營等と對照するにあらざれば、その完璧を期することは出來ぬのであり、從つて僅かに一百萬圓内外の豫算額なりとて、無下に評過し去ることもならぬのである。國際都市、港灣都市として、また新興都市としての施設を整備するがためには、一百萬圓内外の豫算額を以てしては決して滿足することは出來ぬのである。港灣の整備は滿鐵において、交通土木の問題は關東廳においてといふ風に、大部分の營造施設は大連市役所以外の機關において適當に整備され、市としては殘されたる部分に對して行はねばならぬといふ經史的の關係よりして、大連市の豫算額も、今日、要求される程度のものとなつて現はれざるを得ぬのである。かかる點より考察すれば、はなはだしく不徹底の觀なきにしもあらずであるが、四圍の實情よりすれば、それも全く已むを得ぬところとせねばならぬのである。

◇

ここにおいて大連市としては、關東廳の監督下にありて出來得る限り社會的施設において力を致すべきであらう。もとより自治的なる市として、また新らしい時代の要求としても、大連市の如き機關が、社會政策的の施設において全力を傾注するといふことは、最も機宜の措置といはねばならぬ。幸ひ大連市は、率先して市營小住宅の新築經營を敢てし、特別會計によつて市民の要求を滿しつつあるが如きは、最も多とするところである。吾人は、この精神を擴充し獨り住宅方面のみならず、あらゆる社會政策的施設において、全市民の幸福利益を増進するとに鋭意せんことを要求する。彼の公設市場の經營の如きも、決して今日を以て滿足せず、一般市民の立場から、市民の經濟生活のために、最善の努力を竭されんことを切望せざるを得ぬ。

◇

市政の運用としては、まづ第一に全市民の保健、それから利便、而して餘裕あらば美觀といふことにまで及ぶべきである。勿論この三ツを切り離すことは出來ぬが、とにかく全市民の保健といふことを第一目標とし、あらゆる施設を整備することに努めねばならぬ。それがためには、今次、發表せられたる五年度豫算案なるものにては、未だ大に物足らぬ憾みが多いのである。勿論、吾人は大連市當局に對し、敢て無理を强ひんとするものではない。新市長田中氏は就任匆々であり、その抱負を直ちに實施せよといふが如きことを强ふるものではない。が併し、新市長の聲明の如く、この大連市の特殊性に鑑み、調査研究、吾人の注文に添ふべく、刻苦精勵せられんことを、新豫算案を披閲し、豫め期待し置くものである。

閻錫山氏は愈よ馮氏と共に外遊
五日附で通電を發す

【北平特電六日發】閻錫山氏は五日附和平外遊の通電を發し馮氏と相携へて外遊することを聲明した、斯くて南北の危機は一時平穩になつたと見られる

閻氏單獨下野疑問
國民政府に宛てた通電の内意は蔣氏にも下野を要求

【上海特電六日發】閻錫山氏の本兼各職辭任通電が南京政府より發表され本六日の各新聞紙は閻氏の下野實現　され時局は既に解決されたものゝ如く傳へてゐるが、閻錫山氏は今直ちに單獨的に下野するものとは觀られない即ち南京側では閻氏が右の通電において單獨的下野を表明した如く發表したが三日附、閻氏のこの通電に對して胡漢民氏らが五日附發した對閻返電に於て蔣介石氏は國事の全責任を負ふ職にある理由を以て辭職し得ざることを述べて居り、これによつて觀ると閻氏の三日附下野の表示は閻自から　の下野を表明すると共に蔣氏の辭職下野を求めたものなること明かにして、たゞ南京政府側が閻錫山氏の通電全部を發表しなかつたことが閻氏の單獨的下野を傳へしめるに至つたものと思はれる、よつて閻氏としては今回もまた蔣介石氏が下野せざる限り單獨に下野する意思なきにあらずやと觀測されてゐる

劉珍年に彈藥給與
張學良氏から

【天津特電六日發】六日芝罘より入港永利號乘組奉天軍所屬李某のもたらすところによると、渤海艦隊警備司令于學忠は張學良氏の命令を受け芝罘にある劉珍年に對し秦皇島より爆藥一千箱を送附したと、右は學良氏が于學忠の手を通じ劉珍年を手中におさめ山東方面に勢力を張らんとする下心からと觀られてゐる

北寧線鐵橋警備
奉天派昨今嚴にす

【奉天特電六日發】張學良氏は時局に鑑み北寧線の鐵橋其の他を嚴重監視すべく、若し在來の護路警察にて不足の時は奉天より巡警を應援せしむべき旨を訓令したせば北寧鐵路の列車も抑留さるゝのではないかと傳へられ一般商民は頗る之を憂へてゐる又北平發濟南行の列車は陳調元軍の爲め抑留

日銀兌換總額

【東京六日發電】三菱銀行は五日日本銀行で五百萬圓兌換した、日銀の兌換總額は一億四千五百餘萬圓に達した

平津方面の車輛徵發

【天津特電六日發】閻錫山氏は平津各機關に命じて各鐵道の車輛を徵發せしめつゝあるが、天津警備司令傅作義氏奉天へ機關車及び車輛の貸與方を要求したが張學良氏は之を拒絕したので灤州以東西の各驛に在る車輛をドシドシ徵發しつゝある、戰局が今日以上に惡化

政府の方針を監視するに決す
政友會幹部會の結果

【東京六日發電】政友會は六日午後一時より幹部會を開き森幹事長より過般の總選擧の結果に鑑みて選擧委員全部昨日犬養總裁を訪問し選擧の不結果を陳謝すると共に本部役員たる島田、松野、館谷、森は辭任を申出たが、總裁は其の儀に及ばぬとの事で一同之を諒承したと報告し次で財界現下の各問題につ

いては政府は過般總選擧の大勝を國民が政府の財政々策を支持したためにしてゐるが、果して然らば政局安定と共に財界又安定すべし、然るに財界の不安は益々深刻化し政府は此事實に狼狽し從來の主張を擲つて國費に依り救濟策を取つて其の結果財政膨脹の因をなすを顧みぬ、即ち糸價維持補償法の如き之である、最近株式慘落するや之を反對黨の宣傳又は海外の特殊事情に因るとして大藏大臣の如き策の施す術なしと放言してゐる、藏相が此原因として擧げる銀價下落、印度の關税引上等は早く昨年秋より知られたところで、井上藏相は解禁時期を豫告せる際海外事情亦何等不安なしと斷言した、然るに輕々に解禁を斷行　して深刻なる不景氣を將來しながら國民を欺瞞せんとするものである、政府は蠶糸家救濟のため却て根柢より反對した補償法の發動を閣議で決定したが特に町田農相の言動は驚嘆に値ひする、即ち議會が之を通過した以上已むを得ず之に同意して公布するが現政府は之を實施する考へは持たない、假りにありとせば國家非常の秋であると云つてゐる、茲に政府部内の意見に齟齬を來してゐる　とて政府の方針につき政務調査會で審議し監視を加へるに決し、四時散會した

人口食糧問題の答申案可決さる
＝分配及び消費に關する方策＝
六日の調査會にて

【東京六日發電】人口食糧問題調査會は六日午後二時より首相官邸に開會小委員會の決議を經た分配及び消費に關する方策答申案につき永井委員の説明あり原案を可決同三時散會した

答申案

一、人口問題對策については内外移住拓殖
一、勞働需給調節
一、人口統制ならびに生産力增進の外左の方策を緊要と認む
一、生活費及び其の指數に關する調査
二、給品制度の整備實施、最低賃銀制度各種社會保險等生活保證に關する適切な施設の調査
三、失業保險其の他職業保證に關する適切な施設の調査實行
四、株主配當ならびに重役賞與の制限其の他分配の公正を期する方途を講ず
五、浮浪所得の制限、奢侈の防止を目的とする税法改正
六、生活必需品供給に於ける獨占及び價格協定の監督
七、都市に於ける住地住宅の整理改善就中不良住宅の根絕借地借家に關する法制上の缺點の完備
八、小運送其の他運輸施設上其の他販賣組織、質屋其の他の金融機關の改善、消費組合其の他共同組合の普及發達を圖る消費節約、貯蓄奬勵に關し適當な計畫をあんじ冠婚葬祭の因習打破、消費の合理化に關する調査研究及び實行に關する諸般の施設を講ず

米の主張は決して軍擴とはならぬ
スチムソン全權聲明

【ロンドン五日發電】アメリカ主席全權スチムソン氏は本日ロンドン會議に關し大要左の如き聲明をなした

軍縮會議に關しアメリカ全權がなしつゝある努力は結局噸數增大を惹起するであらうとの印象を與へてゐる樣に見えるが事實は決して左樣な悲觀的ではない、なぜなら目下英米間に受諾可能に見える案によればアメリカは其**目下建造中のものを含む現有約廿萬噸以上に對し實質的縮小**をなしイギリスはそれ以上の縮小を行はんとするものである、更に又萬一既に建造を許されたるも未だ建造を開始されざる艦艇を現有艦艇中に繰入れゝば一層大きな縮小となるであらう

此頃の張宗昌氏
故國の風雲をよそに
豪奢な其生活ぶり

昨年五月故國の戰渦を逃れて別府を訪れた元山東督辦直魯聯軍總司令張宗昌氏が湯の街の郊外鶴見ケ丘昭和園に入つてから早一年に近い、この五月には愈々別府の生活を打切つて歸國の途に就くとも傳へられてゐるが、山東再起の志を胸に秘めて故國の風雲を他所に亡命の一年間は張將軍にとつて決して短い月日ではなかつた。

×

それは湯の街における張氏の亡命史に燦然たる金文字の一頁を加へるものである、此頃張氏は大連から呼寄せた名花に朝夕の憂悶を潰つて居る、大連から呼寄せた名花、それはかつて大連の狹斜に隠れ一の名花と謳はれた朱榮娟といふ本年十八歳の美人、長い別府の生活が單調となつた張氏の身邊には常に名花數輪が主の寵をあつめて居る、一と頃は將軍の寵を一つに集めた第十五夫人張玉氏が來てゐたが、此程歸國して入れ替り、立替り、最近は前記朱榮娟の外第六夫人の方輔義と、第九夫人の方輔成が居る、第六夫人は十九歳、第九夫人は二十歳、何れも妙齡花のやうな滿洲美人である、時折買物等で別府の街頭にその姿を見せて道行く人の話題に上る、夫人の外張氏の身邊に隨從する從者は幕僚以下料理人召使ひに至るまで常に四十人から五十人は居る、多い時には八十人も來てゐる事もある。

×

現在の身邊の主なる人々は海軍中將元渤海司令溫樹德、陸軍中將張子銓、秘書長徐觀誠、夫人監督として陸軍中將監雲氏、陸軍中將祝宏德、同洪鑑華、英國文學博士でドイツ法學博士である前代理公使陳家麟、元山東銀行總辦裴寶高等顧問（易學者）童好古、元濟南警察廳警察長黃錫麟、日本人顧問として元直魯軍參議根本豪、及び廣田宇兵喜の諸氏が居る、變つた人では昨年七月昭和園のピストル射撃事件で射殺された鄭繼王第十七王子金憲開氏の令兄金憲立が事件落着次第張氏の許に在るのも面白い、そして時局の變轉毎に、斯うした人々の出入が頻繁である

×

母堂張候氏は中途一度歸國したが昨年十一月以來同居して居り、母子の情は他目にも羨ましい程睦じさである、昨年十一月別府に母を迎へた際、遠く佐賀關牛島へ一日の行樂を催して、海女の貝取りに母を慰めやうと張氏自からも魚船を操つて打興ずる中、初多の寒空に裸體となつた海女の貝拾ふ有樣を見た母が、老人の思ひ遣りからこの寒空にこんな可哀想な事をさせる事は好まぬ、早く止めさせよ、と云ふがまゝ、張氏も折角興にのつた催しを中止して、母に隨つて歸つたと云ふエピソードもある。

×

別府での張氏の服裝は殆ど背廣服で通してゐる、最近屋内では丹前を着たりするが、支那服はちつとも着ない、毎日の食事は支那食で隨行する料理人の手になつたものを張氏以下上下なく皆一緒に食する、斯うした張氏の生活に一ケ月四千圓から五千圓を要すると云ふ、別府に亡命の當初は、興にまかせて花柳界方面へも足繁く出入し、或は昭和園に七人も八人もの藝妓を呼び上げて、支那大官らしい豪遊振りを示してあらぬ噂の種をまいた事などもあつたが、最近では外出することすら少くなつた最近蔣介石氏と閻錫山氏の確執が再び支那時局を動かしつゝあるに就いて

蔣と閻とは決して兩立すべきものではない、どうしても蔣は倒すべきである、蔣が倒れぬ限り本當の支那の政治は行はれぬ。

と、感想を漏らして居ると言ふ、張氏雄心勃々として未だ衰へず、張氏や今一度再起して風雲を叱咤するの勇あるや如何に。

陸軍の異動
關東軍關係者も多い

【東京六日發電】陸軍異動左の如く發表さる

補關東軍司令部附　工兵少佐　佐藤　賀
補鐵道第一聯隊附
陸軍兵器本廠附兵器局員　工兵少佐　藤原　幹治
補關東軍司令部附
步兵第四十六聯隊長　步兵大佐　秋川　正義
補獨立守備隊司令部附
命滿洲醫科大學服務
滿洲醫科大學服務　步兵大佐　太田　義三
補步兵第三十八聯隊長
大連憲兵分隊長　憲兵少佐　須藤　裕
補東京赤坂憲兵分隊長
大阪憲兵隊附　同上　長沼　英夫
補大連憲兵分隊長
關東軍兵器部々員　砲兵大尉　濱崎　靜一
補野砲第八聯隊附
陸軍技術本部附　砲兵大尉　合屋　成雄
補關東軍兵器部々員
獨立守備步兵第一大隊副官　步兵大尉　植松　操
補近衞步兵第三聯隊附
獨立守備步兵第四大隊附　步兵大尉　守下　敏夫
補步兵第二十一聯隊副官
獨立守備步兵第一大隊附　步兵中尉　好士崎良雄
補步兵第十三聯隊附
獨立守備步兵第二大隊附　步兵大尉　山崎　直吉
補步兵第二十七聯隊中隊長
獨立守備步兵第三大隊長　步兵大尉　鶴川　良夫
補步兵第四十四聯隊附
獨立守備步兵第三大隊附　步兵大尉　香　道教
補獨立步兵第三大隊中隊長
盛岡聯隊區司令部附副官　步兵大尉　東海林壽次郎
補獨立步兵第三大隊附
獨立步兵第一大隊中隊長
步兵大尉　富山　武雄
補獨立步兵第一大隊副官
步兵第三聯隊中隊長　步兵大尉　倉本　茂
補獨立步兵第一大隊中隊長
第十一師團軍醫部々員　一等軍醫正　笹井　秀恕
補遼陽病院長
東京第一衞戍病院附　二等藥劑官　木村　忠六
補旅順病院附
旅順病院附　二等藥劑官　島田源太郎
補篠山病院附
關東軍司令部附　一等獸醫　加藤　越夫
補陸軍獸醫學校教官兼軍務局課員
陸軍士官學校附　一等獸醫　庄司　武助
補關東軍司令部附
步兵第三十三聯隊附　步兵少佐　武邑　有義
補步兵第九聯隊附京都高等工藝學校服務
步兵第三十八聯隊附　步兵大尉　永吉　實展
補步兵第三十三聯隊附
步兵第三十三聯隊機關銃中隊長　步兵大尉　太田　紀一
補步兵第三十三聯隊附　步兵中尉　杉立龜之丞
補步兵第三十八聯隊附奈良縣五條中學校服務　步兵大尉　竹下　清文
補步兵第三十三聯隊附
步兵第三十八聯隊長　步兵大佐　德野外次郎
補步兵第三十五聯隊長
福知山聯隊區司令官　步兵大佐　堀田　條造
補步兵第二十聯隊長
步兵第三十八聯隊大隊長　步兵少佐　名取　信雄
補步兵學校教官兼同校研究部員
仙臺幼年學校生徒隊中隊長　步兵少佐　遠山　登
補步兵第二十聯隊長
第十二師團附長崎醫大服務　步兵大佐　赤松　寅七
補步兵第三十三聯隊中隊長　步兵大尉　有馬　敏雄
補步兵第三十三聯隊附三重縣尾鷲中學校服務
補步兵第三十八聯隊中隊長
步兵第二十聯隊附奈良縣吉野林業學校服務　步兵大尉　松本晉次郎
補步兵第三十八聯隊附奈良磯城農學校服務　步兵大尉　栗本　孝義
補步兵第三十八聯隊中隊長

補步兵第三十八聯隊附奈良縣五條中學校服務　步兵大尉　竹下　清文
補步兵第九聯隊附東山中學校服務　步兵少佐　廣間　武雄
第二師團獸醫部長　一等獸醫正　青山　幸信
待命被仰付　陸軍少將　末松　茂治
補步兵第三十六旅團長
同　佐村　益雄
補工兵監部附
近衞師團司令部附　外山　豐造
補朝鮮憲兵司令官
步兵第三十八旅團長　大谷　一男
同
補近衞師團司令部附　村井　清規
補步兵第三十八旅團長
同　吉永　吉次
補步兵第十一旅團長
兵器本廠附　吉富　庄祐
補步兵第三十二旅團長
同　大塚堅之助
補步兵第十六旅團長
同　坪鄕　芳一
補步兵第十八旅團長
臺灣經理部主計監
補朝鮮經理部長　吉橋太一郎
補第三師團獸醫部長
陸軍獸醫學校教官　新見　信太
補陸軍省監査課長
一等主計正　奥田德三郎
補臺灣經理部長
第十一師團經理部長　二等主計正　石川半三郎
補本省監査課長
近衞師團經理部員　二等主計正　十川　登
補第十一師團經理部長
第十師團經理部長　二等主計正　渡邊源五郎
補第十一師團軍醫部長
陸軍經理學校教官　二等主計正　中山　二郎
補第十師團經理部長
遼陽病院長　一等軍醫正　田川精三郎
補第十四師團軍醫部長
第三師團獸醫部長　一等獸醫正　橫山　拔
補朝鮮軍獸醫部長
第四師團獸醫部長　一等獸醫正　長尾　正德
第四師團司令部附被仰付
陸軍獸醫學校教官　一等獸醫正　田川　謙吉
補第四師團獸醫部長
關東軍獸醫部長　一等獸醫正　渡邊　中
補獸醫學校教官
獸醫學校附　二等獸醫正　田崎武八郎
補關東軍獸醫部長
野戰砲兵學校教官　二等獸醫正　沼伍　鐵男
補第二師團獸醫部長

陸軍異動親補式

【東京六日發電】七日午前宮中に於て左の如く吉田技術本部長に對し大將昇進の親任式を行はせらるゝはず

任陸軍大將
陸軍技術本部長　陸軍中將　吉田　豐彦

なほ同時に大將に海級する南朝鮮軍司令官に對しては別に濱口首相より左の官記を傳達するはず

任陸軍大將
朝鮮軍司令官　陸軍中將　南　次郎

金本位の銀行を官民合辦で設立
吉林錢鈔業者の計畫

【吉林六日發電】吉林省城に於ける錢鈔業者は這回の世界的銀價暴落に際し一般支那商人の蒙りたる損失莫大なるに鑑み今回金價抵制を計畫し左記の具體案を決定近く省政府に申請すると

一、官民合辦の大規模なる銀行を設立し東三省の特別金融機關とすること
一、該銀行の資金は全部金本位とし金票に代るべき一種の紙幣を發行、之を東三省内に限り流通せしむること
一、一般商人が金票を收受したる時は該銀行發行の紙幣を交換して行使す
一、日本人と取引する場合は其所要金票額に限り該銀行發行紙幣を金票に代へ使用すること
一、該銀行發行の紙幣は現金と交換せず專ら金票と交換するものとし中外各國民の所持する該紙幣は何時たりとも金票の交換に應じ又金票を該銀行紙幣と交換に應ずるものとす

官憲と衝突豫想
婦女子らに警戒を注意す
ガンヂー氏の聲明

【カルカツタ五日發電】印度不服從同盟指揮者たるガンヂーは本日左の如き聲明を發した

豫等は三月十二日早朝を期しアシュラム男子を以て編成する義勇國の運動の第一歩を乘り出す官憲と相當時間の衝突あるべく婦女子は之に近づきて不慮の禍を受けぬやう注意せよ

松田拓相の閣僚招待會
來る七日に開催

【東京特電六日發】七日開催の筈の與黨閣僚懇談會は五日夜開かれたので拓相の閣僚招待會は豫定の通り七日夜催されるが、當夜は總理以下閣僚殆ど全部並びに齋藤總督、仙石總裁、鈴木書記官長其他を招待、同席上において昭和製鋼所問題を懇談の筈

正金記念配當

【東京六日發電】正金銀行は六日午後一時から東京支店に定例重役會を開き創立五十周年記念配當の件を附議し、年六分（一株三圓計三百萬圓）の臨時配當をなし行員慰勞金五十萬圓を支出するに決定した

學生の排外運動
張學良氏禁止を命令

【奉天特電六日發】三月一、二の兩日擧行した外交協會の治外法權撤廢運動に刺戟され學生間に動搖の運動を起すべき憂ひあるので張學良氏は對外的紛糾を避くる見地より教育廳長に對し此の種の運動を嚴重防止すべく命令し、同廳長は各學校長を集め此旨を示達した

【印度】……に比し三千九百十二個の減少で、前年同月に比し九十九個の増加であつたが、通關檢査の結果四百五十二個課税された

北岡大佐寄連

前旅順海軍駐在武官北岡大佐は今般用務の爲め家族同伴上海に向ふことゝなり、七日天津丸にて着連の筈であるが旅大訪問の上九日榊丸にて發連する由

沈鴻烈氏赴青

東北海防艦隊副司令陳鴻烈氏は國民政府の命に依り五日午後奉天より來旅、目下碇泊中の肇和號艦内に假泊し六日午後黃海に碇泊中の鎭海號に乘船し、青島警備に出航した

關東廳辭令（五日付）

關東廳醫院醫官　森脇　藏治
叙高等官七等、九級俸下賜
旅順療病院勤務ヲ命ス　毛呂　邦次
任關東廳遞信技師
叙高等官七等十級俸下賜
遞信局勤務ヲ命ス
關東廳醫院醫官　大槻滿次郎
旅順醫院長事務取扱ヲ免ス

露支抗爭損害千七百萬元

【吉林六日發】吉林省では曩に對露抗爭損失調査委員會を設け損害を調査中なりしが此程完了東北政務委員會に提出して來た、東北政府に於ては奉天、黑龍江、吉林各省の該案を纏め露支正式會議に提出これが賠償を要求する筈であるが吉林省の損害額は現大洋千七百十萬四千九百餘元であると

支那中學の軍事教練實施

【奉天特電六日發】東北四省に於ける支那側各中等學校に四月一日から軍事教練を實施する事に決定し教官には講武學堂卒業生を充つる筈

出荷倉庫兩組合
果樹組合で計畫

關東州果樹組合では既報の如く組合産品の販路改善市價の安定を保つべく近く出荷組合及倉庫組合を

豫算案を審議
大連市參事會

大連市役所では六日午後五時市參事會を開會し五年度市豫算案を附議審議し同五時半閉會したが、引續き四日間に亘り參事會を開き議了の豫定であると

學校配屬將校會議

關東軍司令部では廿八日より三日間各學校配屬の將校會議を開催する由

二月の小包郵便

二月中大連郵便局取扱の内地行小包は總數八千四百七十一個で前月

大連其他に創設する由で來月中旬の總會を終へたる上直ち實行に移るといふが、五日は關東廳に各支部幹部出席の上計畫及び總會提出案に關し具體的協議を遂げた

あめりか丸船客

八日大連入港豫定のあめりか丸船客は清岡喜一郎、三木貞次郎

安樂椅子

滿鐵東京支社に「阿彌陀の遺跡」と題する珍ノートがあるので何氣なくのぞいて見ると何のこと！所謂「奢らせ税」の徵收原簿だ▲ところでその課税課目なるものを見ると曰く「入社祝税」曰く「昇進祝税」曰く「上京税」曰く「お目出度税」等々▲だがこれ等は何れも極めて平凡な部類、少し面白いのを二三拾つて見ると▲先づ優しいのは宮中女官お目見得税（乏×君）滑稽なのは人質似失敗税（角×君）人を喰つたのは聖人として歸京税（×島君）など▲何となく税（平×君）や何處までも元老税（栗×君）は「理由もなく奢らされた」と當人の不平顏が想像されるし▲首税（笹×君）と入社税（鍬×君）と並んで居るのは多少ニユウス染みて居る▲勇ましい處では○道優勝税（淺×君）と刑事殿り倒し税（×丸君）などだが▲○○子恐縮税（×藤君）親切護俠税（×島君）臨談一時間税（×江君）などに至つては解しやうによつて甚だ穩かでない。

本日廳報を添ふ

特産

定期後場（鈔建）

▲大豆（總落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　四百十八車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（總落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　八萬一千枚

▲豆油（總落）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六千五百箱

▲高粱（叡調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六十四車

▲包米　出來不申

現物後場（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（裝込）（裸物）	七〇六〇	七〇四〇

大豆出來高　三十車
普通大豆　出來不申
豆粕　二四二五　二四一〇
出來高　四萬枚
豆油　一九九〇　一九九〇
出來高　二百箱
高粱　出來不申
包米　出來不申

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（期近）二百四萬圓（遠期）二百卅五萬圓

現物後場（單位錢）

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	—	[illegible]

出來高（銀對金）四萬二千圓（銀對洋）三千圓

商品

後場（出來不申）

神戸特産（六日）

品名	後場
大豆現物	六二〇〇
先物	五二八〇
豆粕現物	一八八一
先物	三八一
滿洲小麥	五四五
豆油現物	一九五〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
三月	一五六五〇	一五四九〇
四月	一五七六〇	一五七〇〇
五月	一五六九〇	一五八三〇
六月	一五九一〇	一六〇五〇
七月	一六二五〇	一六三三〇
八月	一六四〇〇	[illegible]
九月	一六五八〇	一六六五〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六八〇〇	六八〇〇
新	五二九〇	五二七〇
鐘紡	二〇四九〇	二〇三七〇
新	八六九〇	八六四〇
東新	九九〇〇	九九〇〇

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
株	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
東品	不申	[illegible]
五中	不申	[illegible]
豆先	不申	[illegible]
信	不申	不申
中	不申	不申
豆先	不申	不申
信	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	[illegible]

東京五品

	東新
寄値	不申
高値	不申
安値	不申
引値	不申

大阪期米

限月	後場寄	後場引
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]

滿日地方版

奉天

地方係長會議の奉天提出案
各種施設計畫十餘件

來る十、十一の兩日滿鐵本社に於て開催される地方係長會議に奉天地方係の提案の主なるものは左の如し

一、土地建物規則一部改正の件
一、建物現存證明その他に關する件
一、水便所獎勵に關する件
一、外勤者待遇改善の件
一、會社の課金體系を改善せられたき件
一、道路淸掃作業を地方係において管理實施するの件
一、附屬地內兒童遊園地統一の件
一、市區計畫標準の件
一、施設五年度計畫內容指示の件
一、消防自動車運轉手に特別免許證附與方をその筋に申請する外その待遇改善の件
一、法定傳染病患者附添婦制度を舊制度に復活するの件

醫大遠征軍歡迎會

奉天體育協會では五日午後五時から五日歸奉した醫大歐洲遠征軍のため滿鐵社員倶樂部で盛大な歡迎會を催し九時頃散會した

內地へ歸した妻女に無情にも三行半
藝者を落籍した男

子供を得るために他の女と同居するから二、三年は內地で暮せ……と夫から命令的書面を受けた人妻……それは病氣のため昨年六月瀋海線北山城子の夫の許から鄕里長崎市小島町に歸省し靜養中の村畑とし＝假名（二七）はその後經過良好で全快したので北山城子居住の夫村畑仁太郎＝假名（三三）の許へ歸らうと準備を急いでゐた折から突然夫からの右の頼りで吃驚仰天、そしてその委細を聞かうと色々手紙も出して見たが返事も來ずその中本年に移つて今までの送金はパッタリ絶え生活にさへ困るやうになつた然る處夫から「自分を助けると思つて離婚して呉れ」との無情な手紙にとしを呆然たらしめたがこの模樣ではとても一緒になれるやうな見込みがないので諦めその代り三千圓の生活費を請求したいが現在では夫も困る事であらうから差向き五百圓の送金說諭方を海龍分館に出したしかし村畑はその後同地を去つて奉天に來り春日町某洋品店にゐるとかで奉天署に廻されて來たため同人を召喚し取調べをなす筈であるが村畑は既に奉天に於て柳町料理店松廼家藝妓久松（二七）を千圓で落籍せしめ今では天晴れ新らしい夫婦として納まり込んでゐるとは遠く鄕里にあるとしも神ならぬ身の知る由もないらしいと

三省膠皮工場職工罷業

奉天宮島町十一番地三省膠皮工廠（鮮人經營）鮮人職工四十八名中廿三名は五日朝罷業を開始したが原因はゴム靴一足の工賃三錢五厘を四錢に値上げを要求したが確答なきため有耶無耶で怠業したものらしいと

町の便り

十三日午後一時から奉天地方委員會では委員會を開き奉天區冷藏庫使用料徵收規定制定の件及び奉天區屠畜場使用料徵收規定改正の件につき協議をなすと

◇

附屬地商務會では七日午後二時よ

瀋陽駄話

醫大アイスホッケー選手一行は嚴父の如き十川監督に護られ赴歐し各國にて試合を試み五日無事歸奉した▲十三回戰ひ只の一回は優勝し一回は不戰一勝といふみじめな不成績で心配をかけ厄介となつた皆さんに對し面目次第もない▲とても驛まで出迎へて來れるやうな方はなからうと汽車がガタつく每に頭を惱ました選手諸君▲稻葉學長職員學生市民その他の出迎へでプラットホームは一杯▲そしてどうだ元氣であつたか達者であつたかなど〻極親みのある溫かい挨拶を掛けられた時胸の心配はカラリと變り今度は感激と感謝の念で胸も張りさける思ひ▲歐洲列國のコンデイションも實力も凡そスケートを解する人は大體の樣子も知つてゐる、そしてその間に轉戰し挑戰してゐる醫大軍の苦心慘澹の努力もよく知つてゐる歡迎の人々▲そこに何等か切つても切られぬ根强い情實が出來てゐる▲それでこそ始めて乾坤一擲練習を積み見事彼等を粉碎する時機が期待されるのだ

瀋海線で着奉し同夜九時廿分發列車にて歸開すべく三等待合所に待合中三十歲位の支那美人が誘拐し北市場方面に立去つたので直に手配捜査した處北市場の陶方にて發見程に引渡した該支那美人は王雅如といふ淫賣婦であると

◇

四日夜市內加茂町ゴム靴商布袋洋行使用支那人が店の賣上金七千餘圓を拐帶し行方を晦した

人事

▲木村滿鐵人事課長　四日歸連
▲村田步兵第卅三聯隊長　四日歸奉
▲稻葉醫大學長　五日朝大連より歸奉
▲齋藤公主嶺署長　四日夜過奉旅順へ
▲沈鴻烈氏（東北海軍司令）　四日大連へ
▲張遼寧財政廳長　四日歸奉

安東

新規事業は皆無
當分府債償還に苦む
貧弱な新義州の豫算

新義州府では目下來年度豫算編成中で本月二十日頃協議會開催の豫定であるが、來年度豫算は本年以上の財政難で非常なる編成難に行惱んで居る、本年度歲出入豫算總額は二十一萬六千五百五十七圓であるが來年度豫算編成の癌となつてゐるのは、府債返還の元利金償却である、本年度の返還金は八萬五千八百九十圓で來年度は九萬三千二百二十圓、約一萬圓の增加議出で財政難の府廳としては大痛手である、右府債を除くと約十二萬餘圓を以て一切の切盛をしなければならず此內には土木費、水道費の要求額六萬圓、更に人件費として二萬圓を要するのであるから、新規事業は殆ど望まれない貧弱な狀態である、此の府債償還も八年度より漸減して來るので此二三年間は編成難に惱む事は免れ得ない

金組設置運動
會頭歸安を俟たず着手

安東商議の金融組合設置促進運動に關する緊急商議員會は三日午後四時より同所會議室に於て開催、同會議に於て去る二十五日の常議員會にて決定された「會頭歸安後實行運動に着手する事」を變更して「會頭歸安前實行運動に着手する事」とし陳情書起草委員五名をあげて起草並に其の實行方法をも併せて委囑する事とし午後五時四十分散會したが、起草委員は詮衡の結果四日左記五氏に決定した

山下五郎、金井佐次、福田菊次郎、鹽見主造、福島熊一

輝く新調の校旗
校歌は葛原氏作、小松氏作曲
廿三日安中の始業式

創立以來五星霜去月第一回の卒業生を送り出した安東中學校は來る二十三日頃始業式を行ふ事となつて居るが、當日は新調の校旗推戴式をも併せ行ふ筈で其の際合唱する校歌も本邦兒童文學の大家葛原齒氏に依頼して出來あがり四日到着した、作譜は斯界の大家小松耕輔氏である安東中學では田中音樂敎諭が谷生徒に指導してゐる、歌詞は左の通りである

安東中學校々歌

一、晨に迎ぐ鎭江山　空をどよもし雄叫ぶや「滿洲野千里の月路廣く　希望遙けき若駒に　質實剛健の鞭とれ」と　鞍上風に腕は鳴る
二、夕べに望む鴨綠江　瀧にさゝやくさゝら波　日夜至誠の歩みもて　路の低きにつきてのみ　國境流す二百餘里　冲天高き幸の星
三、旭に匂ふ櫻花　われに矜の校章なり　天地かがよふ日の光　山河ゑまひの花の彩　平和の鐘をわれはつく　祖國の爲めに世のために

瀬川侍從武官
五日來安同夜南行

聖旨を奉じ駐滿軍隊視察の瀨川侍從武官は五日午前九時五十分着列車で來安驛ホームには先着の畑軍司令官を初め宇佐美領事、柴崎、大谷兩副領事、高山署長、高尾採木公司理事長、瀨口副會頭等の外軍隊側より上田大隊長廣田憲兵分隊長その他多數の出迎へあり、同武官は同乘の寺內中將と共に貴賓室において一般官民を接見後、驛前整列中の在鄕軍人團、靑訓生、中學校、女學校、兩小學校生徒に會釋し自動車にて守備隊憲兵分隊を視察、午後は領事館より納骨碑に參拜、製紙會社、無限公司を視察し安東ホテルに歸着、午後九時南行列車にて出發した

苦學力行の新財務部長

新任平北財務部長陣內利夫氏は四日午前十一時三十七分着列車にて官民多數の出迎へを受け着任直に差廻しの自動車にて道廳へ赴いた氏は語る

官吏生活は全く浮草と同じですれ、私も江原道より釜山、忠北と轉々として當地に厄介になる樣になりました、初めての事であるので今椅子は初めての事でありますが充分指揮して頂きたい、私も大に働くつもりです

氏は佐賀縣生れで本年四十歲である、學歷は中學校を出たのみで苦學力行高文をパスした俊才である

促進運動協議會其他の經過につき說明を求むる處あつた

◇

大藏省星野銀行檢查官は二三の兩日朝鮮銀行安東支店事務の檢查を爲し三日夜離安北行した

◇

平北財務部長陣內利夫氏は四日午後關理財課長の案內にて各方面を歷訪新任挨拶を述べた

◇

來安中の穗積總督府外事課長は三日領事館に於て安東朝鮮人會有志の陳情を聽取したる上同夜はすみれに於ける招宴にのぞみ午後九時三十分離安南行した

通行危險
鴨江解氷近し

白布を敷列べたる如き鴨綠江の堅氷も打續く暖氣の爲め氷面に龜裂を生じ交通が危險となりたるを以て安義兩地の警察署では去る二日より牛馬橇其他の氷上通行を禁止し署員を派遣して嚴戒中であるが日睫の間に迫つた解氷に備へる爲め各船舶業者は解船又は戎克等の手入れに忙殺されて居る

增燈百四十
市中が明くなる

滿電の電料値下げを機會とし安東署保安係は全市に於ける街燈の增設及び各戶の門軒燈、メートル切替等の斡旋に努めて居たが二月末の締切までに申込を了したものは總計四百四十燈に達し內譯は左の通りである

▲門軒燈　百五十四燈
▲メートル切替　百六十五件
▲街燈新設　二十一件
▲滿鐵社宅軒燈　百燈

因に滿鐵社宅の分は今年の年度變りから點燈するものであると

幔幕を寄贈
卒業生と父兄會から母校安中へ

安東中學校第一回卒業生並に父兄會に於ては卒業記念として學藝會運動會其他行事に使用すべき幔幕を學校に寄贈する事になり調製中の處此程漸く出來上つたので父兄會代表仲田市之助、並に卒業生代表鹿毛博人、仲田一憲兩君は四日學校に出頭して引渡しを了したと

國境雜信

滿洲靑年聯盟安東支部は四日午後七時から地方事務所會議室に於て幹事會を開き去月二十六日公會堂に開催された都市金融組合設置

鞍山

中山農園の電線切斷
馬賊の所爲か

鞍山柳町中山農園の電燈電話線を四日午後九時半頃何者かに切斷された同農園は全く闇黑の狀態になり家人一同は生きた心地なく柳町派出所に急報した、鞍山署では直ちに非常召集を行ひ現場に急行した處電燈線三十五米突時價五十圓を窃取して居たが馬賊の準備行爲でないかと目下嚴重捜査中

中學入試發表

鞍山中學校入學試驗は既報の如く四五の兩日に亘り二階教室に於て施行されたが募集人員九十五名に對し應募生百四名で成績發表は十日過ぎであると

行商路上臨檢

鞍山警察署では五日午前六時より九時まで三時間に亘り市內行商人の路上臨檢を行つたが不審訊問者約二百名に達し擧動不審者は本署に引致し目下嚴重取調中である

中學生の見學

鞍山中學校在學生は五日午後一時より製鐵所を見學し新設第三熔鑛爐の構造威力等に就いての說明を聞き大いに工業知識を涵養したと

長春

范家屯鐵北に派出所新設
馬賊事件の頻發から

長春警察署管內に於ては最近頻々として馬賊事件あり警察當局は躍氣となつて嚴探中であるが未だ逮捕に至らない管內中比較的强盜事件が多く且賊の巣窟ではないかと目されるのは范家屯であるが、同所には一派出所があるのみで僅々數名の警官が常駐するので事件のある每に犯人の追跡が思ふ儘にゆかず加之鐵北への通路は一箇所にて迂回せねばならず警備上不便が多いので鐵北に派出所を增設し專任刑事を置くは以前から痛感されてゐたが、經費の都合上今日まで實現に至らなかつた所昨今同方面に事件頻出し被害程度が多いので愈々派出所增設を實現する意嚮の由で石井署長及大場警部は四日同方面に赴き實地檢分した

大浦氏離長

南滿電氣試驗所長に榮轉した元長春支店長大浦力氏は四日市中挨拶を爲し五日離長した

長春商業の入試始る
第一日の問題

長春商業學校では四日入學試驗第一日を行つたが、應募者は約百五十名で大連、奉天其他各地からも參加し市中の各旅館に分宿してゐる、因に第一日の試驗問題は

一、我國の四大工業地區を擧げよ
二、南滿鐵道株式會社はどんな仕事をしてゐるか
三、果物は熟するとなぜ色づくか
四、買物三圓七十五錢の品に四圓八十錢の定價をつけて定價の二割引で賣つて幾ら益か又は損か

なほ綴方は「私の願ひ」だと

不完全な煖房裝置
保安係の調査

長春警察保安係が調査した所に依れば市中の煖房裝置で不完全なもの左の通り

一、破損せるもの
ペーチカ　四一
ストーブ　六五
煙突　一三九

二、可燃物に接近せるもの
ペーチカ　一九
オンドル　五三
ストーブ　四八
爐　一六六

三、附近に可燃物を放置するもの
ペーチカ　四二
オンドル　六七
ストーブ　八二
爐　六〇

其他合せて千五百六十六件だと

營口

特產組合の定時總會
四項目を協議

特產組合は定時總會を四日午後五時から松月に開會一、河物荷揚場に關する件二、定款一部變更の件三、新規加入者諾否の件四、船舶運賃低減の件の四項を附議し同十一時散會したるが出席者は三井關岡郁次郎、關中子郎、坂井喜則、三島輝善、原一水、池田桑作、深江治平、中村美之助、伊藤金次郎後藤美知治國際支店の關屋氏等であつた

埠頭名稱變更

滿鐵にては今回埠頭區分の名稱を變更することゝなり從來河上より順次下流に至り第一埠頭第一埠頭と呼び來りしを河下より上流に向け順次に第一埠頭（第一區）第二埠頭（第二區―第六區）第三埠頭（第七區―第十區）と呼ぶことに變更されたるが牛家屯埠頭の名稱は從來の通りであると

記念日の講演

來る十日の陸軍記念日に講演の爲關東軍司令部より當地に派遣さるゝ將校は同司令部附騎兵少佐新妻雄氏なりと

撫順

部下百名を擁する獰猛な馬賊
歪頭山驛附近に蟠居
豪農の息子を拉致

最近安東線歪頭山驛（蘇家屯驛より四ッ目）附近に各長銃所持の部下百名を有する馬賊跳梁し豪農の息子を拉去現大洋六萬圓を要求日支兩官憲及び日本守備隊までが大騷ぎをしてゐる、探聞するに本月二日午後六時二十分歪頭山驛北方四百米突の踏切で四名組と三名組の怪漢が入亂れて三十分餘も交戰してゐるので何事ならんと日本官憲が駈付けるや

双方とも 南方山麓に逃走その跡にはモーゼル、ブローニング取交ぜ約六十發の藥莢が散亂してゐたので急報に接した本溪湖署司法主任は事件を重大視し守備隊二十餘名の應援を得て現場に急行したが遂に逸し同夜は徹宵驛附近を警戒、翌三日午前守備隊と共に附近各部落を虱潰しに捜査した結果蘇家堡ナ村長宅に拳銃所持の

怪漢四名 が飲酒中なので調べると前日驛附近で馬賊三名と閃戰した瀋陽縣公安大隊私服と判明、二月二十二日午後十二時頃「東陵」の豪農多某方に各々長銃所持の馬賊團現はれ同家長男中學生十八歲を人質として拉去、本月一日更に同家に至り二日午後八時までに現大洋六萬元を歪頭山頂廟前に持參すれば人質と交換すべしとの急訴に接したる瀋陽縣公安局は係員百名を姚千戶屯に出動せしむる一方姚、馬、溫、黃の四名を

要求の金 を持參する被害者家人に裝はしめ指定の場所に行かしめんと驛踏切附近に差掛りたる際張込中の馬賊三名と衝突前記の如き歪頭山驛一帶を騷がした交戰となつた事判明したが該馬賊頭目は通稱老三點と云ひ部下百名を擁し何れも長銃を所持する慓悍な一團で何時撫順へも移動するやも計られぬので目下警戒中

十六日永安臺道場の劍道大會の規定
◇打合會で協定す◇

各支局主催體協後援の全撫順劍道大會は來る十六日午前九時永安臺道場で行はれるが五日中央事務所に於て左記打合せ會が行はれ左記各項決定

一、參加團體とも正選手七名補缺二名
二、試合方法 （1）選手の配列は段順とし最初の提出順序を終りまで變更する事を得ず事故あり不參者ある場合は補缺は同格者の所に入る事とす（2）出場團體を東西二組に分ち各組に於て各團體の同位者同志は總て三本勝負を行ふものとす
三、採點法　小丸を一點とし小丸の多き團體を勝者とし同點の場合は◎の多きを勝とす、◎も同じ場合は代表一名を出して三本勝負を行ふものとす
四、優勝戰は各組の勝者を以て行ふものとし試合方法及採點方法は同上とす
五、優勝團體　賞として片山氏寄贈の優勝刀及び副賞を授與す
六、個人優勝者決定法　個人優勝の採點法は優勝戰並に同點の場合に於ける決戰の點數を含まず（小丸の多き者を勝とし同點の場合は三本勝負を以て定む）
七、打合以外の事項の生ずる場合は審判員及關係代表者の會議により決定
八、抽籤法
一、各團體のオーダー提出後に於て各團體代表者立會の上行ふ
二、同抽籤日　十一日午後一時半
九、審判員　幸、宮澤、守屋、佐藤、橫山、阿部、梅田、篠原の各教師級

二十五年の昔を偲ぶ老勇士の懷舊談
あす永安臺小學校で

明八日午後六時炭礦庶務課主催にて永安小學校で日露戰當時の老勇士の「奉天大會戰滿二十五周年記念講演會」がある、講演者の閱歷と演題次の如し

▲「奉天大會戰に就て」步兵大佐粟屋貫一氏　氏は日露戰當時近衞砲兵中隊長として出征、奉天激戰の殊勳者で曩に高松宮殿下御來滿前現地講演の榮に浴し近く御來滿の秩父宮殿下の御前講演者としても有力なる候補者である

▲「日露戰時に旅順攻圍軍中の實驗談」步兵中佐服部賢吉氏　氏は同戰前特命を帶び露の狀況を偵察の爲偉功あり卅六年故橫川氏と東部蒙古を橫斷ハイラルに潜入露軍に捕へられ、具に辛酸をなめ宣戰の詔勅と共に旅順に出征、伏見宮に從ひ中隊長として奮戰せる勇士である

▲「敵の背後地に於ける我軍の特別任務」前田豐三郎氏　氏は參謀本部の命をうけ一面袁世凱の招に應じ彼の有名な故沖橫川兩氏と共に警務學堂教官在職中北京に於ける露國の狀況を偵察開戰に及ぶや特殊任務を帶び變裝して敵の背後地を働ける勇士である

因に入場無料

巧妙大膽な電線泥
二名を逮捕

撫順の特殊犯罪は炭泥と電泥で電泥も近來頗る聰明になり、ケーブル線とか高壓線のやうな金目なもののばかりを覘ふやうになり且つ大膽で電柱を根もとからひき倒して持つて行くのだからたまらぬ、四日午後十一時半舊市街で山東生れ孫連珠（二三）四日午後七時龍山では遼寧生れ王周青（二一）を逮捕したが双方でケーブル線トロリー線五百九十米時價金五百八十六圓のものを切り取つた事を自供、王周青の如きは警官に發見さるゝや手斧で反抗警官もやむなく拳銃を發砲逮捕した犯行次の如し

孫連珠は二月九日古城子にてケーブル線二百五十米時價二百圓を、同十二日午後十一時三十分製油工場附近でケーブル線百六十米、百五十圓王周青は舊臘三十一日午後十時、塔灣で電柱三本を根もとからひき倒しトロリー線百二十米時價百四十圓を、本年二月二十六日午後十時劉山で同じく電柱をひき倒しトロリー線百廿米九十六圓をきりとつたものである

大石橋

愈よ輸組開業
きのふから事務を執る

一日附を以て正式に認可せられたる大石橋輸入組合は四日午後一時より組合事務所に於て役員會を開いた河內地方事務所長增田地方係長も立會し小林理事は組合員としての心得や理事者としての希望を述べた後ち議事に入り愈々六日より開業する事に決し午後三時解散した

地方委員會

三日午後一時より昭和五年度公費查定のため地方委員會を地方事務所會議室に開催した、八名の委員悉く出席非常な緊張裡に審議に入つたが屢々地方側委員と地方事務所長との間に論戰あり愼重審議を遂げ閉會を宣したのは午後五時であつた

家庭慰安活寫
十二、三の兩日公開堂で映寫

滿鐵社員倶樂部主催となり當地全在住者家庭慰安活動寫眞を公會堂に於て無料公開左記の通り開催する事になつた

▲十二日　午後六時半より滿鐵社員家族
▲十三日　午後一時より軍隊、地方側一般及社員の一部
▲三日　午後六時半より滿鐵社員家族及軍隊の一部以上三回
▲映畫プログラム「赤垣源藏」全八卷「灰燼」全十卷

因に修養團支部長七田機關區長は家庭經濟に就て講演をなす筈である

模範撞球公開

地方事務所社會課後援社員倶樂部主催の下に五日午後五時より倶樂部に於て指導者佐々木壽太郎、同川勝敏兩氏の撞球妙技を公開した兩氏は日本撞球協會第一回選手權三年間連續獲得者である

京城

官民合同で盛大な祝賀會
花電車まで動かして
京城の陸軍記念日

來る三月十日は第廿五周年陸軍記念日に相當するので本年は特に官民合同で最も盛大なる記念大祝賀會を擧行することゝなり九、十の兩日は陸軍側の催し物は勿論飛行隊から陸軍機を繰出し煙幕その他の演技を行ふ筈で、民間飛行からもこれに呼應して日本空輸や西尾飛行研究所から各一臺を參加せしめ奉祝の文字の刷り込んだ宣傳ビラを撒布する、なほ放送局では當日式場に於ける兒玉總監の式辭や、南軍司令官、上原師團長の講演等を放送する筈である、地上では第二十師團所屬各部隊及府各中等學生等の行進に民間側から各商店の店頭裝飾に市街を美裝せしめ京城龍山の各通に綠門を設けて不夜城化さしめ全市をあげての大奉祝をなす又京電では九、十兩日に平和を表徵した二臺の花電車を晝夜二回全線にかけ運轉することになつてゐる

開原

地久節講話
開原小學校で

開原小學校にては六日地久節に相當するので永野校長は皇后陛下の御ことどもにつき一場の講話を行つた

川崎所長等昌圖へ

川崎地方事務所長、遠藤地方係長および公費係は昌圖地方委員會議に列席のため五日同地往復

佐竹地委議長出連

佐竹地方委員議長は大連にて開催の全滿地方委員聯合會特別委員會に出席のため五日二十時二十六分發急行にて出連

高橋長藏改心美談

開原小學校にては五日高橋長藏を聘し上級生に同氏の教育上有益なる改心美談を聽かせた

戰死者遺族招待
陸軍記念日に

來る三月十日の陸軍記念祝賀會に際し特に從軍將卒戰病歿者の遺族を招待すべく目下それぞれ調查中であるが調查漏れの無きよう遺族の方は各自地方事務所庶務係に申出でられたしとの事である

野戰鐵道從事員記念祭出席者

野戰鐵道時代の從事員にして現に滿洲在住の諸氏に依つて來る九日大連に於て催さるゝ記念祭に當地より出席する人々は左記

小林才治（當時分水驛長）高橋現運轉主任[illegible]（當時機關士）現驛長片桐粂治（當時機關士）野口一郎（當時機關士）の五氏である

伊藤議長出連

地方委員聯合會特別委員會出席のため大石橋地委議長伊藤讓次郎氏は五日急行にて出連した

金州

加世田氏
六日東京出發

製鋼所州內設置金州代表加世田運動員より左の電報があつた

六日此の地を立ち十一日乘船の豫定である（四日午後七時受）

瓦房店

卓球競技大會驛組大勝す

既報當地卓球部主催、社會係後援のピンポン競技大會は二日午前十時より小學校に於て開催した機關區組外六組に分れ猛烈なる接戰の結果、驛六七、機關區六三、地方列車區五九、消費四四、保線三一にて遂に驛組が大勝し本社寄贈のメダルは驛組の手に歸した

地久節奉祝音樂會と敬老會
瓦房店校で

瓦房店家政女學校に於ては同校生徒主催の下に來る六日午前十時より地久節の佳辰を卜して音樂會を開催し國母陛下の御盛德を仰ぐと共に當地在住の老人達を招待して敬老の意を表し午後一時より小學校兒童自治會の後援の下に學校內限りの寮祝音樂會を催す由

公費查定終了

既報の如く瓦房店管內公費負擔査定は五日午後二時より地方事務所會議室にて地方委員會を開催査定の結果大體昨年度を標準とし異議なく決定した

尾崎郵便局長出張

瓦房店郵便局長尾崎重樹氏は沿線事務視察のため出張を命ぜられ三日出發した

鐵嶺

憲兵隊異動

關東軍憲兵隊の異動は二十六日附を以て五日に發表されたが鐵嶺分隊の異動は班長藥谷曹長が安東分隊に轉任し後任には山口軍曹が曹長に進級して引續き鐵嶺に在勤し長春分隊より嘉山彌軍曹が鐵嶺分隊附を命ぜられた

鮮人民會役員改選

鐵嶺鮮人民會では五日午前十時より公會堂に於て第九回定時總會を開催、役員の改選を行ひたるが出席者百二十六名にて現會長梁錫沃氏九十六點の多數で再選され次點は李昌楠氏の二十票であつた評議員は李昌鐘、李用鉉、金輝南、李斌求、李昌楨、李昌楠の六氏が當選した

青年訓練所
近く組織されん

鐵嶺在住の十六歲以上二十歲以下の所謂青年訓練所入所資格者は六十餘名あり訓練所開設は在鄕有力者の久しい懸案であつたが今回其計畫を進める事となつて五日午後一時から各方面の代表者協議會を催したが何れ近く鐵嶺にも青年訓練所の開設を見る事であらう

遼陽

公費查定會
成行注目さる

遼陽地方事務所長は四日午前十時から地方委員を招集して五年度の會費戶數割等級查定會を開催したが、工場撤廢の爲め俸給勤勞者を除く一般在住者は相當打擊を蒙つて居る關係上地方事務所當局と町內區長の豫備審查會に於ても相當考慮されて居たが、當日の地方委員會に於ては更に一層愼重に審査せる模樣であるが現在の遼陽は事每に工場撤廢問題が遼陽全體を總ての方面に波及し居るの感もあると云ふ見地から五度に限り公費戶數割等級も思ひ切つた查定をなしたるものゝ如く事務所案が前年度に比し平均一割三分三減が區長案が二割二分强となり更に委員會では之を二割五分程度迄低下する意見であると

陳情委員歸遼

遼陽市況救濟更生會陳情委員一行は五日朝歸遼直ちに代表者は地方事務所に見坊事務所長の訪問、午後二時から委員會招集の上陳情の經過報告會を催した

人事

▲石橋鞍山製鐵所事務課長は于沖漢邸弔問の爲め五日來遼
▲吉川振興公司事務主任　同上

貔子窩

本月下旬から愈よ配水する
工事漸く竣工して

本年正月より給水をなすとて昨年六月より工事を急がれて居た貔子窩上水道は必死の努力も材料の故障に妨げられ延引されて居たが、漸く完成近く本月下旬に配水の運びとなつた配水タンクも略完成し五日水源池より送水の試驗をなす筈であるが、暖氣に向ひ一般水の必要期に當り配水されるので市民は一日も早く給水されん事を渴望してゐる

解氷と共に戎克入港

戎克船にとつて最も苦痛である貔子窩港の結氷も漸く解氷し昨今漸く戎克船の入港を見る樣になつた金福線の開通に依り幾分貨物の減少はして居るも運賃が低率な爲め朝鮮芝罘靑島を始め大連方面の輸出入も相當多く昨年中の當港に於ける輸出二百餘萬斤輸入六百萬斤と云ふからまだ〳〵金福線にとつては强敵である殊に彼等の銀に依る運賃は昨今の金高に對し一層の懸隔を來し本年の貨物は增加されるものと見られてゐる

小學校學藝會

貔子窩尋常高等小學校では本月十五日兒童學藝會を催す由

修正を要する相對性原理

米國ミラー博士の新學說 古典的學說へ復歸か

米國一流の物理學者クリーブランドのケース應用科學教授デートン・クーアランス・ミラー博士は最近ニューヨークの一般天文學協會の席上今や世界の學界に定說として認められるに至つたアインスタイン教授の相對性原理の誤謬を指摘し、米の學界に一大センセーションを惹起しつゝある相對性原理の骨子は時と空間とを以て速度に相對的のものとなした點に存する。即ち地上に於ける一時間は他の空間に於てはその長さが異り得べく一哩の距離を記す二點もその儘他世界に移せば此の二點間の距離は地球上に於けると必ずしも同一でないといふのである。右に對するミラー博士の修正說は左の如くである。

此の時と空間とに關する原理は光の速度はコンスタント(常數)なりとのアインスタイン教授の概念に基くのであるが余の實驗に依れば教授は此の點に於いて誤謬を犯して居ることが明かである

ミラー博士は一八七七年出版せられた物理學界の一大革新を齎したマイケルソン・モーレーのエーテルの波動に關する實驗書の初版を示した此の兩物理學者は光は我々がその反對側よりこれに向つて近づく場合は方向に進む場合よりも早く我々のところに到達すること恰も速度の違ふ列車が同方向に走る場合よりもすれ違つた場合により早く行過ぎると同樣であるかとの實驗を發表したのである。ミラー博士は續いて曰く

右實驗の結果マイケルソン・モーレーの兩學者は同方向の場合と反對方向の場合とに於て極めて少しではあるが差異の存することを發見した旨を發表して居る然るに爾來多くの權威的文獻を見るに殆ど全部此の點に關し兩氏の發見を誤つて引用して居るアインスタイン教授は此の誤謬に陷らなかつたが然もその差異は極めて微細であるとの理由のもとに「これを零と假定」して居るのである。此の假定のもとにアインスタイン教授は光の速度はコンスタントなりとの大前提を置いたのである

ミラー博士は最近の發表に係るより精巧な多數の機械を用ひマイケルソン・モーレーの實驗を反覆檢討すること十數年に及んだが同一の結果は「不變的、不可避的」に出て來た。博士は更に此の實驗を繼續中であるがマイケルソン・モーレーの實驗に現はれた差異は實在するもので機械の不備より生ずる誤差に非ざることは最早疑ひを容れない。そこで博士は左の如き結論に到達したのである、

右の差違とは光の波長が一時の五萬分の一より少い長さだけ重複することである。これこそ實にアインスタイン教授が不可能と推定した光の測定そのものであると信ずる。若し然りとせばこれは地球が龍座(北方の星座)に向け移動しつゝある事實を示す。世界の天文學界の權威者は異れる方法に依り地球の運動に關する全然同樣の結論に到達してゐる。從來この事實を全く無視し來つた相對性原理は此の壓倒的證明の前に必ずや修正を受けねばならぬものと信ずる。即ち自然現象に對する相對性原理の適用に關する從來の說は變更されることゝならう。右の結果は時と空間を絕對視し一定不變とする古典的學說へ復歸することゝなるかも知れない。

上方(かみかた)の喧嘩(けんくわ)

閻と蔣との衝爭

磯部嬰濱

そらぶちますぞへ、何でわたいをぶちなはるか、そらおまはんわたいの足を踏みなはるよつて、痛うおますがな、そやさかいぶちますせ、何いふてはる、ちがひますせ、まちなはれ……喧嘩の手をふり上げてからの双方の文句がなかく切れぬところに上方もの ゝ喧嘩に一種の藝術味がある。

現在、南京の蔣介石氏と太原の閻錫山氏との不和確執が起つて各大軍を發して今にも南北の戰爭が起るかに見えるが、迭がひに電報で以て上方式の文句を打ち合ふたこと三回、まだ砲煙彈雨の舞臺は見えない、

こゝに二月廿四日閻氏から南京の蔣氏に發した電文を譯出していかに上方式藝術味に富めるかをお目にかける(是れは二月二十二日蔣氏發電の返事でおます)

南京の總司令蔣はんえ!

二十二日におくれやした電報とゞきました。わたい、あんさんに言ふこと二つありまつさ、きいておくれやす。

あんさん、わたいに引け云ひやはりますけど、あんたおひきやす わたい退くこと出來まへんよつて あんさんこそ退きなはれ。

去年の秋、わたいと馮はんと役人やめて洋行せう云ひました時に、あんさんどうしても行くないうて止みやはりましたやないかいな、それから馮はん晋(山西)に居てぶらぶらしてはりますけど、そや馮はんの自由やおへんか。

編遣をやつたことでも、わたいは一生懸命やりまして、歩騎砲兵とも三十六箇聯隊も減らしたがな、これはあんさんから來やはつた點檢委員はんがちやんと書付けにして居やはりまつせ。

わたいよう考へてみますと、一二三四集團軍の支配をのこらず黨にかへしませなんだことにはでけまへん、むづかしことでおすとこない云ふて、あんさんに返答しましたやろ、それからな、わたいが二十日にあんさんへの電報になに申した事はな。

全體會議と云ふ事は黨國のいつちえらい機關でおますさかい、いろく人はんの口にかゝらんよういさかいのおこらんやうせにやなりまへん、黨國は黨がもとだす、一人だけで威張りくさることでは黨の邪魔だつせ、そやさかいこりあ軍權は黨にお還しするがあたりまへどす、そうして編遣をやるがよおます、わたいこう思ひますよつて、こないな國の爲め大切なことやさかい、あんさんにそのわけ申して、あんさんの了簡きゝましたや。

あんさんは孫總理が袁はんに大總統をゆづらはつた事を、下手に出すぎはつたよういやはりますがそらちがひます、何も殘念なことおまへん、あの時は孫はんか袁に無理往生かまされたので仕方おまへん、孫はんが下だりすぎはつた爲めではおへん。

わたいの軍權を黨に返す云ふのは、まともの事どす、孫はんの時とはてんとちがひます。正義どすがな。

それからわたい、あんさんに云ふてはすみまへんが、だまつてゐられまへんよつて云ひます、あの三全大會(第三回全體會議の事)の代表者は四百六人でおますせ、それをあんさんが指定しやはつたが二百十一人、方々からきめて出したのが百二十二人、ほんまに黨國人民から選出されたものは、たつた七十三人どす、あんさんのひいきするものは、此の會議できめた事やさかい、編遣討伐、何んでも黨の決議を奉じてやるのだから無理ないと云ひやはらうが、はたのものから見やしたらあんさんがきめた過半數の人々でやつた三全大會は國民黨の三全大會ではおへんや、そらあんさんの三全大會や、そやさかい編遣討伐はみんなあんさん一人の命令や、世間がこう思ふてゐなさるさかい黨國のごたくはみんな是れからはじまりますのや、ようあんばいしなはれあんじやうできそうなものだす、そあんさんよう考へてみやつせ、そしてちんとした返事しやはれ、まつてゐますさかい。

二月二十四日 閻錫山印

此の電報に對する蔣氏の返電はまだ見つからぬが、此の文句で見ると恰も一昨年來民政黨が田中大將總裁の政友會に對して僞造の多數黨なりと攻擊して居たのと似通ふて居る、即ち閻氏は南京の三全大會は蔣介石の僞造の多數決であると詰責して居るわけだ、それにしても上方の喧嘩式の文章の藝術味にはほゝ笑まれる。

雪に憬がれ哈爾賓へ

シロタ氏が

【ハルビン特信】日本の樂壇にロシヤ天才ピアニストとして其の名を謳はれてゐたレオ・シロタ氏が二日午前ハルビンへ歸つて來た目下モデルンホテルに滯在中であるが、ロシヤ人としては一年中雪を見ないことが非常に惱ましくなるので雪の國の情景を胸に秘めて氏はハルビンへコツソリ歸つて來たのである、然し六日頃には再び南へ向ひ八日大連で開催される音樂會に出場豫定であるが日本の樂壇について語る

東京、大阪、神戸の各地で音樂會を開催し出場したが多數の聽衆はいづれも西洋樂を咀嚼するに十二分の知識を有し日本に三ケ月滯在中東京で十一回其他で都合三十六回の演奏會をしたが大入滿員で日本人の洋樂に對する研究と進歩は驚く程で世界的の天才が生れるのもさう遠いことはないと想はれた

海外消息

自働式裝置の管絃樂機

樂士連中色を失ひ發明家を脅迫する

音樂家の脅威時代は遂にやつて來た。既にアメリカを筆頭に世界各國の樂士連中は餓死に瀕し若しくは餓死すべく脅威されつゝある、それは蓄音機、ラヂオ、トーキー等だ。殊に蓄音樂の出現これである。今や樂士の失業問題が世界的脅威たらんとする折柄最近ハンガリーの發明家スツエケルス氏は自働オーケストラを案出せんとしてゐるそれは機械裝置によりオーケストラに必要とする一切の樂器を連結し單にゼンマイを卷くだけで自由に且つ甚だ容易にジヤズでも何でも各自の欲する曲目を奏せしめ得るといふ發明である。驚いたのはハンガリーの樂士連既に十二分に生活を脅威されてゐる矢先に又ぞろそんなものが發明されては生命を奪はるゝも同樣とばかり、早速全國の樂士連に檄した結果スツエケルス氏に對して脅迫狀を送りさうした機械の發明を中止しなければ彼の住宅をブチ壞し一命を貰ひ受けるぞと驚かしたからもの凄い併しあく迄自己に忠實なスツエケルス君一向にビクつかず既に發明を終つてその模型をハンガリー音樂院に提出し近き將來に於てこれを全世界に輸出すると意氣込んでゐる

アフガン國の乘取陰謀失敗

水汲男から身を起して一國を斬り從へたアフガン僭王ハビブラ汗は昨年ナヂール汗に亡ぼされ前王アマヌラ汗は間接乍ら先づ仇を報ずる事が出來たのである。その後ナヂール汗は自ら王位に登り國內の秩序は漸く回復されたが今回政府の發表によれば同國には又復重大な陰謀が計畫され而してその逮捕された首魁は意外にも現政府に好感を懷いて居ると思はれた前王アマヌラ汗の異母弟サーダー・アミン・ヤーンだつたので特に注意を惹いた、事の起りは前王の他の一弟アブダルハキム汗はアフガン政府の通商代表として古くからペシヤワーに駐在して居たが新政府より派遣された後任者に引繼ぐ事を欲せず茲に新政府顚覆の陰謀を企らむに至つたのである。先づ昨年十月來ハキム汗の許にやつて來た前記の末弟アミン・ヤーンを援けて實際運動をやらせる事になりアミン・ヤーンは現政府反對のシンワリ族を煽動して叛亂を起さしめる爲め秘そかにアフガン入國をくわだてたが遂に逮捕されて計畫は失敗に終つたのである。

探偵小說 女妖(32)

江戸川亂歩 作 横溝正史 伊藤幾久造 畫

時計の中(一)

春集街の直ぐ隣に山本町といふのがある。此處は春集街と丁度背中合せになつてゐて、彼の有名なノートルダムの寺院から程遠からぬ町である。

この町の、角にある一軒の居酒屋で、今しも茶を飲みながら、無心に表の方を見てゐる男があつた。油で汚れた帽子を横つちよに被り、所々穴のあいた毛織のシヤツの上に、これ又肱の擦り切れた上衣を着てゐる。どう見てもこの邊を徘徊する無頼漢としか見えぬが、これこそ檢事蛭田紫影の變裝だつた。

彼は先程出て行つた部下の者が歸つて來るのを待つてゐるのだが、却々相手は姿を見せぬ。時計を見るともうかれこれ七時である。勘定してみると、一時間あまり待たされた事になる。

「チエッ！何をしてやがるんだらう」

蛭田紫影は忌々しさうに呟いた。その時一人の男が矢張この酒場へ入つて來た。彼は蛭田紫影の姿を見ると、つかくと側へ寄つて來て、何か言はうとする。それを見ると紫影は周章て目配せをした。

するとその男も氣がついたと見えて、紫影とは別の卓子に腰を下して、酒を注文してゐたが、暫くするとさりげなく紫影の側へ近寄つて來た。

「大將、一寸マッチを貸してくんねえか」

「よし、來た」

紫影はポケットからマッチを取出して相手に渡す。それを受取つてその男は煙草に火を點けながら

「大將、お前この邊であまり見かけねえが、一人かい？」と訊ねる。

「おい、一人と今連れの來るのを待つてゐる所だよ」

「何だか、いやにしよんぼりしてゐるぢやねえか。どうだい、俺がおごるから酒も飲みねえな」

さう言ひながらその男は紫影の側に腰を下すと奧の方へ向つて酒を注文した。

「ヤア、こいつはどうも氣の毒だな。見ず知らずのお前に散財をさせちや」

「なアに構ふものか、旅は道連れ世は情つてえ事があらアな。俺らア今日は成金だぜ」

さう言ひながら彼はポケットから二三枚金貨を取出して見せた。

さうして二人は一ツのテーブルを圍んで仲よく飲み始めたが、暫くすると、相手の男は聲をひそめて囁くやうにいふ。

「今本部の方へ報告が來たので、早速お報らせに參りました」

「ほゝう」と蛭田紫影も聲をひそめて。

「一體どんな報告だね」

「この間の晩の馬車の行方が分りました」

「何？馬車の行方が分つた？」

蛭田檢事は思はず聲を高める。

「さうです。何んでもセイヌ河の岸に乘捨てあつたといふ事です。それはかりぢやありません。あの晩、その場所で二人が馬車を降りるところを見た者があるのです」

その男といふのは言ふ迄もなく刑事である。そして、馬車と云ふのは、あの春集街の事件の當夜檢事の鼻の先から嫌疑者成瀨子爵を奪つて行つた馬車の事を言ふのである。

「フム、してそれだけか」

「いえ、それだけじやありませんそこでよく探ると、彼等は其處で馬車を乘捨ると、別の辻馬車を拾つて綠樹街まで行つたのです」

「何々、綠樹街まで？」

「さうです。そしてあの有名なオペラ座の女優、綾小路澪子の邸の裏門の側で降りたといふ事まで分りました」

「綾小路澪子のね」

蛭田檢事は何心なく呟いた。あゝ、若し檢事が、綾小路澪子が少しでもこの事件に關係してゐると言ふ事を知つたらもう少し注意して相手の話に耳を傾けた事だらう。

家庭とコドモ

差別待遇は甚だしい時代錯誤

無試驗入學の選に洩れた父兄は斯く語る

本年の中等學校入學者銓衡法批判…（中）

本年の入學者銓衡方法は餘りに兒童の心理を無視してゐる、もともと文部省が中等學校の入學者銓衡について種々考慮をめぐらしてゐるといふのも要は可憐なる兒童を一樣に入學試驗の惱みから救濟せんとするものであつて今度

關東州内の中等學校が

實施したやうな差別的待遇を要望してゐるものではない、中等學校側が小學校からの内申成績を參考とすることはまことに結構であるが此の内申成績を唯一の原據として一方は無試驗、他は試驗といふやうに分けることは甚だしい無謀である、勿論之を事務的に分割することは机上に於て極めて簡單に出來ることではある、しかし兒童の精神に及ぼす大いなる影響を思へば決してさう簡單に片づけることは出來ない筈である、しかもある教育者は兒童の成績を數字で表はすことは不可能事である、場合によつては甲乙丙の評語で表すことすらも困難であるとさへ言つてゐる、それほど絶對性のない小學校の内申成績、しかも學級、學校等の横の關係が何等の統一のない

此の内申成績を唯一の

原據として兒童の悲しみと喜びとを分割することは純眞なる兒童性への大いなる冒瀆である、それが入學者銓衡上の窮餘の一策であるとは言へ、これも教育の仕事の一部である以上教育の眞精神と相矛盾することがないかどうか、たとへ無試驗組と要試驗組との分岐點となる點數を全部つないだ線が單に表面的數字からでなしに實質的に水平線を描くとしても

かうした種類の分類は

決して教育的であるとは言へない、然るに、其の線は之を實質的に見れば甚だしい高低のある曲線であることを想像し得る以上、最も不合理なそして最も非教育的な銓衡であるといふも過言であるまいと信ずる、若し中等學校當事者が之を以て試驗の惱みを緩和せんとする意志であるならばそれは大なる見當違ひである、何故ならば入學試驗のために最も苦痛を覺えるのは

成績のよくない部類に

屬する子供であつて優秀なる兒童は試驗などは大して苦にはしない筈である、然るに今回のやうな制度によると試驗のために最も脅威を受ける兒童が依然として救濟されず、試驗を大して恐れない兒童が試驗から開放されてゐる、之は試驗地獄救濟の趣旨から見て甚だしい矛盾と言はねばならぬ、私は本年のやうな差別的制度は絶對に反對だ、寧ろ昨年のやうな内申成績を參考とする機會均等的入學試驗の方が遙かによいと思ふ

シヤボンダマ

大チヤンノモウジウガリ（47）

ハルミチ作　ジラウ畫

クロイ ヒトカゲ ガ 大チヤンタチ ノ ヘヤ ニ スウツ ト ハイリマシタ。大チヤンハ ポケツト ノ ピストル ヲ サグリナガラ コゴエテハアルガ チカラヅヨク「ダレダ」ト タヅネマシタ。マド カラ モレル ツキ ノ アカリ デ ヨクヨク ミルト ソレ ハ キノフ タスケテヤツタ ドジン デス。ソノ ドジン ハ 大チヤン ノ ミミ ニ クチ ヲ ヨセテ オソロシイコトヲ ササヤキマシタ。

優等生劣等生と遺傳との關係（三）

ドクターオブフイロソフイー　本多彦九郎

一年の成績の優劣は、遺傳的優劣と家庭の影響とが其の原因をなしてゐる。而して六年の成績に優劣のあるのは、同樣に遺傳的優劣と一年までの家庭の影響及び二年から六年までの家庭の影響であると見る事が出來る。從つて一年で一番の商業家の子供が、六年で五番になつたとすれば、それを二年から六年迄の家庭の影響であると考へ得るであらう。惡友の出來た爲とか、或は活動に行く樣になつた爲とかゞ原因であつたとしても、それは主として家庭の責任であるので、家庭の影響と見てよいと思ふのである。

又薗山氏が近親結婚を研究した頃は、未だメンデルの法則が再び發見されて間もない時であつて、それを知らなかつたといふことは無理もなく尤もだと思ふのである。私は遺傳學者ではないのであるから、日本で遺傳の書物が最初に出たのは何年頃であるかを知らないが、一九〇八年（明治四十一年）には英國のトムソンが遺傳に關する厚い書物を書いて居り（今少し前に出た書物もある）其後色々の書物が引續き出版されてゐる。

英國のガルトンはメンデルの研究が未だ埋もれてゐた頃に「自然遺傳」一八八九年「遺傳的天才」一八九二年等を發表してゐる。若し薗山氏が近親結婚を研究した際に、親に似た子が出來たのか、それとも祖父母の誰かに似たのであらうかといふ點等に注意を向けたならば、多大の時間を費した同氏の苦心の研究は只その統計を滿足させるに止まらなかつたことであらう。

生れ月と優劣生の關係に就いては、廣島師の附屬等からも堂々と發表されたといふ事である。何と其の理由を説明してあるであらうか。只單に傾向を知るに過ぎぬといふことであるならば、其が爲に拂ふ價があまりに高價過ぎるではないかと思ふ。遺傳學から考へると、胚が母の胎内で授精した時に優等生か劣等生かは定るのであつて、問題は其後の影響が之を何程まで變化し得るやといふ點にあるのである。

私は斯の如き研究を始める前に、問題及び其の方法に就いて、今少しの考慮を希望し度いと思ふ者である。尙小學校での教材の取扱ひ方等に關しても、今一歩進んで考へられないであらうかと思つてゐる。それで、若し少しでも參考にもならば幸甚であると考へ、甚だ差出がましいかとも思つたが、優等生劣等生問題の仲間入りをした譯である。

今教材に就いての一例を擧げて見よう。私は小學校等で貝の教授を何度も參觀した。然し教授者自身が貝殼を上手に開けたのを見た事がない。尤も中等學校では手數のかゝる爲か、解剖はなかなかやらぬらしいから、無論其の罪を教授者に歸すべきではないと思つてゐる。

貝を開ける普通の方法は、之を微温湯に入れて、口の開くのを待つてゐるのであるが、三十分經つても、四十分經つても依然として口を開けないことがある。そこで教師は氣が急く、熱い湯を入れる。斯くて目的は達せられるのであるが、教材は半煮へになり、其の狀態が生のものと餘程變つてゐる。斯うなれば教授は半分以上失敗したのであつて、甚だ些細の事の樣であるけれども、何十人の學習が甘く行かなくなるから、其の結果は大きい譯である。

目的は貝殼を開くにある。微温湯で甘く行かなければ、何とか他の工夫は出來ないものであらうか。一方の貝殼の一部分を犠牲にすれば、前後の閉殼筋を切り得るから、貝殼を開けることは頗る容易である、何故熱い湯を注がず一思案しないのであらうか。今では沿線には教事の博物科の卒業生も出てゐるから、かゝる教材の取扱ひに困難を感ずる樣なことはない事と思ふ（完）

童話　赤い高粱（三）

遠山憲吉

郭嘉年は老人でした。それで遠い道を歩くのが大變くたびれるのでした。ですから賣上は少いのでした。けれども地主は容赦なく郭の賣上代金の半分を取り上げました。かうして段々暮しが苦しくなつて來ましたので郭嘉年は仕方なく一人息子の可愛い龍延を地主の家に奉公に出しました。

龍延は地主の娘の美麗より一つ年下でした。が身體は美麗よりもずんと大きな方でした。龍延も母がありませんでしたので、二人は仲よく遊びました。豚の番をしたり、大勢の下男達と廣い庭を掃除したりして働いてゐる間に、龍延はちよいちよい、みんなの傍から抜け出して、美麗と遊びました。

がそんな時、きつと誰かに見付けられては頭をぐわんと拳固で毆られました。

「貧乏人の分際で、お嬢樣と遊ぶなんて生意氣だ」

龍延は何時もさう言はれました

テレビジヨン

▽内務省の調査したところによると日本全國に未だ醫師の居ない町村が一千五百餘あるさうだ、十數校の直轄醫科大學を有し醫學並びに醫術に於て世界に冠たりとさへ稱せられる我國として奇怪な現象

▽泥棒を稼ぐつもりで忍び込んだが年増女の意氣な寢姿に氣を取られ茫然としてゐるところを巡回中の警官に捕へられた泥君が兵庫縣にあつた

▽靜岡縣榛原郡前崎村で背黒鰯の大漁があつたがこれを食して中毒した者三百二十名但生命には別狀はないと

▽醫學博士濫造に對する非難の聲が高いので文部省では先づ認可の前に人格を愼重に調査することになる

▽國定教科書中定價の一部引下げによる收入減三十萬圓とは大きい

▽二十七日午後零時半頃滋賀縣南郷一高等女學校裁縫室天井が墜落して授業中の四年生四十五名が下敷となり十數名重輕傷を負ふ

▽交通思想涵養のため縣に兒童交通巡査を設けた警視廳では今度交通兒童劇を東京市内の小學校に演じさせやうと目下脚本作製中

鬼が出るか蛇が出るか五十八議會 犬や猿一つ貰うてお伴する

世の中は何事でも理窟通りに行くものではない。現に政黨内閣が出來れば國民は直く幸福が得られるやうに考へて居つた。處が政黨内閣になつて泥試合の政爭が激しくなり、愚陋を暴露して醜状を暴露し、爲に人心を惡化せしめ、國家の前途に不安を與へるやうになつた。

又、普通選擧になれば種々の弊害がなくなつて、善政を見ることが出來ると喧傳し、遂に普選の實施となつたが、善政どころか其弊害は益々激増し、收拾すべからざる状態に陥りつゝあるのである。之は選擧の革正を先にせず、腐敗の儘に無謀にも普選に從て四倍以上に擴張したからである。生兵法は大怪我の本である。歐米へ行つて文化を丸呑みにした新人學者や、又その亜流の一派が普選を喧傳したので、日本に依て歐米化された一般民衆も之に際はされて出來上つたのが普通選擧である。その憧れた普選を實施して見ると、選擧人が四倍強となり、その比例で運動費は加重し、益々弊害を甚大ならしめた。その罪は普選論者にあり、普選論者今何處に在りや、この結末を如何に處理せんとするか、議論は易く實行は難しである。

附言　何事でも表裏がある。現代の政黨も表面は代議政であるが、その實代議士は操り人形と同じ事である。彼等代議士は議席に着くと、政黨の幹部から黨議以て縛られる。それは甲の案には起立せよ、乙の案には坐つて居れと書いてある。それを讀んで起つたり坐つたりする機械人形である。何でさういふ憐れな事に陥るかといふと、初め候補に立つ時に所屬黨から公認料一人前一萬圓から二萬圓を貰つて居るのと、又幹部の命令に服從して居れば珍品分配があるので、機械人形となるのである。今日の議會は代議政でなくして、政黨々首の專制政治である。腐敗せる政界に誰が出るも黒架の背比べだ、與れる方へお伴する、そこで選擧ブローカーの跋扈となり、政黨を通して選擧界の腐敗を來すのである。

第二篇　教育美談　右其九十一 左其九十二　有田音松

政黨は日本に不必要　利權を獵る狼政黨

今日の日本は鎖國時代と異り、經濟上にも國防上にも海外と鎬を削らねばならぬ大切な時代である。故に擧國一致で海外に當らねばならぬにも拘はらず、現代の政治家も學者も歐米文化を鵜呑みにして、何事も歐米化せんと熱狂して居るのである。

第一に模倣したのは政黨政治である。その政黨は、中央にあつては政爭に泥試合を演じ醜態を暴露し、その流を汲んで縣も村も同じく黨爭に耽り、一縣一村の平和を破り、黨爭紛議の絶間なく、秩序亂れ惡風瀰漫し收拾すべからざる状態に陥りつゝあるのである。

現代の日本は、實に重大な使命を帶びて居るのであるから、黨爭や内輪喧嘩をして居る時代ではない。東洋の死活は日本の雙肩に懸つて居る、十億のアジア人種を活かすか殺すかは、日本人の進退如何にあるのである。歐米人が東洋を恣にする能はざるは、日本あるがためである。然るに、今日の如く國内黨爭に耽り平和を破り、爲に日本の國運が衰退せんか、支那を始め東洋各國は歐米に蹂躙せられ、遂に白人の奴隷とならねばならぬ。實に危機に瀕せるアジアである。

日本は、天皇政治の國であるから、絶對に政黨政治などは許すべきものでない。

附言　議會中心主義の政治は、英、米、佛、獨等の個人主義の自由平等國で行はれて居るが、その有様は政權と金權とが結合して、賄賂詐欺買收等、あらゆる汚穢醜陋見るに忍びざるものである。現に英、米、佛、獨等は其腐敗政治の惡弊に苦しみつゝあるのである。その腐敗政治を模倣したのが現代日本の政治家である。その結果、政黨が賄賂詐欺もやれば買收もやる、政權を獲んがためには悪辣なる手段を採り、政權を取れば利權を漁り、黨利を第一として國家を眼中に置かず、その惡風は一縣、一村にまで及び、益々思想を惡化せしめつゝあるのである。

我が日本に於ては、絶對に神權鼓舞の大統政治であらねばならぬ。

產婆としての不規則な生活から肺尖加答兒に
主治醫の博士も驚く有田藥の卓効

私は本業が產婆で御座いますから職業柄「產氣を催したから」との報告に接しては打ち捨てる譯にゆきません、どんなに暑くとも寒くとも、雨が降つても雪が降つても眞夜中であらうと明け方であらうと直ぐ出掛けなければなりません。肌寒を覺ゆる十月下旬職務を終へての歸途不圖惡寒を感じましたのが因で臥床致しました。何日經つても快方に向はないので醫師の診察を受けましたら肺尖が惡いとの事で大いに驚き且つ落膽いたしました。勿論本業も休業して同時に迷つてはならないと信じながらもあちこちの名醫や博士に治療を頼みましたが只々私の氣分は焦るばかりで經過は一向に快方に赴きませず却つて不良に陥るばかりであります。數へて見れば最早十ヶ月何時の間にか過して終ひました。その知人も此の上は山間部に轉地して養生するより外に道なしと奬められましたが、無一只一人轉地するのも……

……に恐怖症にかゝつてゐてはならない。内務省編纂の「國民と結核」といふ書中にも醫藥にのみ頼る勿れとあるのは「一に養生二に藥」といふ事が明瞭に表はれてゐる。醫藥も結構なれども先づこの病氣に對する正しい理解を持つことが大切である」と懇々と精神療法の必要等に注意すべき事柄を御指示下さいました。私はこの主任様のお話を承りまして必らず治るべきものなりとの自信を得ましたから、取敢へず有田音松氏鑑製有田……

一、精神療法（神佛を信仰し精神の統一を圖る事）
二、大自然療法（大氣中に於て新鮮なる空氣を呼吸し適當の日光浴をなすこと）
三、藥餌療法（合理的な最も信用ある藥品を服用すること）
四、食餌療法（消化し易い滋養に富んだ然かも安價な食品を選んで理想的、經濟的に行ふこと）
五、日常の攝生法（起居は勿論規則正しき生活を行ひ殊に色〇をつゝしみ、野心慾望を去ると）

等を訓示され心機一轉して、有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素とを各一週間分宛を買求め、服用致しました。……

古名　全快者　平松テル

高知赤十字病院で肺尖加答兒と決定
有田式合理療法を教へられて立派に全快

昨夏七月風邪を引き其の後何となく身體に異状を感じ、發熱去らず盜汗をかき言ひ表はすことの出來ない頭痛に惱まされ高知市赤十字病院にて診察を受けた處、肺尖加答兒との診斷でした。當時肺の病と云へば死病の樣に思つてゐた私は死刑の宣告でも受けたかの樣に感じ、一生懸命に養生致し三ヶ月の後には快方に赴きましたので醫師の承諾を得て別府市に轉地し入湯しつゝ養生致しましたら一ヶ月にて全快しましたが、それは病毒が潛伏してゐたものか翌春三月御詠歌の稽古に熱中致して居りました處又復再發致し病勢甚しく發熱三十八度乃至九度、食慾は減退し盜汗甚しく夜の爲安眠も出來ず心を盡しての看護も何等效果なく死を待つより外なしと思ひ居りし處、ふと新聞紙上にて有田音松樣鑑製の治肺劑にて全快せし人のあるを知り服藥せんと父に頼み早速坂出町有田ドラッグ商會販賣所に行き主任樣から肺病ろくまくの根本療法たる……

……めて服藥した處、さしも劇烈であつた病勢も特効藥には勝てぬと見えて熱は下り咳は減り四日目には不思議な樣に盜汗が止り安眠も出來一週間後には全快の確信を得醫藥を廢し引續き四週間の服藥にてすつかり全快致したので、實にその卓効に私始め家族一同喜びました。その後一度の病もなく益々健康にて柔道、撃劍術等を營み日々愉快に暮して居ります。これ偏に有田音松樣鑑製藥の賜と感謝致して居ります。この度念の爲坂出町官我部醫師の診斷を受けし處全く治癒との事にて健康診斷書を下されました。茲に御禮申上げると同時に同病者の爲め新聞紙上に掲載して我等の如く惱める病者の一日も早く全快せられん事を望みます。

香川　縣綾歌郡坂出町三七九一ノ六　全快者　岡　太次郎

肋膜炎で九ヶ月餘の入院も駄目

目も廻る位仕事の忙がしい時ふとの風邪位にまけてたまるものかと仕事に一生懸命勵んで居りましたが、知らず〱に經過が險くなつて來たので堪へられず急いで小松町の醫師に診察をして貰ひました處、ろくまくに水が溜つて居ると云はれ早速水を取つて貰ひましたが捗々しくなく、金澤に出て九ヶ月餘り入院したがこれ又一向全快する見込がないのでやむなく家に歸り、土地の病院にかゝりましたが思ふ樣に行かず私ももうこれまでとあきらめて天地の神の指圖にまつたのであります。折柄有田ドラッグの藥を買つて服用せよと進められました。早速加賀小松……

醫者並に病院と商會の藥

商會が是れまで取扱つた全快者中には、病院に入院又は醫者にかゝり服藥中、商會の藥を服んで全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふこ、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全てある。それは、素人目ては病狀が良いやうに見えても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診療を受けつゝ商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道てある。

有田ドラッグ商會主　有田音松

大給侯の大分城　元府内城と稱す

豊後大分城

盜汗が出る　神經衰弱からロクマク炎に

何時とはなしに盜汗は出る、肩や背がこつた樣で少し熱がありいつもの風邪とは違ふ樣ですから安閑として居られず、村内の醫師に診て貰つたら神經衰弱との事で注射をしたり藥を服みましたけれども一向治る氣色もなく、一月ばかり經ちますとロクマクだと云ふ診斷を受けました。然し大した事はあるまい湯治でもしたら自然治るだらうと二週間程やつてゐる内に段々惡くなる樣なので、山形市の病院に行き診斷を受けましたら水が溜つて居るから入院して手術せよと云はるゝ儘に、水も取りましたが其後一向よくなる樣子もなくいつ迄かうしてゐてはと思ひ切つて退院し、それより人が良いと云ふものを色々やつてみましたがなかなか快方に赴かず、かうなると心配は增し悲觀する樣になりました。若し今私が斃れたら……

ふに困るだらう、これは實に責任上どうしても治さねばならぬと職き決心をなし人の進めにより有田ドラッグの特製治肺劑を一週間分買求め、試に服んでみましたら動悸や肩のこり等も輕くなり、熱も大變下つて來ました、僅一週間服みましたら身體の何處も惡くない樣になり、これならば大丈夫自然治るだらうと藥も服まず仕事を始めました。二三ヶ月經つと又惡くなりましたので再び山形市旅籠町の有田ドラッグ專賣所に到り、前の通り服用しますと二週間分で殆ど全快と思ひましたが專賣所の主任樣に二度と失敗しない樣に此際徹底的に治せと敎へて下さいましたので其後二週間分服み都合四週間で全快しました。念の爲め醫者にも診て貰ひましたが疾患なしとの事で一家大喜びです。最初より有田藥を知つてゐたならもつと早く全快したであらう、又專賣所で申された事をよく守りさへすれば失敗はなかつたであらうと後悔して居ります。肺病やろくまくと診斷されたなら有田藥を御奬めいたします。こゝに新聞に失敗談を公表し幾分でも世の爲になりたいと思つて居ります。

山形　縣西村山郡高松村米澤　全快者　相原藤吉

織田信長侯の修築居城せし岐阜城
慶長五年廢城となる

美濃岐阜城

ろくまく炎の養生法は肺病と同樣に

春淺い三月の初め風邪を引き次第に身體が弱りますので村の醫師に診斷して貰ひますと肋膜炎と申された、大變心配致して居りました處、有田ドラッグの藥で全快された人の話を聞き早速甘木八日町有田ドラッグ專賣所に伺つた處主任樣は、肋膜炎は肺病ではないが、肺病とは兄弟も同樣のもので肋膜炎から、肺病になるものが多いのであるから、必ず肺病と同樣に心得て萬般の養生をせねばならぬと、懇切に色々の養生法を御示し下さいましたので、其の養生法を守つて其と有田血液素を買求め服用すると二三日にしてみも少しよい樣に……服四週間にして以前の樣になりました。……て貰ひましたが……れました。これも……製藥と主人片井樣に深く感謝して居ります。

福岡　縣朝倉郡……片井和次郎樣方　全快者　島田喜作

百瓦服めば四百瓦の血が出來る　有田血液素

身體の營養物として第一に攝取するものは牛肉、魚類、玉子、ソップ等である。是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用によらざれば滋養とはならないのである。所で衰弱者や虛弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである。併しこれとても滋養療法としては、まだ完全とはいひ難いので當商會は之を憂へ有田血液素を創製したのである。本品の特色は如何なる胃腸の惡い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解しそれが血となり全身の滋養となるのである。……

（一）……
（二）等に血色を……
（三）血液增加……

報告
大阪市南區末吉橋通三丁目五番地　依賴者　有田音松
第壹四九號　一オーソール　壹種
ヘモグロビンノ定量
右ノ名稱ヲ附シ當所ニ提出シタル品ハ暗赤色ノ乾燥セル粉末ナリ之ガ分析ノ結果ヘモグロビン及グロビンヲ……ヘモグロビン（酸化ヘモグロビン）八五・五
大正二年四月二十九日
内務省大阪衛生試驗所　所長衛生試驗所技師　平山松治
主任衛生試驗所技師　森　茂

……素は補血劑として缺く可からざる……成分 Haemoglobin……省衛生試驗所分析……量に含んでゐるからるべし。尚ニセ物を……ますから有田音松……御注意下さい。

天下の大問題となつた良藥
有田ドラッグ商會主　有田音松

肺病は死病なりとして、醫學界で持て餘して困つた、其の肺病が商會の良藥で、續々全快者が出來るので、商會ではそれを天下の新聞に發表したのである。サア醫界は勿論社會一般の注視の的となり、其の結果東京の大新聞の問題となつたり全國の一萬からの香具師が、人寄せの材料に應用するに至り、官廳でも捨て置くことの出來ない立證となり、新聞に發表した全快者を全國の警察に囑託して嚴密なる（一年中の日子を費し）調査をせられた結果、僞りでなく眞實の全快者であつたので、公明正大となつた譯である。商會では誰に憚ることもなく、否な立派なる全快者と藥の有效なことが立證せられた次第である。

「之れをしも信ぜざれば天下に信を置くものなし」

迷ふ事なく商會の良藥に賴つて一日も速く全快せられんことを祈る。

肺病ろくまく全快者續出

紛はしき　ニセ藥を賣る者あり
御買取の際左の如く藥箱面に藥袋に

本舗大阪内本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通三
「有田ドラッグ」
「有田音松鑑製」

この文字あるものを必ず御買取あれ

警告
有田ドラッグ商會主　有田音松

肺病ろくまく　調合藥
別製治肺劑　八日分 十六日分　十五圓 二十八圓
特製治肺劑　八日分 十六日分　十圓 十九圓
有田コール　八日分 十六日分　八圓 十五圓

本劑の服用に依り咳を鎭め、食慾を進め熱を去り盜汗を防ぎ、睡を靜めて安眠せしめ、目に見えて輕快に向はしむ。

殊に肺結核治療劑は今回新に最有効の高貴藥を配劑し一日も全快を早める様苦心したる良劑にして、其の効偉大なり。

尚何れも醫藥との併用差支なし、故に醫藥と共に本劑を服用する時は全快速やかなり

關西發賣元　大阪　心齋橋南詰
關東發賣元　東京　日本橋通三

左記專賣所にてお買取あれ

◆東洋一のチエーンストアー◆

◉滿州
大連但馬町角
旅順敦賀町
鞍山赤城町
遼陽東洋街
安東県市場通
奉天紅梅町
撫順東六条
鉄嶺敷島町
開原新市街
四平街
營口永世街
哈爾賓傳家甸

◉朝鮮
京城　本局前　黄金町　練兵町
釜山幸町
仁川宮町二
大田栄町一
群山東栄町
浦項本町
全州高砂町
木浦栄町
麗水港
大邱弓町
金泉錦町
馬山京町三
光州本町
兼二浦本町
鎮南浦碑石里
平壌局前
新義州常盤町
元山本町三
咸興本町二
羅南生駒町

滿鮮發賣元　京城郵便局前
台灣發賣元　台北本町二丁目

有田ドラッグ西部專賣所所在地

播磨町强盜致死事件公判（續き）

各辯護人何れも死刑不可を痛論

川崎は熱涙を揮って悲憤慷慨す

來る廿日に判決言渡

川崎一味にかゝる蔣氏邸强盜致死事件の續行公判は六日午後一時半から再開、各辯護人の辯護に移つた、齋藤辯護人は川崎、秋田の犯行につき法律的、社會的見地から論じて死刑の極刑に

處すべきでないと熱辯を揮ひ

川崎は惡人たる張氏を再び山東に旗揚げさせんとの義侠心から本件犯罪を犯すに至つたもので强盜、致死の破廉恥な罪名を負ふべきでない、殊に檢察官の論告の如く社會的ショックを與へた事件だといふ客觀的觀察の下に極刑を科するは妥當でない、刑の量定は主觀的立場から科すべきである

と檢察官の求刑に對する論駁があり次いで大内辯護人は柿沼、吉田兩名の犯行に對し

共同行爲であつても行爲自體を豫見しなかつた場合は責任はない、當然刑の差等を設くべきである

と江連力一郎等に係る露船襲擊事件の

判決を引用して減刑論を卷くし立て、その他各被告の辯護には寺島（由）古賀、湯淺、竹田、相川、五十村、河内山の各辯護人が交々立つて、死刑廢止說すら擡頭してゐる文明法治國に於て本件の如き事案の被告に對し死刑の極刑をもつて臨むは苛酷に過ぐる嫌ひがあると減刑又は無罪を主張して熱辯を揮ひ、被告は勿論多數傍聽者に多大の感動を與へた、この間各被告は神妙に傾聽し大檢擧妓三光こと小林ハナ親子の如き感極まつて嗚咽にむせんでゐた、最後に裁判長は

各被告に對し何か云ふことは無いかと質せば、川崎は男性的語調で

手段は惡かつたが目的は決して不純、不合理なものではありません と今でも信じてゐます、只私が處置を誤つたことから多くの者を罪に導いたことは何んとも申譯がなく、私は深く一人で罪を背負ふ考へです

と熱涙を揮ひ、更に

恩人を覆り不淨の財を蓄積してゐる蔣有撰（被害者）が罰せられず、恩人を思ひ國を思ふの餘り敢てした我々の

合理的行爲が罰せらるゝとは何んといふ皮肉だ、我々は何んの爲めに仁義を教へられて來たのか——

と悲憤慷慨して裁判長に訴へる樣は劇的シーンであつた　判決言渡しは來る二十日

富山縣廳全燒す

數名負傷、原因漏電か

【富山六日發電】六日午前十時十分ごろ富山縣廳農林課二階天井裏より發火し折柄の强風に煽られ忽ち燃え廣がり各消防組、富山聯隊等は全力を盡して消防に努めたが火勢物凄く約三十分で二階建本館を全燒し、その他附屬建物を燒き十一時五十分頃鎭火したが、一時は縣會議事堂も危險に瀕したるも風向が變つたゝめ災厄を免れた何分火の廻り早く重要書類は大半燒失した、負傷者數名ある見込みである、原因は漏電との說あり燒失建物總面積一千五百二十四坪である

ヤツこれは早い野球の練習

きのふから滿電チームが勇しくも雄々しく

これはまた勇ましくも雄々しいまだ肌寒い風を突いての野球練習、先づ滿洲での皮切り……昨年本社主催の關東州大會に物の見事に優勝の榮冠を贏ち得た南滿電氣チームは今年もアワよくば優勝せんとの意氣物凄く他チームに魁けて六日午後四時半から選手一同元氣よく滿俱球場に立ち出でゝ肩ならしからフリーバッティング、フィールディングとひと通りの輕い練習を行つた、芥田主將は語る

僕もいろ／＼心配をかけましたが、幸ひ野球はやれさうです、昨年は關東州大會に優勝にも優勝しましたが、本年もその優勝を覗つて今日から練習を始めました、選手は井上君の後に今泉君（大連二中出身）が入りますが、餘程頑張らないと不安です、新入の選手ですか？さあそいつは一寸へへ……

【寫眞はきのふの練習ぶり】

山梨夫人取調べらる

【東京六日發電】朝鮮疑獄事件の山梨大將は不拘束のまゝ起訴されるが、大將は目下病氣と稱し鎌倉に引籠り中なるが、大將夫人ろく子は六日午前十時東京地方裁判所に證人として召喚中村豫審判事の訊問を受け正午歸宅を許された、右は山梨が受けた五萬圓を果して返金してゐるや否やの疑ひにつき取調をなしたものである

今日法相より御裁可を仰ぐ

小橋前文相起訴問題

【東京六日發電】渡邊法相は六日午後一時四十分濱口首相を訪問し小橋前文相に對し檢察當局が起訴に決定せる顛末を述べて上奏御裁可を仰ぐにつき諒解を求めた、濱口首相は直ちに鈴木書記官長を招致して上奏文案につき愼重協議を行つた後午後三時館書記官を招致し其の書類作成を命じた、依つて渡邊法相は明日御都合を伺ひ參內して上奏御裁可を仰ぐはず、右につき渡邊法相は語る

小橋前文相起訴につき明日上奏手續を取るかどうかは司法大臣として何とも言明しかねる、併し之については最早や閣議の承認を求める必要のないことは言明出來る

家庭防火普及會市內に生る

三四百名の會員が熱心に活動 火災季節に入りて

暖かくなると火氣の不始末に原因して火災が多くなる本年も已に「春」の聲をきいて火災シーズンに入り大連にも家庭防火普及會なるもの組織され三、四百名の會員が「防火の家庭化」「消火の家庭化」に必死となつてゐるが、右は消防の家庭化を普及する目的で市民の防火思想普及を圖る以外に防火に必要な宣傳およびポスター類の配布または講演會を開催、消防のため死亡又は不具癈疾となつた者の遺族に弔慰金または見舞金を贈り消防員の功勞者を表彰し、一面防火殊に家庭に必要な消火藥器の研究並に試驗をなし且つ優秀なものゝ獎勵を圖る事になつてゐるが當分事務所は西公園町八十九番地に置くと

帝都上空の大飛行

陸軍記念日に六十餘機が

【東京六日發電】來る三月十日陸軍記念日當日所澤、下志津兩陸軍飛行學校、立川飛行第五聯隊は飛行機六十餘臺を合同して帝都上空に華々しく記念飛行を行ふことゝなつた、一隊は午前九時半荻窪附近で隊形を整へ二隊に分れて帝都の周圍を縱橫に航進し內三機は芝公園、上野公園上空で橫轉逆轉宙返り等の高等飛行を行ひ東京市民の目と瞻を奪ふ計畫である

日本空輸會社記念遊覽飛行

【東京六日發電】日本航空輸送會社は此四月で創業滿一周年に達するので、記念のため三月十一日から末日まで全國十八ケ所の所有土地で遊覽飛行を行ひ、希望者から料金五圓を取つて十分間三十キロ

第十回劍道昇段試驗

滿鐵運動會で

滿鐵運動會劍道部では左記規定に從ひ第十回劍道昇段試驗を施行する事になつた

▲申込規定　滿鐵運動會劍道階級規程（規定類纂第一編九四〇頁の十五參照）に從ひ本籍、現住所職業、氏名、生年月日、現階級學歷、武道履歷等を明記の上申込のこと

▲申込場所　大連道場に於て受驗するものは四月四日迄に奉天道場に於て受驗するものは三月三十一日迄に到着する樣申込みの事

▲受驗課目　筆答試驗は高野佐三郎氏著「劍道」に依る

▲試驗日　奉天は四月三日午前九時より奉天道場に於て、大連は四月六日午前九時より大連道場に於て施行

▲試驗官　高野茂義氏、宮澤常吉氏、篠原義雄氏、波多江知路氏

禁酒禁煙の誓約者

既に五百名

滿鐵社員會修養部では曩に禁酒、禁煙の實行を會員に普及宣傳すべく發表し沿線方面には修養部員二名が出張の上勸誘に努力してゐるが、社員會事務所に六日までに到着した禁酒、禁煙實行の參加誓約書は五百通を突破するに至つた、而してその實行者が現業方面の獨身者に非常な歡迎を受けてゐる事は喜ぶべき傾向だといはれてゐる

鐵道教習所と育成學校が移轉

舊用度事務所建物に

滿鐵用度事務所は一日より埠頭構內の新築家屋に移轉したが、倉庫內のストック品その他の關係上全部の移轉には尚日子を要する模樣なるも、この移轉終了を待つて舊用度事務所家屋は屋內の改造を行つて現兒玉町にある鐵道教習所及び育成學校を移轉せしむる豫定となつてゐる、而して兩學校の移轉は多分六月頃にならうと見られてゐる

看護婦生徒募集

大連醫院では目下附屬看護婦養成所生徒を募集中であるが、時節柄出願者殺到の狀況にて既に採用人員に倍加したる由なるが、願書提出期日は本月十日迄であると

自動車小學生を轢く

六日午前八時三十分ごろ連鎖商店街岩崎電氣店次男岩崎信行（九）が兄弟三名と共に松林小學校に登校中、市內興町と監部通停留場で電車より下りたところを折柄疾走して來た市內吉野町プラチナタクシー幹松林（二〇）の自動車に轢き倒されて双足の骨を折られ全治十週間の重傷を負ふた目下大連署で取調中

電氣週間

プログラム

昭和三年三月二十五日以降毎年三月二十五日を以つて「電氣デー」と定め電氣の記念日としてゐるが本年からは三月二十日から同二十六日までの一週間を「電氣週間」とし電氣の發達を祝禱、禮讃し電氣の利用とその安全なる取扱等の普及宣傳に努める事になつたので滿洲電氣協會に於いても內地電氣協會と提携し左記各項を「電氣週間」の行事として實施する事に決定し目下其準備に忙殺されてゐる

一、通俗講演および映畫會開催
二、特別放送
三、商店飾窓競技會開催
四、電氣事故防止宣傳ポスター頒布
五、同標語募集
六、一般電氣宣傳用ポスターその他頒布
七、各電氣事業者に電飾其他電氣普及の宣傳依賴

機關故障で飛機風呂屋に墜落す

操縱者は落下傘で無事に降下 きのふ平壤の出來事

【平壤六日發電】六日午前十時三十分、平壤飛行第六聯隊江山中尉は七日四十三號機を操縱して練習中、平壤の上空八百メートルの個所で機關に故障を生じたので落下傘で衙里五十三番地箕城靴下工場の屋根に無事飛下りた、一方操縱者を失つた飛行機は間もなく磚九里二番地林西洞金泉湯の屋根に墜落同家および附近住家一戸を破壞し折柄入浴中の鮮人男二名、女一名は重傷を負ふた

兒童の情操教育に、律動遊戲

權威者小林氏を招聘し講習會をひらく

滿鐵社會、學務兩課の主催で今回東京より律動遊戲の權威者成城幼稚園主事小林宗作氏を講師に招聘して來る九日より十一日にわたり大廣場小學校においてリトミック講習會が開催される、これは兒童の情操教育に非常に效果のあるもので、滿鐵では沿線の小學教師、託兒所、幼稚園の保姆および市內小學校には一校二名宛の出席を勸誘し約七十名の受講者がある筈であるが、一般の希望者にも能ふ限り便宜を圖る由で受講希望の向は社會課社會係まで申込まれたいと講習時間は午後一時より同四時までの豫定

小崗子署に電話交換臺

小崗子署では從來警察專用電話は大連署內の交換臺を通じて所轄管內の各派出所に至つて居つたが、警備及び事務能率上多大の不便を感じこれが獨立交換臺設置方をかねて當局に申請中であつたところ許可となり過般來より工事に着手して居つたが、一略完成し數日後には開通する運びとなつた、右完成後は各派出所との聯絡も敏速となり警備も大いに充實されることゝなる

往復九日で日米間を飛ぶ

太平洋ツエッペリン會社が定期航空路の開拓

【サンフランシスコ四日發電】グット・イヤー・ツエッペリン會社社長ポール・リッチフイールド氏は四日當地で左の如く發表した 今回太平洋ツエッペリン會社を創設して日本、桑港間の定期航路を拓く計畫をたてたが、その計畫の概要は長さ八百尺の飛行船三臺を用ひ桑港よりロスアンゼルス・ハワイグアム、マニラを經て橫濱に行く事とし所要日數は桑港—マニラ間五日（往航）マニラ—橫濱—サンフランシスコ四日間の豫定である（復航）なほ同飛行船は百名の乘員と廿五噸の貨物を積む筈である

埠頭待合所の飲食物は高い

埠頭待合所內における飲食店は日新飯店と西川と云ふ支那料理並に和洋食の二軒あるが、何れも滿鐵より特別の利便を與へられてゐる しかるに最近同食堂が市中飲食店に比較して今少し値下げをするのが妥當ではないかとの說がなされてゐるが、滿鐵埠頭でも中川次長監督官廳たる水上署保安係りでも實際につき調査すると云つてゐる

暗い大連市を明るい街に

明年度には街燈を九百二十四燈增設

文化都市を誇る大連に直接市が經費を拂つて點燈してゐる街燈が現在僅に二十ワット千七百燈しかなく夜の大連は暗いとの非難を受け市當局は勿論、治安取締の任にある警察方面も常に頭を痛めてゐる處であるが、右の事情に鑑み市では今回大いに奮發し大連をして「明るき街」「住みよき街」として眞の文化都市たらしむべく更に九百二十四燈の增設を圖る事となり、五年度豫算に二萬四千三百圓の新設費を計上した、これで從來の分と合計し二千六百二十九燈となるわけで幾分從來の非難も緩和されやうといふわけだ、これが點燈場所についてはたゞ街路を明るくする目的ばかりでなく市街の美觀、交通の程度、風教上の問題、犯罪の豫防等あらゆる條件を考慮の中に入れねばならぬので目下當局は愼重に研究中である、多分街路照明委員會が組織されそのうへ詮議されるであらうと

二中修學旅行　大連第二中學校三年生百三十名は廿四日より卅一日まで長濱、尾形、屋代、須藤教諭引率にて北平、天津方面へ修學旅行をなす由

無許可出港船嚴戒

さきに無許可出港せる不法極まる田中矩一所有發動機漁船萬一丸並に第三萬一丸に對してはその後海務局の手で取調べてゐたが、六日午後萬一丸船長石黑新吉、第三萬一丸船長石本種助の兩名を召喚夫々始末書をとり嚴戒を加へるところあつた、尙船主田中矩一はその後ひそかに天津に赴き姿を見せないので、海務局では歸連次第相當處罰するといきまいてゐる

誘拐犯人捕はる

市內下葵町昭和工業會社職工周傳亮（二七）は去る十九日山東より來連したばかりの同僚張維厚（三一）の妹張菊子（一三）と弟の兩名を伴つて三日朝小崗子の芝居見物に赴いたまゝ弟のみを途中より歸宅せしめて姿を晦したといふので沙河口署にて搜査中のところ四日周傳亮が菊子を誘拐して奧地方面に逃走せんと列車にて普蘭店驛を通過の際同地の警察署員に取押へられた旨通報があつた

御影池氏歡迎會

關東廳教育研究所主催の新任御影池學務課長の歡迎會は六日午後六時から千歲亭に於て開催された出席者は運動關係者を中心に約四十名で盛會裡に九時散會

一中生修學旅行　大連第一中學校三年生百六十名は今西、進藤、山口、清水教諭引率の下に十五日より向ふ八日間の豫定で天津、北平方面へ修學旅行をなす由

謹告
來る三月十五日午前九時關東廳會議室に於て本會總會を開催致すべく候條御參集相成度此段公告候也
昭和五年三月六日
滿洲結核豫防協會

戀と地獄 (62)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

密使(一)

鋭三は岸川の言葉が、物の分りすぎた叔父さんの說法でもあるやうに面倒くさく感じられた。——自分だつてその位のことは十分によく知つてゐる。

そんな事を今更說明されないでは解らないやうで、どうして自ら進んで大事に當ることが出來るだらう……

「で、會見すべき人物とは何者です?」

と、彼は出來るだけ落付いた調子でまたから訊ねた。

岸川はジロリと睨め返した●

「追々解つて來る、それよりも今僕が喋舌つてゐる事が大事だよ」

「………」

「こんなことは誰でも知つてゐる しかし、それがなかなか實行となるとむつかしい。かうした平凡な事を拔け目もなくやり遂げて顧かない人物があるとすれば、それはまさに偉人と呼ばるべきものなのだ。偉人の業蹟を見給へ。みんな薄ぼんやりとした性格を供へてゐるではないか。別に際立つた花々しい性質は殆ど見られないではないか?彼等はたゞ着實に步武を進めるのみだ——よいかね。僕が君に頼まうとする仕事は、ほんのたやすい事ではあるが、しかし、同時に偉人の性格を要求してゐる——今、僕が說明した平凡な偉人の性格を……藤田君、君は十分理解して吳れたかね?」

鋭三は、何を解り切つた事をいつまでも並べてゐるのだらうと思ひながら、その言葉を岸川その人の唇から聽くと、一種力強い訓しへとして受け取らずにはゐられない氣持になるのであつた。

——年少の頃から、社會運動の戰場を馳驅して、幾度か鐵窓に繋がれて、しかも、すこしも當年の英志を失はずに殆ど世界を股にかけた主義のために奔走しつゝあるこの人物が、どういふ覺悟の下といふ一種の秘義がかうした平凡な言葉の中にも十分に含まれてゐるやうな氣がされて來るのであつた。

平凡な偉人の性格——さうだ。さうしたものを人生は要求してゐる……だが、その性格を學ぶべくどんなに困難なことであらう——。

「われわれの仕事は、最も艱苦な理想的藝術家のそれに似てゐる」

と、岸川はつづけた。

「彼等は心血を注いで彼自身の魂を紙の上に叩きつける——しかしそれを同時代に理解するものが必ずあるとは言へない——未來に於ても必ずあるとは言へない。彼等はたゞ自分の理想の鑿を以つて天際を切るのだ。光鋩の一閃に滿足するのだ。われわれの仕事も恰度そのやうに報いられるところはすくない。だれがわれわれの眞の理想を心のそこから同情してくれるだらう——世界の黎明はたゞ自分の自己慾望を追求するに夢中になつてゐる——そして、眞の人間生活の曉のために戰つてゐるわれわれの辛苦などはすこしも見てくれやうとはしないのだ。却つて邪魔つける仕事として反感をさへ持つてゐるのだ」——

新刊紹介

▲ロシア革命と演劇(マルコフ著 杉本良吉譯)ロシア革命は演劇の上に如何に働きかけたか、そして革命後十二年の建設を經たソウエート演劇は如何なる成果を獲得したか、この事は演劇に關心を持つものにとつて、殊に日本のプロ演劇運動に携るものにとつて絕對的に知らなければならない事柄である。本書はマルクス主義的な見解に據る概括的な著述ではあるが、プロレタリア演劇運動の進路に決定的な方向を與へ得るものである(定價一圓、東京市麴町區四番町叢文閣發行)

▲增訂改版日本民法總論(鳩山秀夫著)本書は民法各條文の意義を詳述せるものにして卷末には特に參照に便する爲め民法、民訴、人訴、商法等の各關係條文の索引を附せる六百五十頁の大冊、裝幀菊版總布表紙(定價四圓五十錢、東京市神田區一ツ橋通町岩波書店發行)

▲ルパン全集第七卷八點鐘(ルブラン原著保篠龍緒譯)第十一回配本として出されたもの「古塔の秘密」他七篇小說からなつてゐる「パンネル探偵局」とともに長篇の多いルパン物のなかの短篇物だけに夫々變つた面白さを持つてゐる。これは曾て田中早苗氏の譯本が博文館から出たことがあるが、譯者保篠氏はさらにこれを原書から譯したといふ豫約出版、東京麴町下六番町平凡社發行

▲從軍思出之記(紀本善治郎)一章、從軍思出の記、二章說、三章想、四章紀行集の四章に別つ非賣品、大阪市東成區小橋南元町三、著者發行

▲農民(三月號)「百姓一揆と小作爭議」(大田卯)「崩壞過程のプロ文壇」(加村喜一)「運動用意、運動方法其の他」(鑓田研一)創作「村の犧牲者」(小黒勝市)詩と歌岩淺節、鈴木武他十二名、價格十錢、東京北多摩郡千歲村八幡全國農民藝術聯盟發行

▲海友(三月號)「船上に於ける勞働時間の規制」「グレート大連港の新施設」(紺野生)「海運不況打開策一考察」(高橋月南)其他時報、會報、統計等價卅五錢、大連寺内通海務協會發行

▲フイルハーモニー(三月號)「ドビユツシイの小傳」(服部龍太郎)「キキモラと色彩」(永田龍雄)「オペラ上演と實際問題」(近衞秀麿)曲目解說、歌劇スメタナ作「賣られた花嫁の序曲」ヅヴオルヂヤツク作「第五交響曲、新世界より」等、定價二十錢、東京府下中延、新交響樂團發行

▲文藝(三月號)自然詩人熊谷直好(並木秋人)三日間(戲曲山川陽太郎)秋の女(小說正木敏郎)外十七編、定價二十五錢牛込區新小川町二ノ四文藝社

▲滿洲短歌(三月號)力作家五氏を同人欄に加へてゐる、春寒(八木沼丈夫)失望(原眞弓)春光(河瀨松三)(彩富田充)外二四編、三十錢大連市霧島町一三八滿洲鄉士藝術協會

▲婦人戰線(三月號)創刊號にして無産婦人藝術聯盟が強權主義否定、男性淸算女性新生を標榜してゐる、婦人戰線に立つ(高群逸枝)紫外線を萬人へ(望月百合子)コミユニストの女性觀を排す(松本正枝)アナーキズム文藝の態度(柳川榮)外十六編、二十錢、東京府井荻町五荻窪二六九婦人戰線社

滿日俳壇 募集規定

次回課題「餘寒」「雪なだれ」「木の芽」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切三月十五日▲「滿日俳句」と封筒に明記▲投稿先、東京市牛込若松町八二島田靑峰

▲大連國勢會報(二月號)(定價十錢中央公園內其會發行)

▲戰友(日露戰役二十五周年記念號)日露戰役を懷ふ(一戶大將)閑院宮殿下の沙河戰における御武勳(服部陸軍中將)奉天戰と乃木大將(河合陸軍大將)(定價十錢、東京牛込原町三帝國在鄉軍人會本部發行)

▲小タイムス(三月號)(定價廿五錢、東京麴町區內幸町一其社發行)

夕刊 滿洲日報 三月六日

リード氏との交渉 まだ絶望にあらず
米國に傳はる失敗説について わが松平全權語る

【ロンドン五日發電】米國側では松平、リード兩全權の交渉は全く失敗に歸したと傳へて居る、我全權側では勿論まだ失敗とは認めぬ而して松平全權は五日午後六時リード全權を訪ひ一時間に亙つて會談し、會見後若槻氏を訪ひ會談內容を報告した、松平全權は語る

アメリカ新聞記者の一部にリード氏との會談は全然失敗に歸した如く傳へられてゐるが、そんなことはない、今後も引續き會談することゝなつてゐる、勿論今のところ格別の進展を見てゐないが、双方共如何にして解決點を見出すかを各方面から研究し論議を進めてゐるのである

前途曙光を認めず
日米相違點が緩和されぬ限り
會議散會後 若槻全權曰く

【ロンドン五日發電】若槻氏をはじめ日本四全權及び顧問は午後三時より四時半まで大使官邸に會合四日の松平全權とマクドナルド首相との會見顚末の報告を聽取し對米交渉につき協議した、散會後若槻全權は語る

日米間の主張は當初から明瞭で其相違點が緩和されぬ限り解決は期待されぬ、余は一部の悲觀論者の如き見解は有せぬもさりとて此問題が近き將來に解決さるだらうとの樂觀材料は些かも持ち合せない、折角進展に努力し所期の目的を達成せんことに努めてゐるが、前途に曙光を認め得ぬのは遺憾である

本側では午後より四全權、安保顧問、齋藤事務總長、左近司顧問等會合して對米交渉に關し協議する筈

第一委員會延期

【ロンドン五日發電】第一委員會は六日午前十時半開催の豫定のところ特殊艦艇問題報告書の印刷の都合から七日午後二時半に延期された

潜水艦廢止討議 權限外とし拒絶
專門委員會の意見

【ロンドン五日發電】潜水艦問題專門委員會は午前十一時より開催第四回總會に於て附託された米佛案を議題として

一、潜水艦廢止案は本委員會の權限外として討議せず

一、不當使用禁止問題は適當な委員決定まで後廻しとする事

となり第三の潜水艦々型問題は制限問題故保留する事とし六日午後三時半再開に決し午前十一時半散會した

日米交渉の對策協議

【ロンドン五日發電】松平大使は五日午前十時半若槻全權を訪問し四日のマック首相との會見顚末を報告し十一時十五分辭去した、日

閻氏の辭職許否
けふの全體會議において決定
一部委員は慰留主張

【南京五日發電】閻錫山氏の辭職懇請電報に對し全體會議は明日其許否を決定するはずであるが、各委員の間には閻氏の辭職を許可せば第二、第三集團軍は拾收すべからざる混亂狀態に陷る虞あるので一應慰留すべしとの說が有力である

閻氏下野決意
山西代表報告

【南京五日發電】國民政府の發表に依れば閻錫山氏の眞意調查を命ぜられ趙戴文氏より四日附左の報告があつたと

閻は眞實其非を悟り既に下野を決心してゐるから御安心を乞ふ

閻錫山氏は全く戰意が無い
辭職通電に因る觀測

【北平特電六日發】閻錫山氏は病軀其任に堪へずとの理由で、三日附中央政府に本兼職を辭任するの電報は昨夜發表された、當地では閻氏に既に戰ひの意思無き表れと觀てゐる

北寧線車輛抑留 現在かゝる事實なし

【奉天特電六日發】山西軍が北寧線の車輛五百輛を抑留したとの說は山西、東北兩派の關係を惡化せしむるものとして相當のセンセイシヨンを起したが北寧線で來奉せる者の談によれば、斯かる事實は無い模樣で恐らく軍需輸送に若干の車輛を借用したに過ぎないだらうと見られてゐる、從つて山西、東北兩派の關係が最近特に惡化した模樣もなく、寧ろ山西派が張學良氏の和平主張に贊成的傾向を示しつゝある現狀である

近く御來朝の丁抹皇太子

目下御來朝の途にあらせらるデンマーク皇太子クリスチヤン、フレデリック親王殿下御一行御乘船のフイオニア號は五日夜十二時香港出帆、八日午後上海着、殿下には親しく南京を御訪問あらせらるべく、神戶御到着は多分本月廿日頃と承る、而して殿下には御入京當日御參內、わが皇室に敬意を表せられ、一旦御宿舍たる霞ヶ關離宮に入らせられる御豫定である（寫眞は御近影のフレデリツク皇太子殿下）

政府與黨懇談會
重要問題の意見交換

【東京六日發電】政府並びに與黨幹部懇談會は五日午後六時から首相官邸に開會先づ富田幹事長の挨拶に次いで濱口首相より

本夕は選擧後最初の懇談會なれば改め、幹部諸公の犧牲的努力に對し御禮申し上ぐる、我黨大勝の原因は我黨の主義主張を全國に徹底せしめたるゝに依るものと信ず、故に我等は此國民との公約を果す事を念頭に置かねばならぬ第一黨內の結束を固め今後大いに努力せねばならぬ

旨を述べ、井上藏相より印度綿糸布關稅引上問題につき

印度に對する綿into[illegible]は近年長足の進歩を遂げ之がため英國は非常に脅威を感じ今回三月一日より從來一割一分の稅率に對し輸入稅として四分を加へ更に保護關稅として五分合計二割を課稅する事となつた、殊に生地綿布に對しては從量稅三アンナ一半の禁止的稅率を課した事は國際貸借上又は日本の工業上頗る重大である、印度國民としては斯かる特惠的課稅に對しては贊成でない模樣であるがガンヂー氏の無抵抗主義の結果は此法案が印度議會を通過するであらう、就いては日本政府としては斯かる國際協調の精神に反する課稅に對し印度政府の反省を求める必要があると思ふ

との意見を開陳し町田農相より糸價安定の補償法適用の已むなきに至つた事情を報告し加藤商相より中小工業金融機關として產業金庫を設立し產業債券を發行せしめて產業振興に資しては如何との希望あり、井上藏相より資金を作る事は容易であるが貸附方法が六ケしい大藏省として は特定の銀に對して中小工業者に對し融資せしむべく勸めてゐるが目下根本的に融通策を考究してゐる

と答へ原夫次郎氏と安達內相との問に選擧區制問題につき應答質問あり最後に岡崎久次郎氏より政府と黨との聯絡につき希望意見あり十一時散會した

佛全權赴英

【パリー五日發電】タルヂユ首相全權を除く他の佛全權は六日正午パリー發ロンドンに向ふことに決定した

全權團歡迎の意

【ロンドン五日發電】タルヂユ內閣信任の報に在ロンドン全權團は歡迎の意を表してゐる

タルヂユ內閣を佛下院にて信任
軍縮方針は變らず

【パリー五日發電】タルヂユ新內閣は本日下院で三百十六票對二百六十三票即ち五十三票の差で信任された、之より先、タルヂユ氏は政府の施政方針につき

一、政府は前タルヂユ內閣の一般政策を踏襲す

二、海軍々縮會議に對する政策は十一月八日に發した覺書通りである、而して政府が海軍々備の相互的縮小に對する國際商議に成功を得るやう努力することを切望する

と述べた、本會議中議場は未曾有の混亂に陷り數度休憩となつた

傅氏の行動

【天津特電五日發】津浦線方面の軍事を擔任してゐる傅作義氏は中華民國聯軍山西副指揮に就任し其直屬部隊第四十三師（師長兼任）第三十六師（師長李生達）を滄州桑園に集結せしめ努めて戰機を待つてゐたが一部は早くも去る三日陳調元軍を驅逐して德州を占領した更に後方防備の爲め綏遠に駐屯中であつた第三十七師（師長李生達）は豐臺、廊坊に移駐し來り津浦線への出動を待つてゐる、傅氏の司令部は滄州に移され、北寧津浦兩線の車輛はドシ〱抑留徵發されつゝあ 因みに傅氏は此程、我が軍司令官を訪問し南征告別の挨拶を述べたる後濟南の居留邦人に對しては責任を以て保護する旨非公式に通告した

主なる科目の豫算增減比較表
大連市明年度豫算

大連市の昭和五年度豫算案は一般會計で市會議員の補缺選擧、特別會計で市營住宅の建築等のほか殆ど前年度豫算の踏襲で多少の擴張および縮小あるに過ぎないが、主なる科目に就き前年度と比較しその增減に關する市理事者の說明は左の通りである

經常部歲入

一、使用料及手數料 一萬二千七百九十四圓の增額——高等女學校授業料三百十六圓、早苗小學校授業料二千三百餘圓、卸賣市場使用料三千百餘圓、屠獸場使用料六千餘圓、汚物掃除手數料六百餘圓其他による

一、補助金 一萬圓減額——關東廳補助金一萬圓減少による

一、繰越金 四萬五千七百圓減額——四年度歲計剩餘金が三年度に比し減少したると、其百分の五十を新に吏員退職死亡給與金特別會計に繰入れる爲め

一、市稅 三百二十六圓增額——戶別割で千六百三十一圓を始め特別稅貸家稅、特別稅諸車使用稅に增額あるも不動產に關する權利取得稅附加稅で三千圓、特別稅遊興稅で六千二百圓減額の見込み

經常部歲出

一、市役所費 一萬九千八百七十四圓の增額——市長八千七百五十圓、助役一千八百六十六圓、主事一千百七十圓、書記以下二千七百九十二圓の各給料增額、旅費、住宅料その他の增額

一、會議費 一千五百九十六圓增額——費用辨償で二千圓增額なるも住宅料九十六圓、通信運搬費百八圓減額

一、高等女學校費 一千四百八十三圓減額——多少の增額あるも旅費の二百六十二圓、備品費の百十二圓、雜費の千三百六十圓その他減額

一、商工學校費 二千三百十四圓減額——備品費一千七百四十三圓、消耗品費六百四十五圓、雜費四百圓

一、小學校費 四千百七圓減額——授房費に二萬六千餘圓、雜給に二千七百餘圓の增額あるも消耗品費で二萬五千四百圓、備品費で二千九百餘圓減額

臨時部歲出

一、營繕費 二萬二千五百七十五圓增額——衞生に關する諸設備費一千百十五圓、商工學校營繕費八千三十圓、火葬場營繕費九千五百圓その他計上

一、公債費 二千七百五十一圓減額——元金償還で增額あるも利子で減額

一、選擧費 七千圓（新提出）——市會議員四名の補缺選擧

特別會計

市營住宅經營（歲入）

一、家賃收入 一萬五千百四十八圓增額——第一次計畫市營住宅家賃で二千四百餘圓減收なるも桔梗町市營住宅家賃の九千六百九十圓、白菊町市營住宅家賃七千九百二十圓計上

市營住宅經營（歲出）

一、市債 十四萬圓（新提出）——新規事業として市營住宅新築の爲

一、修繕費 千五百廿圓增額——舊市營住宅、桔梗町、白菊町各市營住宅の修繕

一、公債費 五萬九百三十六圓增額——元金償還、年賦金等計上

根本方針は成べく秘密裡に決定せん
決定するも發表するか疑問
昭和製鋼所位置問題

【東京特電六日發】昭和製鋼所問題に關し既報井上藏相より仙石總裁に提出した意見は勿論財務當局の見地から提出されたもので、藏相は單に井上個人の私見に過ぎないと云つて居るけれどもそれが問題の

根本方針

決定に重大な關係を持つことは云ふまでもない、その內容が果して如何なるものであるかは當事者たる藏相も總裁も一切語るを避けて居るのでもとより想像を許さないが、何れにしても滿鐵當局はこれを有力な參考材料として愈々根本方針決定の段取りに移る筈である、而してその最後の斷案を下すためには傳へらるゝが如く第三回の關係首腦者會議を開く豫定になつてゐるが、當局としては何分本問題が

豫想以上

に世間の注目をひき、殊に關係各地の運動益々猛烈なるものあり、殊に內地製鐵の需給關係は勿論對外關係において種々デリケートな問題多く且つ重大影響を及ぼすおそれもあるので此際なるべく目立つた方法で會合する事を避けてゐる模樣あり、尙根本方針決定についても種々事情があるので或は正式の會議らしきものを開かず、既報拓相の招待會前後の

適當な時

に極めてひそかに協議する程度に止める模樣である、現に仙石總裁が既に井上藏相はじめ首相、拓相、陸軍、商工、外務その他、關係當局と個々に面談し問題の協議をなしてゐる事實に徵してもその間の消息を語るものと云ふべく、從つて例へ根本方針決定しても或はその結果直ちに發表される樣な事はないかも知れぬと見られてゐる

滿蒙關係者懇親
昨夜上京委員中心に

【東京特電六日發】在京滿蒙關係者有志主催で目下滯京中の立川、石本、小澤、葛井、若月、篠崎氏等を主賓とする懇親會は五日夜青山いろはにおいて開催された、會する者元陸軍の將星、其他多年滿蒙に活躍せる人々約百名、先づ司會者たる入江鷹矩氏より懇篤なる挨拶あり、之に對し上京委員一行を代表して立川雲平氏より挨拶あり、更に小澤太兵衞氏は今回の昭和製鋼所運動上京の趣旨について述べ在京諸氏の關援を求むる所あり宴に移り談笑の裡に滿蒙の現在及び將來を論じ近來なき盛會を見たが、其間佐藤、小磯各將軍、石本、若月其他諸氏より痛快なる五分間演說あり同十時散會した

滿洲側の論旨勝る
上京委員來電

昭和製鋼所州內設置運動のため上京中の委員から五日夜大連市役所宛左の來電あつた

本日富田幹事長に依賴、民政黨本部で總務全部集合した席上詳しく陳情した處滿洲問題は大切の事につき政務調査會にかけ愼重に調査審議すると答へた、午後滿鐵入江支社長及び滿鐵顧問佐堂氏を訪問し尙外務省で政務次官に面會した、大體の空氣は滿洲の內となる、委員は濃厚なる鞍山設置との利害比較を再調査する樣申出てゐる、本日も外務省で朝鮮の委員と出會、朝鮮の陳情中分は國策として朝鮮統治の爲めと稱し論旨は當方が確かに勝利なり

滿鐵社員會幹事 來る十二日選擧する
幹事長に保々氏重任せん

評議員選擧を終了した滿鐵社員會では評議員全部から選出する第一回幹事二十二名及び幹事長の選擧を來る十二日施行することゝなつたが、第二回の各箇所から選出する二十二名の選擧は二十二日行ふ豫定である、而して五日社員俱樂部で現幹事の相談會を開催し次期の幹事長に何人を推薦するかを議したが大體に於て現幹事長保々隆矣氏を推し再選することに大體の決定を見たもの〻如くである、尙富永用度事務所長は本社勤務でなきため社員會の事務を執るのに不便があり石川經濟調查委員會委員長及び田村興業部長は既に幹事長たりしことあり、市川地方部庶務課長は自から器でないと謙遜して辭意堅く何れも難色がある、一方保々地方部長は僅に一年間の幹事長であつたゝめ更に同氏に一年重任し十二分に社員會のため盡力を請はんとの意見有力にて十二日の選擧には斯る事情から大體保々氏の再任を見るだらうと觀測されてゐる

陸軍の異動發表

【東京六日發電】陸軍省では本日左の如く異動を發表した

任步兵大尉　步兵中尉　雍仁親王
砲兵大佐　山本光照
步兵大佐　纈纐屯
同　吉永吉次
同　岡碩人
輜重兵大佐　三ツ木秀治
工兵大佐　佐村益雄
步兵大佐　大塚堅之助
同　末松茂治
同　村井清規
同　坪鄕芳一
騎兵大佐　宇佐美興屋
任陸軍少將（各通）
一等軍醫正　藤波正
同　勝野克巳
同　中山直秀
同　小泉親彥
任軍醫監（各通）
一等獸醫正　新見信太
任陸軍獸醫監
步兵第三十六旅團長　少將　岩倉正雄
工兵監部附　少將　弘牛□
朝鮮憲兵司令官　少將　日下部道德
步兵第十一旅團長　少將　齋藤瀏
步兵第三十二旅團長　少將　岡千賀松
步兵第十六旅團長　少將　江藤信亮
步兵第十八旅團長　少將　加藤惣次郎
近衞師團司令部附　少將　纈纐屯
同　同　山本光照
同　同　岡碩人

聯盟阿片委員一行 來る十九日大連到着

目下臺灣に於ける阿片吸食狀況視察中の國際聯盟極東阿片事情視察委員、委員長アルゼンチン特命全權公使エクストランド氏一行六名は本月十九日來連約二週間に亙り關東州及び滿洲に於ける阿片專賣及び吸食狀況其他阿片に關する諸般の實狀を調査する由であるが右は國際聯盟の規約に依り阿片專賣又は使用に直接關係なき第三國から委員を選定以て規約違反等なきかを視察調査するもので重大な使命を帶びたる委員であるので關東廳に於ても國賓に次ぐ重要なる賓客として待遇する筈である、一行の氏名は右の外委員マクスレオ・ゲラード氏（ベルギー經濟協會々長、ベルギー公債消却基金局長）同ジヤン・ハブラナ氏（元ブラジル駐劄チエッコスロバキヤ公使）隨員ビーエル・レンボルグ氏（國際聯盟阿片及社會問題部員）外速記者等である

朝鮮軍經理部長　同　三ツ木秀治
主計監　達山道
第十四師團軍醫部長　軍醫監　中島市太郎
第十二師團經理部長　一等主計正　補者孫郎
待命被仰附（各通）

送電線を增設

南滿洲電氣株式會社では東部大連に於ける電氣需要の增加に對應する爲め大連天の川發電所、春日町變電所、敷島廣場變電所を連絡する一萬一千ヴオルト（將來二萬二千ヴオルトに變更）送電線一回路を增設すると共に、敷島廣場變電所內の設備をも變更し出力を六千キロヴオルトアンペアより一萬五百キロヴオルトアンペアに增加する事になり申請書を提出したので目下大連遞信局で調査中であるが右送電線路中市街を通過する部分は地中線とする豫定で總工費三十八萬圓を計上してゐる

人事

▲神成季吉氏（滿洲輪組聯合會理事長）見本市聯合會開催打合せのため六日關東廳へ

支那視察團 教育會で募集

南滿洲教育會では本年も會員中より六名の支那視察員を募集し各五十圓宛の補助金を支給する由であるが希望者は日程表を添へ十五日まで本會宛申込まれたしと

看護婦、產婆試驗

關東廳では左記日割に依り看護婦及び產婆の試驗を擧行することゝ爲つたが志願者は孰れも三月二十五日迄に願書を提出すべく年齡は十八歲以上、一年以上の經驗を有することを條件とする

△看護婦試驗　四月七日から三日間
△產婆試驗　四月十日から三日間
△試驗場　大連醫院

大觀小觀

地久節、いと目出度し。
◇
閻白川、とう〱屁古垂れた。例の藥が雜色軍にきいたのか、とにかく蔣中正の萬歲だ。
◇
いよ〱下野外遊か。
◇
そこまでは兎に角、今度は馮煥章の解放となり、山西派に稽つて西北派が叩かれる番か。
◇
だが支那の中央に、デクテータ一政治が根絕せぬ限り地方軍閥が一掃せぬ間は、軍閥の騷動は種子切れにはならぬであらう。
◇
そこで外科治療が要求さる。
◇
併し、政治解決といふ辦法で當面を糊塗、有耶無耶に又も結局。
◇
不安定は隨所にあり、平を得ずして鳴るもの、また隨所に擡頭は民衆の最も迷惑するところか。

天氣豫報

（七日）北の風晴一時曇

各地の溫度

	十一時		昨日最低
大連	零下一、〇	零下	四、八
旅順	一、二	同	四、九
奉天	零下三、〇	同	一〇、四
營口	同三、七	同	九、五
長春	同三、〇	同	一七、〇

晴れの地久節をお迎への皇后陛下

各皇族、百官の拜賀をお受けあり お慶びの日を御壽ぎ

【東京特電六日發】畏くも今六日をもつて晴れの地久節をお迎へ遊ばされたる皇后陛下には、午前十時四十分、各皇族の御祝詞を受けさせられたのち、同十一時桐の間に出御あり、大勳位以下公爵以上宮内勅任官、同待遇並に同夫人および宮内奏任官、同待遇者の拜賀を御受けになり豐明殿において酒饌を賜はつたが、午後六時半からは御内儀に兩陛下出御、侍從長、武官長河井、竹屋兩氏初め側近奉仕者をお召に相成り御内宴をお催し遊ばされる旨拜承する、なほこの日皇后陛下には午後二時より安藤孝子女史ほか音樂學校教授並に宮内省樂師を召させられてピアノや絃樂四重奏の演奏を聞し召されお慶びの日を壽がせられた

けふ大連のお祝ひ

この日大連神明、彌生兩高女始め羽衣、大商女子部等では午前九時からそれぞれ地久節拜賀式を擧げこの佳き日を壽ぎ奉つたが、關東廳刑務所大連支所でも同所に收容中の女囚人十一名に對して午前十時、大森支所長から國母陛下の御恩澤のほどを訓話し、また宮本教誨師代理の伊藤師から訓話あり、お晝には特に生魚一疋づゝを食膳にそなへて目出たき日を祝ぎ奉り一日の作業を休んだ

富山縣廳延燒中

【富山六日午前十一時發電】六日午前十時半富山縣廳内より出火、折柄の烈風に忽ち本廳舍を全燒しなほ熾に燃えてゐる、廳舍は城内に在つて民家は安全である

川崎力ほか五名死刑を求めらる

情婦「三光」には懲役五ヶ月を

播磨町事件の公判

張宗昌氏再起の軍資金を得る目的で昨年一月七日午前九時ごろ市内播磨町百五番地、元山東總辨蔣有傑氏方に乘り込み蔣氏の頭部を拳銃で毆打殺害し、家族八名を針金で縛し麻藥クロ、ホルムを嗅がせ蔣氏第三夫人夏氏を遂に窒息死に至らしめて金品八百圓を强奪逃走した川崎力を首魁とする吉田武、秋田秀道、柿沼宗則、田中幸、西島勝世等の强盜致死及び致死未遂川崎の情婦小林ハナ及實母ハルにかゝる犯人贓品隱匿、杉浦春之輔の

犯人隱匿 船橋半三郎の贓品隱匿、小谷幸一郎の醫師法違反に係る所謂播磨町事件の第四回公判は六日午前十一時より大連地方法院森本裁判長、長島、本間兩判官係り池内檢察官干與の下に開廷された先づ張宗昌と川崎との關係につき星ケ浦星ノ家の帳場江上辰雄の證人訊問があつて、川崎より審理が初められる、裁判長は川崎一味の犯行目的の眞否を確める爲め蔣氏の財産奪取につき張氏の參謀金某との間に豫て話があつたと云はれる點につき質され、川崎は一昨年八月ごろ海軍の總司令部に於て張宗昌氏が軍資金調達の手段として蔣の財産沒收をすると明言した事がある犯罪動機に關する陳述をした

各被告に つきても一應再審理があつて結審となり直ちに池内檢察官は川崎首め六名の犯行は手段方法行動は異つてゐるが一個の犯罪と認定し被告六名が共同の責任を負ふべきである、殊に平和な我行政下に於て斯る兇行を敢てしたるは最も憎むべき惡性の犯罪で社會思想上に及ぼした影響その他より觀察し何等情量酌量の餘地はないと峻烈な論告をなし川崎力、吉田武、柿沼宗則、田中幸、秋田秀道西島勝世の六名に對し死刑の極刑を求刑し、小林ハルに罰金二百圓小林ハナ、杉浦春之輔、船橋半三郎の各三名に懲役五ヶ月、山谷幸一郎罰金三十圓とそれぞれ求刑があつた、午後續行

けふの佳き日 地久節拜賀式 けさ彌生高女で

紫宸殿南庭に左近の櫻

後繼ぎが出來て

【東京五日發電】一昨秋の御大典まで約百年歴朝に奉仕した由緒深き京都御所紫宸殿の南庭にある左近の櫻は、昨年夏遂に枯死したのでその後繼として今回醍醐の宮に植えられてゐた左近の櫻を根分けした若木を移植することになり來る八日移植を實行する事となつた、同若木は既に高さ一丈位になつてをりこの春には花も実事に咲くものと期待されて居る

小學生が傍聽のうちに 開廷された播磨町事件の公判

子なき故に人妻のバスハップ自殺

妹にあてた謎の遺書

市内臥龍臺百二十八番地會社員丸岡進二が五日午前十時ごろ歸宅して見ると妻キエ子(二)がバスハップと稱する浴精を多量嚥下し苦悶してゐるのに驚き、直ちに関海醫師を迎へ應急手當を加へたが、心臟麻痺を起し同夜十二時頃遂に絶命した、自殺の原因には相當家庭的に混み入つた事情があるらしいが、キエ子は極度のヒステリーで常に子供の無いのを苦にしてゐたから發作的に死を圖つたものだらうと、なほ妹に宛て「近く決心する考へです」と謎のやうな意味の遺書を殘してあつたと

小石川の火事 三十餘戸を全燒

【東京六日發電】六日午前五時二十三分、小石川區久堅町共同印刷會社工場より出火二百餘坪の工場を始め附近住家三十餘戸を全燒し六時三十五分鎭火した

二三日のうちには何もかも判明する

めざましい一九三〇年型の辰馬繁野が戀の道行

駈落ち來連した辰馬繁野、黒田清一兩名の行方はその後沓として判明せず内地から去月下旬來連した追ッ手三名も居所を突止めると出來ず奔命につかれてゐる模樣だが本社の探知せるところによれば、兩名は三日大連を去つたことは確定せる事實で、六日午前記者に面會した宮部氏及びその他關係者も兩名は既に大連を去つたことを言明した、また聖德街のアパートも五日夜限りで鍵は家主奥野氏に返濟した事實がある、二人が隱れてゐたアパートの部屋には未だ食ひさしの飯が殘つてゐたが

五日は 朝より六日曉方にかけて何人も同室を訪れた者はない、大連を去つた二人は三日より五日に至るまで大連埠頭出帆の如何なる船にも乘込んだ形跡はないので臨路北方に向つた事は明瞭で奉天、長春、ハルビン、滿洲里の何れかに潜伏し、また同地における某同窓友人の保護を受けてゐる模樣である、一方内地においては矢張り學友等が若尾、辰馬兩家の間を奔走して目下解決に努めてゐるが、當地滿鐵埠頭事務所調査係ロシヤ係に勤務する横田猷太郎氏も先月二十日出帆のアメリカ丸にて

神戸に 行き兩家間を斡旋して居り、茲兩三日中には一先づ解決もつき二人の居所も判明する模樣である、右に就いて宮部氏は語る

私も悠からでなく友人として一旦黒田等を引受けた以上今ペラペラと喋べることが出來ないとは何卒お察し下さい。併し少くとも二、三日中には何も彼も明かになるだらうと思ひます、ただ目下二人は大連に居ないことだけは言明します、これが偽りだつたら貴方等から罵り殺されても文句はありません、二日か三日かに北方に行つたと思つて下さい

なほ二人が在連中の行動も人目を避ける爲め實に用意周到を極めたもので

近所に 大タクの支店があるが決して自動車に乘らず皆馬車で步き廻つたといふ、なほ手荷物はトランク二個限りで現金は一萬數千圓は持つてゐたらしく上海を經由して大連に逃れて來たことゝ云ひ、數多の外語同窓生の飛躍連絡により一九三〇年型の戀の道行は若尾、辰馬の日本財界の兩雄を楯とし上海南北滿洲、アメリカと世界を背景としての規模、テンポは目眩しきものである

鶴見前代議士の實弟つひに收容

明政會議員買收事件に絡み 祐輔氏の召喚迫る

【大阪六日發電】明政會議員買收事件に關し問題の前代議士鶴見祐輔氏令弟鶴見定雄氏(三)は果然大阪檢事局の召喚により五日來阪、午後八時遂に瀆職罪として北區刑務所に收容された、定雄氏は豫備步兵中尉で甲府聯隊に勤務中は模範將校として將來を囑望され退職後東京に大和香油商會を經營してゐた、明政會事件では目下收容中の島德藏氏から祐輔氏に振込みのため十萬圓を受取つたものといはれてゐるが、定雄氏は令兄に關連せるものでないと固く否認を續けてゐるらしく祐輔氏の召喚も切迫した模樣である

船田代議士(政友)を選擧違反で收容

【宇都宮六日發電】選擧違反の疑ひで先月末宇都宮檢事局に召喚取調を受けた栃木縣第一區選出政友會代議士船田中氏は、五日再召喚し宇都宮檢事局にて訊問を受け更に市内高田町の船田氏留守宅を家宅搜査の結果、午後六時に至り强制處分により宇都宮刑務所に收容された、事件は目下豫審に附せられてゐる船田派幹部の宇都宮市池上町豐田幸太郎(三)本下野中學書記齋藤(四)にかゝる買收事件の運動資金が船田氏の手から直接出てゐることが再度の取調べと家宅搜索によつて確證が上つたによるものである

海の勇士の歡迎準備に大童

水上商組合は連鎖店舗を造り 割安でお土産廉賣

いよいよ陽春四月三日恒例により我が第一艦隊が青島より來港する事に決定を見たが、早くもこれ等海の勇士達を歡迎する準備が市内各團體や各方面で着々進められつゝある、或ひは無料休憩所、茶菓の饗應、さては土産品の廉賣、名所案内地圖の頒布等々……勇士歡迎の熱誠ぶりは今から想像するにかたくないが、水上商組合でも例年の如く滿鐵側と交渉のうへ埠頭構内に

歡迎場 を設け役員連の間に相談が進められてゐる、今年は特に一定の特定水上商を選拔のうへ歡迎場内に連鎖店舗を造り市中商家よりグツと割安で而も組合が吟味した土産品を廉賣すると意氣込み、十日迄にこの店舗を開くものゝ員數が判明するからその上で水上署の許可を受けるといつてゐる、また海軍在鄕軍人が組織する海友會においても同樣埠頭構内に歡迎場を設備する企てがある

小島七郎氏 大連では追悼會

久しく健康を害してゐた元東京市會議長小島七郎氏は遂に五日、東京において死去した、東京においては七日午後四時より青山齋場において葬儀を營むべく大連にても同氏の友人知己ら七日午後四時半より若草山本願寺に集合し追悼會を營むべく一般の集會を希望すると

大谷靖氏逝去

錦鷄間伺候

【東京六日發電】貴族院議員錦鷄間伺候大谷靖氏は六日午前二時四十分小石川區大塚の自邸で逝去した

大連憲兵隊長更迭

大連憲兵分隊長須藤少佐は六日附で東京赤坂分隊長に轉任し、後任に大阪憲兵隊長沼英夫少佐が補せられた

陸軍記念日講演

滿洲青年聯盟本部では來る十日の陸軍記念日當日午後六時から本部會議室で南滿工專教官春日大尉の「奉天大會戰實戰談」といふ演題のもとに一場の講演を聽くと

小指を斬って内相に送り

不景氣救濟を進言す

狂人の仕業でもないらしい

【東京六日發電】不景氣！失業！生活苦の悲痛な叫びが巷に渦卷いてゐる五日朝、内務省に安達内相あて桐箱入り小包に血判の跡生々しい一通の手紙を添へた書留郵便が配達された、中を開いて見ると達筆で「深刻な不景氣に因る失業者は全國に滿ち、また生活苦に惱む者は數知れぬ有樣である、今にして善處せねば我國は滅亡する」として其の對策を論じ、最後に「自分は眞劍に内務大臣に進言するもので、その印に血判し同時に切取つた右手の小指を添へる」とあり小包中には脱脂綿に包まれた小指が血に染まつて現はれた、その筆跡文面より見て單なる精神病者の仕業とも思はれぬので内務省では直に事件を警保局に移して手紙の署名と消印に依つて發送受附局たる北海道函館市に取調方を通牒した

艶色生膽祕譚（43）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

噴火山（四）

奥まつた部屋――とは云ふものゝ、肝腎な「熔岩茶屋」が小屋同然だから察しはつかう。

有明行燈のかぼそい光りの下、ネコむしろを敷詰めた部屋に寄かゝられこんだ二人連れ。

絶へ間もない山鳴りと噴き出す炎の反映にお仙は辛くもウツラウツラとするのみ、蘭川とても眠りは淺かつた。

「もう何刻にならう、かう人里離れてゐては鷄鳴もきかれぬ」

蘭川は起上つた。

お仙はそつと戸外をのぞいたが見當もつかなかつた。

「支度をするのだ、茶屋の者を起さずに登つて來ることにしやう」

「え？」

「案ずることはない、山頂までは無理ぢや、刻限も考へねばならぬ十町も登ればよからう、寒くないやうにしてな」

蘭川は何時の間に用意してあつたのだらう、恰で行者姿へと想はれる白衣の姿と變つた。

お仙もぐづついては居られない

「その窓からおりるのだ、傾斜面に建つてゐる家だからひとまたぎの筈だ」

蘭川は音をたてずに窓の戸をひいた。

「それ、この通りだ、よいか」

ヒラリと窓枠を越した。

「茶屋の人が驚きませうね」

蘭川は外の暗がりで低く笑つたお仙も小づまをからげてヒヨイと地上へおりた。

燒砂に足がスクスクと埋る。

「この道では頂上など思ひもよらぬ、よし、あの丘上までゆくかなどうでこゝから上は無人の境だ」

蘭川はサクサクと燒砂を鳴らして歩きだした。

空は晴れてゐたが、月はなく、星の散り布いてゐる狀が廣大無邊の宇宙を想はせてゐる。

歩き難いつたらない。

ザラザラと燒砂がズリおち、燒石が踏む足の下に軋んだ音をたてる

行途には處々燒けこげた灌木叢が塞つてゐたもの、丘狀をなした熔岩層や吹きよせられた燒砂の堆高まりが頂きに燃える炎をさへぎつた。

かれこれ半刻ばかりかゝつたらう。

茶屋から十町ばかりの地點、さへぎる丘がなくなつたせいか、頂上は呼べば答へむ間近に見える。

「こゝでよい、まア一息つくがよい」

蘭川はスツクと立止つた。

山鳴りは立つてゐる足もとの山脈をゆり動かすやうに響いた。

彼の白衣が噴く炎をほのかに映すと、愈々神秘な感じがふかまるのだつた。

「お仙、こゝへ來て座るがよい、よいかな誘眠術は術にして術に非ず、一の信念である。對者に之を施すに際しては、己が心をそのまゝ對者に映すのだ。つまりは對者の心を術者が摑むとも云へやう」

蘭川は性急に語りだした。

「俺がそなたの眼をぢつと見詰ると、そなたの呼吸が俺の呼吸とぴつたり合つてくる、心臟の働きも亦同樣である。その時にこそそなたの心は俺の心になるのだ。その瞬間、俺が眠れとそなたに命ずると、そなたは眠る、それ、その通り、眠ぐなつた筈だ。どうだな、それ」

お仙は張り詰めてゐた氣がおぼろに遠く去つて、眼が開いて居れなくなつた。

怖ろしい山鳴の音さへかすかに消えてゆく。

「ええ、眠るものか、眠つてなるものか」

反抗すればするほど耐へる力が消えてゆくやうだつた。

映畫と演藝

操太夫一行　演奏旅行　奉天と哈市へ

常磐津操太夫、美太夫、実春太夫一行の奉天に於ける常磐津演奏大會は來る九日調聲會主催松島會後援の下に奉天ヤマトホテルに於て開催される事になり、操太夫は七日大連出發と決定した、尚十一日にはハルビンに於て演奏會を催す豫定であるが奉天に於ける演奏番組は左の如くである

▲鶴龜▲將門▲廓仇夢（權八）▲三世相ノ内仲町（福島屋）▲廓八景▲舞踊（釣女）

第十三回滿日勝繼碁戰（大礒氏二回勝二回目）

四子　秋元豐二郎氏
二段　大礒　毅勇氏

○一〇一　レ十三
○一〇五　チ十一
○一〇九　ヲ十六
○一一三　ヨ十八
○一一七　カ十八
●一〇二　ツ十三
●一〇六　ル十三
●一一〇　ル九
●一一四　ヨ十六
●一一八　ワ十六
○一〇三　レ十一
○一〇七　ヲ十四
○一一一　ヨ十七
○一一五　ワ十七
○一一九　ヲ十八
●一〇四　ル十一
●一〇八　ル十四
●一一二　タ十七
●一一六　カ十七
●一二〇　タ十八

―【6】―

一流揃ひが十八番の讀み物　吉田大和之丞一行の讀者慰安浪曲大會

既報の如く本社販賣部主催の下に來る八日より四日間歌舞伎座に於て浪曲界の最高權威である吉田奈良丸改め大和之丞を始め一門二十名を迎へ讀者慰安浪曲大會を開催することゝなり白熱的歡迎を以て大いに期待されてゐる、吉田奈良丸改め大和之丞は言ふまでもなく故桃中軒雲右衛門と共に浪曲界の双璧として浪曲の隆盛に貢獻せる宗家で奈良丸時代には鐵道省及び文部省の依囑を受け全國を巡演して大和魂の普及に努めたことはよく人の知る處である。その率ゆる處の一門は何れも座頭格の錚々たる一流揃ひで語り物も連日十八番ものみを以て開演することになつた【寫眞は大和之丞】

浪花座に於ける奈良丸改名披露

喋話

帝國教育會映畫部滿洲支部が夏川靜江の「街の子」のトーキーで近く産聲をあげるが▲ナベさんがどんな風に育てるか、そのうちストツクのアキ書が出來て穴二つは配給出來ませんてなことになる▲來る十日の滿日放送の夕に大日活の白藤愛光君が戰爭漫談「吹兵の話」を放送▲次週浪速館で上映する「ブロードウエイ」のポスターを大連署に持込んだところ風俗を紊す虞があるといふので七枚のうち僅に三枚だけ許可

ラヂオ

大連　JQAK

三月七日自午後七時

◇兒童科學講座「花の色と時節」大連第二中學校泊尙義
◇合唱「レコード」オラトリオユダス・マツカベーウス（ヘンデル作）解説村岡樂童
◇狂言「兒流鏑馬」シテ土田他吉郎アト女房龜川晋吉、馬引岡田久太郎、同和田卯之吉、立頭松本謙治郎、同河野吉樹、同山口滿穗、同瀨崎久雄、同高平宗七
◇支那劇「河ト得寶」連東倶樂部々員

東京　JOAK

三月七日自午後六時二十五分

◇講演「日本とチエコスロヴアキア」チエコスロヴアキア公使カレーレルハラ、通譯並に解説岡登貞治
◇連續講談「熊本奇聞巡査の仇討」第四席桃川若燕
◇新内「不斷櫻下總土産宗五郎子別れの段」淨瑠璃富士松喜遊、三味線富士松魯遊、上調子富士松遊佐之助
◇脚本朗讀「同志の人々」山本祐三作、第二幕船底の一室（配役）田中河内（島澤裕治）其息瑳磨介（矢島哲也）是枝萬助（松橋濱男）解説及放送指揮矢島梨花

織物いろはマーク

國產品で特許を受けた織物のいろはマークは學生等の帽子、鞄、洋服、オーバ等に附けて體裁良く紛失や取違へ等を防ぐので好評である

樂界漫談　新井光藏

【中】

東京の新響で現在活躍してゐるシエルブラト氏は司伴樂を課する教師として、代表的な人でした。哈爾濱に於ける一流音樂家として次の如きものがあります。

▲ピアノ――デイロン女史、アブテカリエワ女史
▲聲樂――ポリカルポワヤ女史
▲提琴――ゴリドシテイン氏、トラフテンベルグ氏、ケイニヒ氏

トオリヤポツパ及トオリヤカミンスキイの二天才少年提琴家をあれまで仕込んだのは前記ゴリドシテイン及トラフテンベルグの兩氏でありました。

二少年は二、三年前總師に別れを告相前後して一人はアメリカに一人はフランスで專門の提琴を勉强してるさうです。ハイフエツ氏がトオリヤの持つ天才を保證したさうですから將來の世界的名人になり得る可能性があるでせう。

幸か不幸か、私はそのドイツ式系統のロシヤ人に就いて提琴を勉强し可なり自信を得た筈でしたが實際曲に直面し、シンホニイの演奏となりますと全く無力である事に氣がつきます。

「曲へ早く入つては進歩が止る」と好樂家がよく申します、ですが私の從來の經驗では出來得る限り曲に親み管絃樂團等へ勇敢にふみ込まなければならぬと思ひます。

それを如實に物語る者は大連に於ける滿鐵音樂會員のハイドン作シンホニイの練習であります。エテユード專門でやつて來た私は何等の效果をも齎しませぬ。

それよりは曲を手がけ、よき合奏に手馴れた會員が遙かに演奏上に於ける重要な役割を果して居ります。

何れが是か？非か？研究の餘地はありますが、音樂は理窟ではありませぬ。音の出し方一つで優劣が決定されます。

支那糧棧の獨り天下來るか
シベリー商會の倒産を機に外商筋影を薄めん

【ハルビン特電六日發】シビリスキー商會の倒産は今後北滿市場に如何なる反動影響を與へるであらうか、シ商會と對抗して歐米市場に特産の輸出をしてゐるものにワッサルド（資本金五千萬クローネ）と佛京ロスチヤイルドの經營に係るドレフス（資本金十億フラン）にカバルキンがあるが、大小共に痛手を負はぬものはない、從つて正に北滿特産界にパニック來るの傾きあり各銀行はいづれも警戒してゐる、世界的不況に伴ふ北滿特産輸出商の受難時代であるが、この現狀からすれば他の各外商筋も從來よりは手を縮めるに至るであらう、從つて特産物の

全生命は 依然として支那側糧棧の手に還元し支那特産商のみが生き殘つて行くであらう、今日まで北滿市場に於て大小の特産商が倒れた數はかなり多數に上るであらうが、支那糧棧のみは陣營を固く守つてゐる、これは土地に膠着せるもの丶強味である、要するに外商の特産輸出商はこれを轉期として影を薄くして行くだらう

寧ろ買進みの支那商人が危險
二、三ケ月後倒産者續出か　某消息通の觀測

シベリー商會倒産に關聯し北滿の特産界に就て消息通の語るところに依れば

深い創痍を蒙つてゐるのは單にシベリー商會のみでなく總ての特産商が打擊を受けてゐる從つて外商筋は凡ど活動を休止し成行觀望の態であるが獨り支那商人のみが買ひ進んでゐる、如何に地に根差すとは云へ最近の銀價暴落と歐洲向け不引合を以てしては到底この不況を切拔けることは出來まい、の結果は支那商側の蒙る打擊が最も大きく茲二、三ケ月中には倒産者續出するのではあるまいか、尚日本側特産商は比較的打擊が少ない

奉天製麻の經營難原因
安田の資金回收態度其他

五日本社奉天特電により本月中旬より工場閉鎖を傳へられてゐる奉天製麻は（あ）年産能力約二百八十萬枚を有し滿洲製麻の約三百萬と合せて年額約五、六千萬に達する滿洲地場需要の約一割內外の供給者で三萬株七十五萬圓の拂込資本の中一萬株は安田保善社及安田系帝國製麻の持株であるが今回の經營難の主因として擧げられてゐるものは整理を要する不良資産の多きことゝ機械の老朽による生産費高及持株以外今日迄約百五、六十萬圓を融通せる安田側の態度が硬化して資金回收を始めたこと等が數へられ、それに最近の滔々たる銀價落調の煽りを喰らつて原料高、製品安、輸入品の壓迫も加はり今日の悲境に陷つたものとされてゐるが同社の更生には前記不良資産の切捨（昭和二年下半期迄營業及機械評價額百五十八萬六千餘圓）が最も必要とされ從つて安田の態度如何が注目されてゐるが安田系事業は最近一般に萎靡不振の傾向にあり、現に同種關係事業の帝國製麻も業績不振大津工場を閉鎖しつゝある有樣なので大株主として腰を入れて同社の回復策を講ずることは困難と豫想されてゐるが滿洲における麻袋工業そのものが根本的に行詰つたのでなく東支一……波及其他に於ても、支人の工場が勃興しつゝある際なので同社の今後の整理如何は注目されてゐる

銀の輸入禁止
英佛兩國も諒解　期日は追つて通告

【南京五日發電】支那側機關紙所報によれば國府は嚮に銀貨調節のため銀輸入禁止を決したが愈々インド及び安南から支那に向け當分銀の輸出を中止するにつき英佛兩國の諒解を得たので其結果本日行政院に對し財政部をして直ちに總稅務司に對し銀輸入の禁止の通告を出さしめる樣通告した、尚禁止實施期は追つて正式訓令を發せられる筈である

混合保管（G）
制度の沿革　期間の延期及び強制總混保完成

（申請書）近來市中同業者間に在て故意に豆粕の鞭目玉を製造し或は輸出する者不少爲めに內地各方面に於ける肥料輸入同業者より種々苦情を申し來り候に付ては此際充分に制裁を加へ極力匡正改良の必要を認め候條右に於て種々協議致し候處結局昨年末より試驗的に實行を願ひ居り候混合保管の方法を擴張して之に題目物に對する制裁方法を加へ實行する事に一致致し候より外無之との事に一致致し候に付ては別紙の如き實行規定案を協定致し貴社御庇護の下に實行致し度希望に有之候に付何卒一臂の御助力被成下度此段別紙實行規定案相添へ連署を以て及申請候也

大正三年四月三十日

滿洲重要物産同業組合　安川雄之助
大連油房聯合會長　柴田虎太郎
南滿洲鐵道株式會社運輸課長心得西村信敏殿

△實行規定案

一、當地製豆粕は自今總て埠頭倉庫に混合保管として寄託されたるものに非れば取引或は輸出することを得ず

二、埠頭豆粕檢査合格品は混合保管とし物として不合格品に對しては不合格の符印を押捺の上、普通寄託貨物として取扱はるゝものとす

尚ほ不合格品は荷主に於て之を引取らんとすることあるも右不合格の符印押捺を受くるに非れば引取ることを得ず

尚ほ此際に於て從來不合格品は別に保管さるゝに至りしを以て自今は此際に於ける荷繰賃は免除されたき事、但し船積以外の場合に於て荷主の必要により荷繰をなすときは荷繰料を徴收せらるゝものとす

三、混合保管寄託の際に於ける製造後の期限に付ては自今制限を設けず一定せる製造當日よりの日々の減少率により檢査員の手心を以て一定時日後に於ける目減りを豫想の上之を受入るゝものとす

…事項の減少率は製造當日より日々の減少率に付、曾て埠頭事務所に於て調査されたる所に基き當業者の實驗を參酌の上之を定む

四、混合保管の檢査に合格せざるときは更に再檢査を請求することを得

再檢査に合格せざるものは不合格品と確定し總看貫をなすものとす

再、査料及總看貫費用は總て寄託申込者に於て負擔するものとす

五、不合格品を提供したる荷主は如何なる場合に於ても買方に對し罰金として其總斤量中におけ不足斤量の倍額だけの割引をなすべきものとす、但不合格總看貫の結果豆粕一枚の平均斤量四十六斤以上なるときは賣買双方間に於ては合格品に準し取扱はるゝものとす

六、現物受渡しの際に於て買手は約束總數中其一割だけは不合格品を混合せるも之を拒むことを得ず

但し此の際に於ける該一割に對しては無論前第五項を適用すべきものとす

七、前項の場合に於て從來千枚單位と定めたる保管證は便宜百枚或は其倍數に分割の請求をなすことを得

八、不合格品に對する不合格の符印押捺は凡て之を拒むことを得ず、且つ押捺手數料として一枚に付……宛を埠頭事務所に仕拂ふものとす

九、以上の如く當地製豆粕玉に對して嚴重なる檢査の下に混合保管さるゝに至りし以上、奧地物を區別するの必要ありと認むるを以て火車物は火車卸と同時に斤量品質等の如何に拘はらず總て火車物たるの符印を押捺されたき事

此際に於て押捺手數料は總て買手に於て負擔すべきものとす

一〇、右五月……日より實施の事

以上

合同見本市
プラン大體決定す　七月七日から四日間

昨秋來滿鐵商工課にて調査研究中であつた全滿輸入組合主催に係る內地各府縣見本市を打つて一丸とし一大合同見本市の開催計畫は四日滿鐵社內の下打合を以て大體左の如く決定し今後左の各後援者と輸組聯合會とが協議の上着々開催に關する諸準備を進むる段取となつたが、今回の合同見本市は出品點數、參加團體、品種、招待者數等に於て稀に見る大規模のもので招待者數の如き全滿各地の邦支商の代表的のもの、及渤海沿岸天津、龍口、威海衞、芝罘青島方面に迄招待狀を發し約二千人に達する見込であるが滿鐵では目下各機關を通じて將來の取引上のトラブル防止のため信用其他に就き確實な調査を行つて居り、之等各地よりの招待者に對して二等片道、三等往復船車賃援助の特典が與へられる筈で從來分散して各個々に渡滿した內地各府縣見本市は本年度より跡を絕ち本年の多物仕入は此の合同見本市一回切りなので一般輸入商側の期待も相當大であり、その收穫はいろんな意味で注目されること丶なつた

△主催者　全滿輸入組合聯合會
△後援者　關東廳、滿鐵、民政署商工會議所、華商工議會
△會期　七月七日より四日間
△會場　重要物産三、四階四十四室、三百小間の豫定
△陳列方法　各府縣別

尚ほ一般消費者に對し正當な商品市價を知らしむる一方法として第一日又は陳列準備期間中に一般に參觀せしむべく目下考究中である

糸價安定の補償法承認
第一回委員會

【東京六日發電】糸價安定融資補償法適用に關する第一回糸價委員會は五日午後二時半より農相官邸にて開かれ、町田會長以下各委員（三井商工次官缺席）全幹事出席先づ町田會長より糸價を現狀の儘にて放任して置く時は我國の産業經濟上憂慮すべき結果を招來する惧れあり當業者の共同保管の方法のみにては如何ともすべからざる情勢に立至り此の際政府は糸價安定補償法を發動する外他に良策なき旨を説明し諮問の結果全員異議なく政府が補償法を發動するは已むを得ざる旨の答申を決議し銀行の補償價格、數量、期間、手續方法等の細目に關しては政府の手にて具體案を作成した上近日中に第二回委員會を開き協議決定したき旨町田農相より諒解を求め四時半散會した、第二回委員會は八日頃開くことに內定してゐる

銀價暴落による支那財界の影響（二）
大連民政署調查

支人不動産擔保金融狀況　銀暴落の影響が不動産擔保金融上に現はるゝには日尚淺く資料求め難いが當署登記簿によれば昭和四年度金勘定借受額は二百八十八件二百四十一萬二千七百圓（前年より四十五件減少、八十八萬三千圓增加）銀勘定は十五件二十一萬九千五百圓（九件十八萬圓餘增加）、小洋は八十四件十萬圓（大差なし）である、次に返濟に於て金勘定は借受金額に對し八割四分　百七萬四千八百圓（前年成績は八割）、銀勘定は二割五分（前年度は五割）の不成績を示し、小洋勘定は前年月極八割五分以上に當る

舊年末華商問屋筋の賣掛代金回收狀況　銀暴落のため同收困難に陷り大恐慌を來したが就中甚しきは麥粉の決濟にして綿糸之に次ぎ砂糖石油其他の雜貨は比較的輕微であつた、麥粉及綿糸布は從來より先物約定旺に行はれ前年たる昭和三年の支那關稅率改正、麥粉は北滿麥粉の移出禁止等により見越思惑盛に行はれ仕入嵩み居り、折柄日米爲替の好轉と原地安に仕入品の値下り損失を受け更　銀並に奉票大暴落の結果購買力殆ど半減したるのみならず移出禁止中の北滿麥粉の解禁となり急に南下流入せし等悪材料重なり奧地商人は手持品處分に困窮し先物約定品の引受不履行に陷ると共に値下の結果何れも倒産の悲境に沈淪しつゝあるもの丶如し、かくて當地華商雜貨商聯合會員（約廿名）の舊年末未收賣掛代金は約三百萬圓と稱せられ邦商輸入大手筋との約定品既に到着するも引受くる能はず、之がため過日來邦商に對し華商連名にて救濟方懇願をなしつゝあり、若し邦商輸入筋が約定履行を強要し之が決濟を追求せんか華商問屋中よく倒産の悲運を免れ得るもの果して幾名を殘すかと疑はれてゐる

二月中の鐵道輸送
稍々減少す

二月中に於ける滿鐵々道輸送量は社外貨物六十四萬八千六百五十五噸、社內貨物九十四萬七千七百五十一噸合計百五十九萬六千四百六噸で前年同期に比し社外貨物に於て五萬三千百六十四噸を減少し社內貨物に於て二萬四千八百十噸を減少し結局合計に於て七萬八千三百五十四噸の減少を來した社線並に連絡鐵道別に示せば左の如くである（單位噸）

	本年二月	前年同期
社線	三五五、五八二	四〇三、〇七一
金福	三、〇四一	一、三一〇
瀋海	四四、八〇四	三六、一三三
朝鮮	七、八三八	六、一八一
四洮	二六、五九二	二四、五〇八
東支	一〇一、六二六	一三七、一三三
吉長	八五、〇八八	七一、五三七
計	六四八、六五五	七〇一、八一九
在內貨物	九四七、七五一	九七二、九四一
合計	一、五九六、四〇六	一、六七四、七六〇

尚ほ主なる輸送貨物を揭ぐれば左の如くである
△大豆二四七、二九二△高粱三五、一七七△玉蜀黍八、三五四△粟二五、七五一△其他穀物及種子四一、六五三△木材三四、五三三△鹽二九、三〇六△豆油四、六二二△豆粕二五、七三八

保險會社の減配續出
手持證券値下りの打擊

【東京六日發電】有價證券崩落の餘波を受け手持證券の値下りを喰つた生命保險會社は決算表作成難を幾分でも緩和せんため既報當局の慫慂に從ひ減配を實行した二、三の會社があつたが今期に於ては更に減配を餘儀なくされるものが續出する模樣で仁壽生命の如きも將來に於ける基礎を鞏固にする意味を以て斷然減配に決定し今期は株主配當を五分（前期一割五分）に契約者配當率を二分（前期四分五厘）に引下げた

鮮鐵貨物輸送
二月は一割增

二月中に於ける朝鮮鐵道局線內貨物輸送總量は三十三萬七千二百五十二噸で前年同期に比し三萬一千七百餘噸約一割の增加を示した、右は同月中を通じて穀類の出廻りが旺盛であつたので就中米の六千餘噸大豆の九千餘噸が新に加つた爲め約一日六千噸を增加したのと鹽の五千噸等が增加の主なるものである

米粟朝鮮移入

朝鮮總督府發表＝二月中に於ける米及粟の鮮移入高は左の如し

米	輸移出	五二一四、一四三
	累計	三、〇五〇、三五三
	輸移入	二〇、五六一
	累計	一〇七、七五〇
粟	輸移入	九五、六三五
	累計	三六九、八一一

滿洲米値上げ
一叺から十錢

大連米穀同業組合では先月二十五日滿洲米の小賣標準値を二十錢方値上げしたが五日更に各等とも十錢値上げを行つた、右値上げの理由は各地を通じ極度に出廻り薄のため當市米商手持品は多少あるも補給困難との見込による買人氣によるものである、然し銀安と解氷による供給增加近きため當分此邊にて落付くものと觀測さる、一方朝鮮米は保合商況を續けてゐる、五日發表した小賣値標準は左の如くである（一叺は四十三瓩入、一袋は三十瓩入）

△朝鮮米
檢査特等一叺　十一圓……
同　一袋　八圓……
△滿洲米
檢査特等一叺　八圓四……
特等　同　八圓……
檢査一等　同　八圓……
一等　同　七圓四……

黄塵

◇…銀價の暴落は各方面において大打擊を與へてゐるが銀で手數料を取つてゐる關係上相當打擊を受けてゐる、大正十二年十一月現在の手數料に決定した當時は流石の銀通揃ひの特産屋サン達もマサカ銀が六十六圓臺まで下るとは思つてゐなかつたらしい。

◇…しかし組合では決議の上銀價百五十圓以上の騰貴するか又は七十圓以下に暴落した場合は賣買手數料の改正を承認する旨の書面一札を入れておる。

◇…其後十三年十月百五十圓迄暴騰せしも爾來落潮を辿り本年二月中旬七十圓臺割れを演じ其後伸力なく大保合の狀態にある。

◇…元來お上品な特産畑の方々だけに未だ鳴をひそめてゐるが何れ近く手數料改正が、問題となるであらう。

◇…而し現在豆粕は金建取引において金一圓銀建取引は銀一圓、大豆高粱の金建取引と金一圓三十錢、銀建取引は銀一圓三十五錢と規定されてゐる。

◇…銀建の手數料は當時の協定通り改正は近く行はるゝ運命にあるも結局は銀を金に換算して金建の一圓及一圓三十五錢を基準として決定する外あるまい。

市況

特産　買人氣薄に大豆は暴落

銀市の浮動に反覆商狀に推移し大豆は昨場軟化のあと更に暴落を呈し豆粕、豆油れて暴落を呈し豆粕、豆油伴して下押し低落を辿り最近は安寄りしたが買人氣の獨り昂騰を呈してゐた

◇定期前場（銀建）

錢鈔　標金の軟化に鈔票は昂騰

商品　前場

株式

滿洲日報

吉田絃二郎著 霧嶋紀行

四六判上製 定價壹圓五拾錢 送料二十二錢

最新刊

月明の夜、霧島の溪間から薩摩隼人等の燒酎飲みの歌聽けば悲愴な哀調の底に彼等の天地を全くした意氣、旅人の腸を斷つ。雲また雲、山また山、薩南の空の色は螢草と日に翳して見たるより尚濃く、旅人の胸を衝き旅の心を囚へる「霧島紀行」以下吉田絃二郎氏快著の紀行感想集である。

與謝野寛 與謝野晶子著 霧島の歌(新刊)

四六判上製 定價壹圓八拾錢 送料二十二錢

愛の十字街

宮島嘉六著

愛妻が彼にとつて總てでなくなる時は、愛の十字街に立ち迷ふ時であり、精神上の燈臺の消ゆる時だ。現在の生活を支配するものは炎の樣な憎惡、不信、自嘲、誘惑的な有想、絶望、眠りを誘ふなどの單調、眠れない淺夜の濁つた眸、毒汁の樣な惡口草原の草の樣な孤獨と絶對の暗黑だ。然しこんなものは思ひなき夢だ意志を武裝して起て!冷嚴な運命を闘ひ取れ。本書は單なる散文ではない詩だ。繪畫だ。全文に低流する哀樂の曲は、その內容と相まつて我等の魂をしぼる。

長篇小說 田中良裝幀 四六判上製 定價壹圓五拾錢 送料二十二錢

新選名作集 新選 岸田國士集

(既刊多數 好評嘖々) 各定價壹圓 每冊送料二十錢

最新刊

(戲曲)古い玩具、チロルの秋、麵麭屋文六の思案、葉櫻、戀愛恐怖病、溫室の前、可兒君の面會日、百三十二番地の貸屋、留守、驟雨、傀儡の夢、空の赤きを見て、動員挿話、隣の花、取引にあらず、灯ともし頃、秋の對話、新年狂想曲、(映畫脚本)ゼンマイの戲れ(隨筆)言葉言葉言葉、獨斷、幕間、走るノート(飜譯戲曲)パダン君、二人の友、眞珠孃(評論)演劇一般講話、佛國現代の劇作家、我等の劇場、演劇時評(堂々六百頁)

藤森成吉著 何が彼女をそうさせたか?

定價壹圓廿錢 送料二十二錢

發行所 東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二番 電話芝(43)自一一二一番 至一一二四番 改造社

科學畫報三月號

躍進又躍進よ世界最新知識の通俗化をモットーとする我國唯一の高級常識雜誌、進步的現代人は讀め

有史前の日本住民

本號特輯讀物

- 日本民族の祖先 柳田國男
- 天孫民族とは何か 後藤守一
- アイヌ族の起源 松村瞭
- 出雲民族の由來 喜田貞吉
- 熊襲は大和民族か 橋本增吉
- 舟から見た日本先住民 西村眞吉

▼バード一行は如何にし南極に冬籠したか 中正夫

南極の地を踏んで以來足掛け三年、嚴寒と戰ひ、氷原を突破し探險への道へ精進しつゝある苦心談!!

最新知識

- ▼人工太陽燈と其應用 萩屋滿
- ▼蚯蚓の體制と其機能 三阪利英
- ▼日本最初の跳開橋 成瀨勝武
- ▼海底への潛行探險 寮佐吉
- ▼桂川沿岸の先史民族 仁科義男

世界最新 航空界事情座談會

ツエッペリン飛行船の世界一週で、其偉大なる進步に驚いた海天下の諸君よ、諸君は寢々として停止する處を知らない航空界一般の進步の狀況をも知らねばならぬ。我國航空界權威者と本誌記者の問答により展開し來る此驚異的事實を見よ

出席者 航空局課長兒玉常雄 海軍大佐庄司鐵彥 陸軍少佐加藤尚雄 航空兵少佐神谷正男 飛行學校長相羽有 造兵廠教室內藤弗雄

- 大砲の驚異的發展 大角亨
- 飛行機の自動操縱 寮佐吉
- 自動車生立ちの記 記者
- 發火合金と其應用 加瀨勉

實用記事 テレヴィションの作方 苫米地貢 グライダーの作方 佐々木民部

本號特價八十錢 送料三錢 發行所 神田區錦町一丁目 振替東京一三九九六 科學畫報社

株式會社 大連機械製作所

製品 鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置、鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、暖爐類

要目 汽罐、汽機烟突、各種機械類、設計、製造、据付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸素瓦斯

本店 大連市沙河口臺山町 電話(代表共通番號)(夜間及長距離)九一一五一番 九一一五三番

支店分工場 奉天西塔大街三丁目 電話二一〇三番

株式會社 大信洋行

登錄商標 地球獅子牌

亞鉛引平板 亞鉛引浪板

營業課目

鐵材、鋼板、管、棒、コ工凵異型銅眞鍮、板、棒、管、線、燐銅
亞鉛引針金、平浪板、釘、鍼力板
建築材料及耐火煉瓦
錫、鉛、亞鉛 ニッケル、アンチモニー、ハビットメタル
電信、電話用機械及各種材料

本店 大連市監部通四十九番地

支店出張所

奉天 大西邊門外路南
哈爾賓 道裡新城大街
長春 城內東三道街
錦縣 城內東街
天津 日本租界桃山町
大阪市 南區安堂寺橋通三丁目

品質本位の地球獅子牌亞鉛引平浪板

鑛業に關する總ての御相談に應じます

大連市兒玉町四番地 八丁鑛業所 電話六五四四番

石綿製各種パッキング
煖房用保溫材料一式
各種スーパーヒートパッキング
朝日石綿煙突
在庫豐富多少に拘らず御用命願ます

杉元商店 大連市榮町十五番地 電話(一五三八七番)(一五七九八番)

內科 產科 婦人科

佐志醫院

大連市敷島町吾妻橋南 電話八五〇二番

眼科 馬場醫院

ドクトル 馬場庄江

大連市常盤橋 電話八九七八番

內科專門 櫻井內科醫院

大連市愛宕町(天金前) 電話七〇〇〇番

帝國海上火災保險 安田經營

滿洲總代理店

國際運輸 保險部

大連市山縣通り 電三一五一

沿線各地ノ國際運輸ハ最寄店所へ

GREENE TWEED & CO.,

パルメットパツキン

高壓スチーム用 高壓エヤー用

For Rods & For Valves

大連 鳥羽洋行

急告 新入荷品

▶上記多數入荷す御用命乞ふ◀

一般銀行業務確實に御取扱可申候

株式會社 大連商業銀行 (資本……拂込濟)

電話(二三四七番)(四五〇二番)(四八五二番)

最新刊

- 大谷光瑞著 國民の自覺 實價六十三錢送料六錢
- 藤田嗣郎著 巴里の橫顏 實價一圓五十七錢送料八錢
- 白柳秀湖著 親分子分 俠客編 實價一圓五十七錢送料十錢
- 石尾市太郎著 大西洋より大平洋へ 實價一圓三十六錢送料十錢
- 大宅壯一著 文學的戰術論 實價一圓五十七錢送料十錢
- 大崎顯夫著 世界を動かす十二傑 實價一圓五十七錢送料八錢
- 竹越與三郎著 陶庵公 實價二圓六十二錢送料十二錢
- 福永恭助著 カンヂーは叫ぶ 實價一圓五十七錢送料六錢
- 時事新報社政治部編 名士趣味談 實價一圓八十九錢送料十二錢
- フランス學會著 フランスの社會科學 實價三圓九十九錢送料卅六錢
- 德富猪一郎著 歷史の興味 實價一圓五錢送料十錢
- 鈴木憲正著 所得稅の話 實價一圓六十八錢送料一二錢
- 年史刊行會著 昭和四年史 實價二圓九十四錢送料二十錢
- 金星堂著 日本詩作り方の研究 實價一圓七十八錢送料十錢
- 原田實譯 友愛結婚 實價一圓八十九錢送料十錢
- 藤村作著 英語入り新辭典 實價二圓六十二錢送料六錢
- 布施勝治著 支那革命と馮玉祥 實價二圓十錢送料十四錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

- 飯島正著 現代フランス文學 ベルナアルフイ… 實價一圓五十七錢送料八錢
- 內山賢次著 結婚の破產 實價一圓三十六錢送料六錢
- 廣森成著 何が彼女をそうさせたか? 實價一圓三十六錢送料六錢
- 澤田謙著 モルガン 實價一圓五十七錢送料八錢
- 福永恭助著 軍艦物語 實價一圓五錢送料六錢
- 草間八十吉雄著 女給と賣笑婦 實價一圓五十七錢送料八錢
- 渡邊軍治著 科學玩具二百種 作り遊び 實價一圓八十九錢送料十錢
- 橋本賢康著 少年(地方) 實價一圓五十七錢送料十錢
- 大谷光瑞著 國民之自覺 實價六十三錢送料六錢
- 山田孝雄外七名著 續芭蕉 誹諧研究 實價二圓九十四錢送料十二錢
- 三木喬太郎著 碁の話 …
- 高島米峰著 米峰は曰く 實價一圓五十七錢送料八錢
- 時事新報社政治部著 名士趣味談 實價一圓八十九錢送料八錢
- 米窪太刀雄著 海のローマンス …
- 宮地嘉六著 愛の十字街 實價一圓五十七錢送料十二錢
- 三田村鳶魚著 江戶生活のおもかげ 實價一圓五十七錢送料十二錢
- 室伏高信著 日本はどうなる 實價三圓十五錢送料十二錢 實價一圓六十八錢送料十…

大連市大山通 滿書堂書籍部

社説

新市長に望む
大連市豫算案を披閲して

大連市豫算は最近五箇年間において次の如き計上を見た。

年度	豫算
元年度	一、一〇五、一八三
二年度	九七八、六六一
三年度	一、一五六、〇二五
四年度	一、一九八、五五六
五年度	一、一五九、二八一(案)

然るところ五年度豫算案は新市長田中氏が就任匆々のことであり何ら新味を加へることもたらず、たゞ前年度豫算を踏襲せるのみなるは已むを得ぬといへば已むを得ぬことであらう。が併し、そは兎も角として、單に數字を列ねたるのみなるは遺憾千萬である。而して表面、前年度に比し三萬九千三百七十五圓の減少となり居るも事實においては八萬餘圓の自然膨脹額を計上したことは、緊縮節約の當節柄、些の增額といへども遺憾の點なしとはいへぬ。

◇

そもそも大連市の施設は、關東廳および滿鐵の經營等と對照するにあらざれば、その完璧を期することは出來ぬのであり、從つて僅かに一百萬圓内外の豫算額なりとて、無下に評過し去ることもならぬのである。國際都市、港灣都市として、また新興都市としての施設を整備するがためには、一百萬圓内外の豫算額を以てしては決して滿足することは出來ぬのである。港灣の整備は滿鐵において、土木の問題は關東廳において、交通といふ風に、大部分の營造施設は大連市役所以外の機關において適當に整備され、市としては殘されたる部分に對して行はねばならぬといふ歷史的の關係よりして、大連市の豫算額も、今日、要求される程度のものとなつて現はれざるを得ぬのである。かかる點より考察すれば、はなはだしく不徹底の觀なきにしもあらずであるが、四圍の實情よりすれば、それも全く已むを得ぬところとせねばならぬのである。

◇

ここにおいて大連市としては、關東廳の監督下にありて出來得る限り社會的施設において力を致すべきであらう。もとより自治的なる市として、また新らしい時代の要求としても、大連市の如き機關が、社會政策的の施設において全力を傾注するといふことは、最も機宜の措置といはねばならぬ。幸ひ大連市は、率先して市營小住宅の新築經營を敢てし、特別會計によつて市民の要求を滿しつつあるが如きは、最も多とするところである。吾人は、この精神を擴充し獨り住宅方面のみならず、あらゆる社會政策的施設において、全市民の幸福利益を增進するとに鋭意せんことを要求する。彼の公設市場の經營の如きも、決して今日を以て滿足せず、一般市民の立場から、市民の經濟生活のために、最善の努力を竭されんことを切望せざるを得ぬ。

◇

市政の運用としては、まづ第一に全市民の保健、それから利便、而して餘裕あらば美觀といふことにまで及ぶべきである。勿論この三ツを切り離すことは出來ぬが、とにかく全市民の保健といふことを第一目標とし、あらゆる施設を整備することに努めねばならぬ。それがためには、今次、發表せられたる五年度豫算案なるものにては、未だ大に物足らぬ憾みが多いのである。勿論、吾人は大連市當局に對し、敢て無理を強ひんとするものではない。新市長田中氏は就任匆々であり、その抱負を直ちに實施せよといふが如きことを強ふるものではない。が併し、新市長の聰明の如く、この大連市の特殊性に鑑み、調査研究、吾人の注文に添ふべく、刻苦精勵せられんことを、新豫算案を披閲し、豫め期待し置くものである。

閻氏の隱退申出 三日中央に對して
國民政府の態度如何

【南京特電五日發】閻錫山氏は去る三日附で中央黨部國民政府並に蔣介石氏にあて左の如く打電した

余は病のため近く隱退を希望してゐたが、今や國事に對する主張が容れられないからこの際政界を隱退し靜養せんと思ふから自分の志を達成せしめられたい

と云ふので多分明日の會議で何分の決定を見る筈であるが、中央が果して如何なる態度に出るか時局に重大な關係があるから極めて興味をもつて見られてゐる

隱退の意思は確實

【南京特電五日發】中央全體會議の決議によつて蔣介石氏より閻錫山に對して隱退の意思あるや否やの報告を命ぜられてゐた趙戴文氏は四日蔣介石氏に對し閻錫山は今回執つた態度に對し大いに悟るところあり既に下野を決心してゐるから何分の御配慮を乞ふとの入電があつたと

安協的氣分漲る

【北平特電五日發】張學良氏の蔣閻關係に對する和平通電と共に南京の第三次全體會議においても安協的氣分漲り、太原にある閻馮二氏も目下戰ひを避け和平に向ふ意思ありと云はれ、切迫せる時局も一時緩和するものと見らる

閻氏單獨下野疑問
國民政府に宛てた通電の內意は 蔣氏にも下野を要求

【上海特電六日發】閻錫山氏の本兼各職辭任通電が南京政府より發表され本六日の各新聞紙は閻氏の

下野實現 されたる時局は既に解決されたもの丶如く傳へてゐるが、閻錫山氏は今直ちに單獨的に下野するものとは觀られない即ち南京側では閻氏が右の通電において單獨的下野を表明した如く發表したが三日附、閻氏のこの通電に對して胡漢民氏らが五日附發した對閻返電に於て蔣介石氏は國事の全責任を負ふ職にある理由を以て斷じて辭職し得ざることを述べて居り、これによつて觀ると閻氏の三日附下野の表示は

閻自から の下野を表明すると共に蔣氏の辭職下野を求めたものなること明かにして、ただ南京政府側が閻錫山氏の通電全部を發表しなかつたことが閻氏の單獨的下野を傳へしめるに至つたものと思はれる、よつて閻氏としては今回もまた蔣介石氏が下野せざる限り單獨に下野する意思なきにあらずやと觀測されてゐる

北寧線鐵橋警備
奉天派昨今嚴にす

【奉天特電六日發】張學良氏は時局に鑑み北寧線の鐵橋其の他を嚴重監視すべく、若し在來の護路警察にて不足の時は奉天より巡警を應援せしむべき旨を訓令した

平津方面の車輛徵發

【天津特電六日發】閻錫山氏は平津各機關に命じて各鐵道の車輛を徵發せしめつゝあるが、天津警備司令傅作義氏奉天へ機關車及び車輛の貸與方を要求したが張學良氏は之を拒絕したので灤州以東の各驛に在る車輛をドシドシ徵發しつゝある、戰局が今日以上に惡化せば北寧鐵路の列車も抑留さるゝのではないかと傳へられ一般商民は頗る之を憂へてゐる又北平發濟南行の列車は隴海元軍の爲め抑留された

比例代表制調査項目決定す
選擧革正審議會へ提案

【東京五日發電】比例代表制採用については安達內相以下大乘氣で之が實現を期して居るが選擧革正審議會に提案する事となつた、而して同審議會に提出すべき調査項目は此の程內務省に於いて

成案を得た ので先づ左の如くであるが、愈々近く選擧革正審議會を開き審議の上總會に附する事となつたが、其の要項は左の如くである

一、比例代表制を採用するとせば單記移讓式、名簿式、[illegible]何れによるか

一、獨、白、墺、チェコ、ユーゴースラビア等に於ける現行法の何れを採用すべきか、若し採用せずとせば如何なる方法によるか

一、中選擧區制に於いて比例代表制を採用すとせば一區の定員を三名以上六名以下とするの可否如何

一、政黨を法規により承認するの可否、[illegible]場合無所屬若しくは中[illegible]公認方法如何

[illegible]選擧違反

[illegible]に於ける

胎中候補のため無屆運動嫌疑

山本、松井、猪野毛氏等三派の選擧違反檢擧峻烈を極め本日迄に收容されたもの四十三名、內市會議員六名元縣會議員一名あり、五日朝に中島市會副議長初め市會議員等五名を召喚取調べ中である

【大磯五日發電】總選擧の際政友派の監視員として活躍した前横濱小手警察署長高橋榮吉、前秦野警察署長、石橋元市兩氏は五日午後一時平塚警察署に召喚、兩氏共政友派胎中候補のため無屆け運動をなした嫌疑によるものであると

特別議會の議事進行方針

【東京五日發電】第五十八特別議會は會期三週間にて政府は諸重要法案を通過させる方針を決定したが、政府の方針を是認せしめ野黨の希望を滿足せしむるには本會議の度數を多くする必要あり、從來慣例とせる火木土の本會議を限定せず必要に應じて連日本會議を開會すべしとの議論あり、特別議會には第二週目からは連日本會議を開き議事の進行を見る事となるであらう

陸軍異動 親補式

【東京六日發電】七日午前宮中に於て左の如く吉田技術本部長に對し大將昇進の親任式を行はせらるゝはず

陸軍技術本部長 陸軍中將 吉田豐彦
任陸軍大將

なほ同時に大將に進級する南朝鮮軍司令官に對しては別に濱口首相より左の官記を傳達するはず

朝鮮軍司令官 陸軍中將 南次郎
任陸軍大將

滿洲關係異動

陸軍異動中滿洲關係者左の如し

關東軍司令部附 工兵少佐 佐藤賀
補鐵道第一聯隊附
陸軍兵器本廠附兵器局員 工兵少佐 藤原幹治
補關東軍司令部附
步兵第四十六聯隊長 步兵大佐 秋川正巖
補獨立守備隊司令部附
命滿洲醫科大學服務
滿洲醫科大學服務 步兵大佐 太田義三
補步兵第三十八聯隊長

陸軍異動
【六日附發表】

第二師團獸醫部長 一等獸醫正 青山幸信
待命被仰付
補步兵第三十六旅團長 陸軍少將 末松茂治
補工兵監部附 同 佐村益雄
近衛師團司令部附 同 外山豐造
補朝鮮憲兵司令官
步兵第三十八旅團長 同 大谷一男
補近衛師團司令部附 同 村井清規
補步兵第三十八旅團長 同 吉永吉次
補步兵第十一旅團長
兵器本廠附 同 吉富庄祐
補步兵第三十二旅團長 同 大塚堅之助
補步兵第十六旅團長 同 坪鄉芳一
補步兵第十八旅團長
臺灣經理部主計監 吉橋太一郎
補朝鮮經理部長
獸醫監 新見信太
補第三師團獸醫部長
陸軍省監査課長
一等主計生 奧田德三郎
補臺灣經理部長
第十一師團經理部長
二等主計正 石川半三郎
補本省監査課長
近衛師團經理部員
二等主計正 十川登
補第十一師團經理部長
第十師團經理部長
二等主計正 渡邊源五郎
補第十一師團經理部長
陸軍經理學校教官
二等主計正 中山二郎
補第十師團經理部長
遼陽病院長
一等軍醫正 田川精三郎
補第十四師團軍醫部長
第三師團獸醫部長
一等獸醫正 横山拔
補朝鮮軍醫部長
第四師團獸醫部長
一等獸醫正 長尾正德
補第二師團獸醫部長
第四師團司令部附被仰付
陸軍獸醫學校教官
一等獸醫正 田川謙吉
補第四師團獸醫部長
關東軍獸醫部長
一等獸醫正 渡邊中
補獸醫學校教官
獸醫學校附
二等獸醫正 田崎武八郎
補關東軍獸醫部長
野戰砲兵學校教官
二等獸醫正 沼伍鐵男
補第二師團獸醫部長

金本位の銀行を官民合辦で設立
吉林錢鈔業者の計畫

【吉林六日發電】吉林省城に於ける錢鈔業者は這回の世界的銀價暴落に際し一般支那商人の蒙りたる損失莫大なるに鑑み今回金價抵制を計畫し左記の具體案を決定近く省政府に申請すると

一、官民合辦の大[illegible]構なる銀行を設立し東三省の特別金融機關とすること

一、該銀行の資金は全部金本位とし金票に代るべき一種の紙幣を發行、之を東三省內に限り流通せしむること

一、一般商人が金票を收受したる時は該銀行發行の紙幣を交換して行使す

一、日本人と取引する場合は其所要金票額に限り該銀行發行紙幣を金票に代へ使用すること

一、該銀行發行の紙幣は現金と交換せず專ら金票と交換するものとし中外各國民の所持する該紙幣は何時たりとも金票の交換に應じ又金票を該銀行紙幣と交換に應ずるものとす

日銀兌換總額

【東京六日發電】三菱銀行は五日日本銀行で五百萬圓兌換した、日銀の兌換總額は一億四千五百餘萬圓に達した

義務教育費の增額で地方税は輕減方針
緊縮精神に反するこの非難に 政府が對策決定

【東京五日發電】義務教育費增額問題は政府の緊縮精神に反するものとの反對の聲あるに鑑み、政府側の對策を決定するため五日午前十時內務、文部、大藏三省の長官局長等大藏省に參集既に大體の打ち合せを了した、國庫負擔金增加額の配分方法並びに之れに伴ふ地方税の輕減方針につき種々協議の結果

一、國庫支出金の增加額は義務教育費國庫負擔法の規定に依り各市町村に交附する事

一、所謂貧弱町村に對しては實情に應じ法の許す限り可及的增額を圖る

一、右の國庫支出金增額に依る市町村財政の餘裕は悉く地方税の輕減に振り當てしめ、內務省が地方長官を通じて嚴重に監督し地方財政の膨脹を絕對防止する

一、輕減すべき税目は戶數割、家屋税、賦課税、所得税、營業税其の他雜種税とし社會政策的意味を加へる事

一、增額配當に際しては市長村會をして豫算の公開をなさしめ減税計畫の確定を待ち配當する事

に決定し午後一時散會、貴族院及び衆議院兩方面に對しては右の方針を說明し該案は則ち減税案たる事を說明する事となつた

學校配屬將校會議

關東軍司令部では廿八日より三日間各學校配屬の將校會議を開催する由

學生の排外運動
張學良氏禁止を命令

【奉天特電六日發】三月一、二の兩日舉行した外交協會の治外法權撤廢運動に刺戟され學生間に動搖の運動を起すべき憂ひあるので張學良氏は對外的紛糾を避くる見地より教育廳長に對し此の種の運動を嚴重防止すべく命令し、同廳長は各學校長を集め此旨を示達した

官憲と衝突豫想
婦女子らに警戒を注意す ガンヂー氏の聲明

【カルカッタ五日發電】印度不服從同盟指揮者たるガンヂーは本日左の如き聲明を發した

予等は三月十二日早朝を期してアシュラム男子を以て編成する義勇團の運動の第一歩を乘り出す官憲と相當時間の衝突あるべく婦女子は之に近づきて不慮の禍を受けぬやう注意せよ

最後通牒內容

【カルカッタ五日發電】ガンヂー氏がインド總督に突きつけた最後通牒內容は極秘に附せられて居るが、左のものを含むものと信ぜらる

一、鹽税廢止
二、貨幣換算率を一ルピーに對し一志四片に引き下ぐる事
三、地租の全廢又は半減
四、軍事費半減
五、政治犯人放免

遼東大學組織

【奉天四日發電】劉哲氏等の發起に係る遼東大學は商埠地七緯路に設立準備中であるが該大學は文學、法律、醫科の三科に分ち校長には劉氏自身當り副校長には前北京京報社長であつた[illegible]氏が就任する豫定であると

米の主張は決して軍擴とはならぬ
スチムソン全權聲明

【ロンドン五日發電】アメリカ主席全權スチムソン氏は本日ロンドン會議に關し大要左の如き聲明をなした

軍縮會議に關しアメリカ全權がなしつゝある努力は結局噸數增大を惹起するであらうとの印象を與へてゐる樣に見えるが事實は決して左樣な悲觀的ではない、なぜなら目下英米間に受諾可能に見える案によればアメリカは其**目下建造中のものを含む現有約廿萬噸以上に對し實質的縮小**をなしイギリスはそれ以上の縮小を行はんとするものである、更に又萬一既に建造を許されたるも未だ建造を開始されざる艦艇を現有艦艇中に繰入れゝば一層大きな縮小となるであらう

此頃の張宗昌氏
故國の風雲をよそに 豪奢な其生活ぶり

昨年五月故國の戰禍を逃れて別府を訪れた元山東督辦直魯聯軍總司令張宗昌氏が湯の街の郊外鶴見ケ丘昭和園に入つてから早一年に近い、この五月には愈々別府の生活を打切つて再び故國の途に就くとも傳へられてゐるが、山東再起の志を胸に秘めて故國の風雲を他所に亡命の一年間は張將軍にとつて決して短い月日ではなかつた。

×

それは湯の街における張氏の亡命史に燦然たる金文字の一頁を加へるものである、此頃張氏は大連から呼寄せた名花に朝夕の憂悶を遣つて居る、大連から呼寄せた名花、それはかつて大連の狹斜に隨一の名花と謳はれた朱榮娟といふ本年十八歲の美人、長い別府の生活が單調となつた張氏の身邊には常に名花數輪が主の寵をあつめて居る、一と頃は將軍の寵を一つに集めた第十五夫人張玉氏が來てゐたが、此程歸國して入れ替り、立替り、最近は前記朱榮娟の外第六夫人の方輔義と、第九夫人の方輔威が居る、第六夫人は十九歲、第九夫人は二十歲、何れも妙齡花のやうな滿洲美人である、時折買物等で別府の街頭にその姿を見せて道行く人の話題に上る、夫人の外張氏の身邊に隨從する從者は顧問以下料理人召使ひに至るまで常に四十人から五十人は居る、多い時には八十人も來てゐる事もある。

×

現在の身邊の主なる人々は海軍中將元渤海司令溫樹德、陸軍中將張子銓、秘書長徐鶴齡、夫人監督として陸軍中將[illegible]、陸軍中將祝宏纘、同洪鑑華、英國文學博士でドイツ法學博士である前代理公使陳家麟、元山東銀行[illegible]、高等顧問(易學者)[illegible]、南警察廳督察長黃錫齡、日本人顧問として元直魯軍參謀根本豪、及び廣田宇兵喜の諸氏が居る、變つた人では昨年七月昭和園のピストル射擊事件で射殺された肅親王第十七王子金嶽開氏の令兄金嶽立が事件落着次第張氏の許に在るのも面白い、そして時局の變轉毎に斯うした人々の出入が頻繁である

×

母堂張侯氏は中途一度歸國したが昨年十一月以來同居して居り、母子の情は他目にも羨ましい程睦じさである、昨年十一月別府に母を迎へた際、遠く佐賀關牛島へ一日の行樂を催して、海女の貝取りに母を慰めやうと張氏自からも魚船を操つて打興ずる中、初冬の寒空に裸體となつた海女の貝拾ふ有樣を見た母が、老人の思ひ遣りからこの寒空にこんな可哀想な事をさせる事は好まぬ、早く止めさせよ、と云ふがまゝ、張氏も折角興にのつた催しを中止して、母に隨つて歸つたと云ふエピソートもある。

×

別府での張氏の服裝は殆ど背廣服で通してゐる、最近屋內では殆ど支那服はちつとも着ない、毎日の食事は支那食で隨從する料理人の手になつたものを張氏以下上下なく皆一緒に食する、斯うした張氏の生活に一ケ月四千圓から五千圓を要すると云ふ、別府に亡命の當初は、興にまかせて花柳界方面へも足繁く出入し、或は昭和園に七人も八人もの藝妓を呼び上げて、支那大官らしい豪遊振りを示してあらぬ噂の種をまいた事などもあつたが、最近では外出することすら少くなつた、最近蔣介石氏と閻錫山氏の確執が再び支那時局を動かしつゝあるに就いて

蔣と閻とは決して兩立すべきものではない、どうしても蔣は倒すべきである、蔣が倒れぬ限り本當の支那の政治は行はれぬ。

と、感想を漏らして居ると言ふ、雄心勃々として未だ衰へず、張氏や今一度再起して風雲を叱咤するの勇あるや如何に。

切り詰めた
切り詰められるだけ
大連市五年度の豫算 ◇―瀨谷助役語る

大連市の昭和五年度豫算は市會議員に內示、參事會を經て近く市會へ上程されるが、右に就いて瀨谷助役は次の如くに語つた

五年度一般會計豫算は大體に於て前年度豫算を踏襲し既定の經費は成るべく節約を圖り豫て懸案であつた中央卸賣市場および衞生作業の改善その他一般市事務の改善充實等に關しては新市長が就任後日淺く未だ充分調査研究の餘地ありとの意を體し一切之れが計上を差控ゆる事とし市の發展に伴ふ經費の增加および市民の福祉を增進する上に於て必要と認める施設に對してのみ歲入豫算の範圍內で即ち直接市民の負擔を增させない程度でこれを取捨計上した。周圍の事情に迫られてゐる街燈九百二十四燈の增加、商工學校の周圍煉瓦塀その他石垣築造、大連屠場建物の內部模樣替、大連火葬場事務所の改築、沙河口市場の屋根葺替、市會議員補欠選擧費の他特別會計では市營住宅の新築などが即ちソレで、切り詰めるだけ切り詰めてゐるから別に目新しく新規事業もないかはり一面には市民の意に叛くやうな冗費は絕對にないと信ずる尙豫算內容は以上の通りであるから大した波瀾もなく參事會も市會も通過するであらう

請負制度は廢止
總裁更迭で自然消滅

滿鐵々道部及鞍山製鐵所撫順炭礦等の現場方面は前山本總裁當時實務化經濟化の上から請負制度を採用して社員の緊張を圖るところがあつたが、總裁更迭後同制度は自然消滅となり昭和五年度の豫算査定も請負制度などに關しては

何等考慮を 拂はれてゐない、然し幹部では十日ほど前請負制度を實施した鐵道部その他に對し形式的に請負制度を廢する旨通告した模樣である、これに對し鐵道部では語る

請負制度は永續的のものでなく單に社員の緊張を圖る上から或は時に必要な場合もあるかも知れぬ、同制度を永續せしむる場合は弊はあつても利益は極めて少い、滿鐵の請負制度も山本總裁によつて實施されたが總裁更迭と同時に吾々も自然消滅すべきものだとは思つてゐた、從つて豫算會議などでも請負制度存續などに對しては何等考慮してゐない、請負制度廢止に

關連しての 給與規程改正などは全然あり得ないことで

兩詩人の講演會
協和會館にて

五日入港のはるぴん丸にて來連せる北原白秋、富田碎花兩詩人は招聘された旅行先で常に講演會攻めに會ひ惱まされるので、今度渡滿に際しても電報で講演は一切謝絕する旨電報に通じてゐたが、熱心な社會、情報兩課の希望に驅られて遂に「これ一回」といふ條件附で七日午後[illegible]會館の演壇に立つことになり、左の如き題目で大連では近來稀な詩人の講演會が催されることゝなつた、主催者たる滿鐵社會課では同夜は特に家庭婦人並に教育關係者の來聽を希望してゐるが當夜は親しく兩詩人の風貌に接せんものと多くの聽衆が押しかけることであらう

兒童の自由詩に就て 北原白秋
題未定 富田碎花

大谷貴院議員重態

【東京五日發電】貴族院議員大谷靖氏は豫て肺氣腫で臥床中であつたが昨今容體急變し重態に陷つた

櫻井局長出張

遞信局長櫻井學氏は事務打合せのため七日より一ケ月間東京、熊本へ出張する由

辭令

【東京五日發電】

兼任外務省警視(七等) 廳警視 立川俊三郎
任廳遞信技師(七等) 毛呂邦次
任同醫官(七等) 廳醫官醫員 森脇襄治

あめりか丸船客

八日大連入港豫定のあめりか丸船客は滿岡喜一郎、三木貞次郎

安樂椅子

滿鐵東京支社に「阿彌陀の遺跡」と題する珍ノートがあるので何氣なくのぞいて見ると何のこと!所謂「寄らせ税」の徵收原簿だ▲ところでその課税課目なるものを見ると曰く「入社祝税」曰く「昇進祝税」曰く「上京税」曰く「お目出度税」等々▲だがこれ等は何れも極めて平凡な部類、少し面白いのを二三拾つて見ると▲先づ優しいのは宮中女官お目見得税(芝×君)滑稽なのは人食似失敗税(角×君)人を喰つたのは聖人として歸京税(×島君)など▲何となく税(平×君)や何處までも元老税(栗×君)は「理由もなく寄らされた」と當人の不平顏が想像されるし▲首税(笹×君)と入社税(鎌×君)と並んで居るのは多少ニュウス染みて居る▲勇ましい處では○道優勝税(淺×君)と刑事罵り倒し税(×丸君)などだが▲○○子恐縮税(×藤君)親切義俠税(×島君)懇談一時間税(×江君)などに至つては解しやうによつて甚だ穩かでない。

露支抗爭損害 千七百萬元

【吉林六日發電】吉林省では曩に對露抗爭損失調査委員會を設け損害を調査中なりしが此程完了東北政務委員會に提出して來た、東北政府に於ては奉天、黑龍江、吉林各省の該案を纏め露支正式會議に提出これが賠償を要求する筈であるが吉林省の損害額は現大洋千七百十萬四千九百餘元であると

支那中學の軍事教練實施

【奉天特電六日發】東北四省に於ける支那側各中等學校に四月一日から軍事教練を實施する事に決定し教官には講武堂卒業生を充つる筈

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(繼落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四百十八車

▲豆粕(繼落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 八萬一千枚

▲豆油(繼落)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六千五百箱

▲高粱(繼調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六十四車
▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保(袋込)	七〇六〇	七〇四〇
大豆(裸物) 出來高	三十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二四二五	二四一〇
出來高	四萬枚	
豆油	一九九〇	一九九〇
出來高	二百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(近期 二百四十萬圓 遠期 二百卅五萬圓)

現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 四萬二千圓 銀對洋 三千圓)

商品

後場(出來不申)

神戶特產(六日)

大豆現物、先物、豆粕現物、先物、滿洲小麥、豆油現物 [illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
三月	一五六五〇	一五四九〇
四月	一五七六〇	一五七〇〇
五月	一五六九〇	一五八三〇
六月	一五九一〇	一六〇五〇
七月	一六二五〇	一六三三〇
八月	一六四〇〇	[illegible]
九月	一六五八〇	一六六五〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
株新	六八〇〇	六八〇〇
大新	五二九〇	五二七〇
紡	二〇四九〇	二〇三七〇
鐘新	八六九〇	八六四〇
東新	九九〇〇	九九〇〇

東京株式(長期)

[illegible]

東京株式(短期)

[illegible]

大阪期米

[illegible]

滿日地方版

奉天

地方係長會議の奉天提出案
各種施設計畫十餘件

來る十、十一の兩日滿鐵本社に於て開催される地方係長會議に奉天地方係の提案の主なるものは左の如し

一、土地建物規則一部改正の件
一、建物現存證明その他に關する件
一、水便所奬勵に關する件
一、外勤者待遇改善の件
一、會社の課金體系を改善せられたき件
一、道路淸掃作業を地方係において管理實施するの件
一、附屬地内兒童遊園地統一の件
一、市區計畫標準の件
一、施設五年度計畫内容指示の件
一、消防自動車運轉手に特別免許證附與方をその筋に申請する外その待遇改善の件
一、法定傳染病患者附添婦制度を舊制度に復活するの件

醫大遠征軍歡迎會

奉天體育協會では五日午後五時から五日歸奉した醫大歐洲遠征軍のため滿鐵社員倶樂部で盛大な歡迎會を催し九時頃散會した

内地へ歸した妻女に無情にも三行半
藝者を落籍した男

子供を得るために他の女と同居するから二、三年は内地で暮せ……と夫から命令的書面を受けた人妻……それは病氣のため昨年六月滿鐵海線北山城子の夫の許から郷里長崎市小島町に歸省し靜養中の村畑とし=假名(三七)はその後經過良好で全快したので北山城子居住の夫村畑仁太郎=假名(三二)の許へ歸らうと準備を急いでゐた折から突然夫からの右の頼りで吃驚仰天、そしてその委細を聞かうと色々手紙も出して見たが返事も來ずその中本年に移つて今までの送金はパツタリ絶え生活にさへ困るやうになつた然る處夫から「自分を助けると思つて離婚して呉れ」との無情な手紙にとしを呆然たらしめたがこの模樣ではとても一緒になれるやうな見込みがないので諦めその代り三千圓の生活費を請求したいが現在では夫も困る事であらうから差向き五百圓の送金說諭方を海龍分館に出したしかし村畑はその後同地を去つて奉天に來り春日町東洋品店にゐるとかで奉天署に廻されて來たため同人を召喚し取調べをなす筈であるが村畑は既に奉天に於て柳町料理店松廼家藝妓久松(二一)を千圓で落籍せしめ今では天晴れ新らしい夫婦として納まり込んでゐるとは遠く郷里にあるとしも神ならぬ身の知る由もないらしいと

三省膠皮工場職工罷業

奉天宮島町十一番地三省膠皮工廠(鮮人經營)鮮人職工四十八名中廿三名は五日朝罷業を開始したが原因はゴム靴一足の工賃三錢五厘を四錢に値上げを要求したが確答なきため有耶無耶で怠業したものらしいと

町の便り

十三日午後一時から奉天地方委員會では委員會を開き奉天區冷藏庫使用料徴收規定制定の件及び奉天區葬齋場使用料徴收規定改正の件につき協議をなすと

◇

附屬地商務會では七日午後二時よ……

◇

七日午後三時から奉天商議々員會を開催昭和五年度收支豫算編成を附議すると

◇

六日から大連において開かれる全滿地方委員特別委員會及び行政權移管問題研究會に奉天から龜尻議長萩原副議長が出席することになり五日何れも赴連した

◇

開原縣許家臺農程義春(四四)は長女小香(四つ)を伴れ四日午後四時……り改選に先立ち通常總會を開催する由

人事

▲木村滿鐵人事課長　四日歸連
▲村田步兵第卅三聯隊長　四日歸奉
▲稻葉醫大學長　五日朝大連より歸奉
▲齋藤公主嶺署長　四日夜過奉旅順へ
▲沈鴻烈氏(東北海軍司令)　四日大連へ
▲張遼寧財政廳長　四日歸奉

◇

四日夜市内加茂町ゴム靴商布袋洋行使用支那人が店の賣上金七千餘圓を拐帶し行方を晦した

……瀋海線で着奉し同夜九時廿分發列車にて歸開すべく三等待合所に待合中三十歲位の支那美人が誘拐し北市場方面に立去つたので直に手配搜査した所北市場の陶方にて發見程に引渡した該支那美人は王雅如といふ淫賣婦であると

瀋陽駄話

醫大アイスホッケー選手一行は嚴父の如き十川監督に護られ渡歐し各國にて試合を試み五日無事歸奉した▲十三回戰ひ只の一回は優勝し一回は不戰一勝といふみじめな不成績で心配をかけ厄介となつた皆さんに對し面目次第もない▲とても驛まで出迎へて來れるやうな方はなからうと汽車がガタつく毎に頭を惱ました選手諸君▲稻葉學長職員學生市民その他の出迎へでプラットホームは一杯▲そしてどうだ元氣であつたか達者であつたかなど極親しみのある溫かい挨拶を掛けられた時胸の心配はカラリと變り今度は感激と感謝の念で胸も張りさける思ひ▲歐洲列國のコンデイションも實力も凡そスケートを解する人は大體の樣子も知つてゐる、そしてその間に轉戰し挑戰してゐる醫大軍の苦心慘澹の努力もよく知つてゐる歡迎の人々▲そこに何等か切つても切られぬ根强い情實が出來てゐる▲それでこそ始めて乾坤一擲練習を積み見事彼等を粉碎する時機が期待されるのだ

安東

新規事業は皆無
當分府債償還に苦む貧弱な新義州の豫算

新義州府では目下來年度豫算編成中で本月二十日頃協議會開催の豫定であるが、來年度豫算は本年以上の財源難で非常なる編成難に行惱んで居る、本年度歲出入豫算總額は二十一萬六千五百五十七圓であるが來年度豫算編成の癌となつてゐるのは、府債償還の元利金償出で財源難の府廳としては大痛手である、右府債を除くと約十二萬餘圓を以て一切の切盛をしなければならず此内には土木費、水道費の要求額六萬圓、更に人件費として二萬圓を要するのであるから、新規事業は殆ど望まれない貧弱な狀態である、此の府債償還も八年度より漸減して來るので此二三年間は編成難に惱む事は免れ得ない

金組設置運動
會頭歸安を俟たず着手

安東商議の金融組合設置促進運動に關する緊急商議員會は三日午後四時より同所會議室に於て開催、同會議に於て去る二十五日の常議員會にて決定された「會頭歸安後實行運動に着手する事」を變更して「會頭歸安前實行運動に着手する事」とし陳情書起草委員五名をあげて起草並に其の實行方法をも併せて委囑する事とし午後五時四十分散會したが、起草委員は詮衡の結果四日左記五氏に決定した
山下五郎、金井佐次、福田菊次郎、鹽見幸造、福島態一

輝く新調の校旗
校歌は葛原氏作、小松氏作曲　廿三日安中の始業式

創立以來五星霜去月第一回の卒業生を送り出した安東中學校は來る二十三日頃始業式を行ふ事となつて居るが、當日は新調の校旗推戴式をも併せ行ふ筈で其の際合唱する校歌も本邦兒童文學の大家葛原𦱳氏に依囑して出來あがり四日到着した、作譜は斯界の大家小松耕輔氏である安東中學では田中音樂教諭が各生徒に指導してゐる、歌詞は左の通りである

安東中學校々歌

一、晨に迎ぐ鎭江山
　空をどよもし雄叫ぶや
　「滿洲野千里の目路廣く
　希望遙けき若駒に
　質實剛健の鞭とれ」と
　鞍上風に腕は鳴る

二、夕べに望む鴨綠江
　鮫にさゝやくさゝら波
　日夜至誠の歩みもて
　路の低きにつきてのみ
　國境流す二百餘里
　冲天高き幸の星

三、旭に匂ふ櫻花
　われに矜の校章なり
　天地かがよふ日の光

瀨川侍從武官
五日來安同夜南行

聖旨を奉じ駐滿軍隊視察の瀨川侍從武官は五日午前九時五十分着列車で來安驛ホームには先着の畑軍司令官を初め宇佐美領事、柴崎、大谷兩副領事、高山署長、高尾撫木公司理事長、瀨口副會頭等の外軍隊側より上田大隊長廣田憲兵分隊長その他多數の出迎へあり、同武官は同乘の寺內中將と共に貴賓室において一般官民を接見後、驛前整列中の在鄕軍人團、靑訓生、中學校、女學校、兩小學校生徒に會釋し自動車にて守備隊、憲兵分隊を視察、午後は領事館より納骨碑に參拜、製紙會社、無限公司を視察し安東ホテルに歸着、午後九時南行列車にて出發した

苦學力行の新財務部長

山河ゑまひの花の影
平和の鐘をわれはつく
祖國の爲めに世のために

新任平北財務部長陣內利夫氏は四日午前十一時三十七分着列車にて官民多數の出迎へを受け着安直に差廻しの自動車にて道廳へ赴いた氏は語る

官吏生活は全く浮草と同じです、私も江原道より釜山、忠北と轉々として當地に厄介になる樣になりました、其の上財務の椅子は初めての事であるので今後充分指揮して頂きたい、私も大に働くつもりです

氏は佐賀縣生れで本年四十歲である、學歷は中學校を出たのみで苦學力行高文をパスした俊才である

◇

促進運動協議會其他の經過につき說明を求むる處あつた

◇

大藏省星野銀行檢査官は二三の兩日朝鮮銀行安東支店事務の檢査を爲し三日夜離安北行した

◇

平北財務部長陣內利夫氏は四日午後關理財課長の案內にて各方面を歷訪新任挨拶を述べた

◇

來安中の穗積總督府外事課長は三日領事館に於て安東朝鮮人會有志の陳情を聽取したる上同夜はすみれに於ける招宴にのぞみ午後九時三十分離安南行した

通行危險
鴨江解氷近し

白布を敷列べたる如き鴨綠江の堅氷も打續く暖氣の爲め氷面に龜裂を生じ交通が危險となりたるを以て安義兩地の警察署では去る二日より牛馬橇其他の氷上通行を禁止し署員を派遣して嚴戒中であるが目睫の間に迫つた解氷に備へる爲め各船舶業者は解船又は戎克等の手入れに忙殺されて居る

增燈百四十
市中が明くなる

滿電の電料値下げを機會とし安東署保安係は全市に於ける街燈の增設及び各戶の門軒燈、メートル切替等の斡旋に努めて居たが二月末の締切までに申込を了したものは總計四百四十燈に達し內譯は左りの通りである

▲門軒燈　百五十四燈
▲メートル切替　百六十五件
▲街燈新設　二十一件
▲滿鐵社宅軒燈　百燈

因に滿鐵社宅の分は今年の年度變りから點燈するものであると

幔幕を寄贈
卒業生と父兄會から母校安中へ

安東中學校第一回卒業生並に父兄會に於ては卒業記念として學藝會運動會其他行事に使用すべき幔幕を學校に寄贈する事になり調製中の處此程漸く出來上つたので父兄會代表仲田市之助、並に卒業生代表鹿毛博人、仲田一憲兩君は四日學校に出頭して引渡しを了したと

國境雜信

滿洲靑年聯盟安東支部は四日午後七時から地方事務所會議室に於て幹事會を開き去月二十六日公會堂に開催された都市金融組合設置……

營口

特產組合の定時總會
四項目を協議

特產組合は定時總會を四日午後五時から松月に開會一、河物荷揚場に關する件二、定款一部變更の件三、新規加入者諾否の件四、船舶運賃低減の件の四項を附議し同十一時散會したるが出席者は三井廣岡郁次郎、關甲子郎、坂井喜則、三島輝善、原一水、池田桑作、深江治平、中村美之助、伊藤金次郎後藤美知治國際支店の關屋氏等であつた

埠頭名稱變更

滿鐵にては今回埠頭區分の名稱を變更することゝなり從來河上より順次下流に至り第一埠頭第一埠頭と呼び來りしを河下より上流に向け順次に第一埠頭(第一區)第二埠頭(第二區―第六區)第三埠頭(第七區―第十區)と呼ぶことに變更されたるが牛家屯埠頭の名稱は從來の通りであると

記念日の講演

來る十日の陸軍記念日に講演の爲關東軍司令部より當地に派遣さるゝ將校は同司令部附騎兵少佐新妻雄氏なりと

鞍山

中山農園の電線切斷
馬賊の所爲か

鞍山柳町中山農園の電燈電話線を四日午後九時半頃何者かに切斷された同農園は全く闇黑の狀態になり家人一同は生きた心地なく柳町派出所に急報した、鞍山署では直ちに非常召集を行ひ現場に急行した處電燈線三十五米突時價五十圓を窃取して居たが馬賊の準備行爲でないかと目下嚴重搜査中

中學入試發表

鞍山中學校入學試驗は既報の如く四五の兩日に亘り二階教室に於て施行されたが募集人員九十五名に對し應募生百四名で成績發表は十日過ぎであると

行商路上臨檢

鞍山警察署では五日午前六時より九時まで三時間に亘り市內行商人の路上臨檢を行つたが不審訊問者約二百名に達し暴動不審者は本署に引致し目下嚴重取調中である

中學生の見學

鞍山中學校在學生は五日午後一時より製鐵所を見學し新設第三熔鑛爐の構造威力等に就いての說明を聞き大いに工業知識を涵養したと

長春

范家屯鐵北に派出所新設
馬賊事件の頻發から

長春警察署管內に於ては最近頻々として馬賊事件あり警察當局は躍氣となつて嚴探中であるが未だ逮捕に至らない管內中比較的强盜事件が多く且賊の巢窟ではないかと目されるのは范家屯であるが、同所には一派出所があるのみで僅々數名の警官が常駐するので事件のある每に犯人の逃跡が思ふ儘にゆかず加之鐵北への通路は一箇所にて迂回せねばならず警備上不便が多いで鐵北に派出所を增設し專任刑事を置くは以前から痛感されてゐたが、經費の都合上今日まで實現に至らなかつた所昨今同方面に事件續出し被害程度が多いので愈々派出所增設を實現する意嚮の由で石井署長及大場警部は四日同方面に赴き實地檢分した

大浦氏離長

南滿電氣試驗所長に榮轉した元長春支店長大浦力氏は四日市中挨拶を爲し五日……

長春商業の入試始る
第一日の問題

長春商業學校では四日入學試驗第一日を行つたが、應募者は約百五十名で大連、奉天其他各地からも參加し市中の各旅館に分宿してゐる、因に第一日の試驗問題は
一、我國の四大工業地區を擧げよ
二、南滿鐵道株式會社はどんな仕事をしてゐるか
三、果物は熟するとなぜ色づくか
四、買物三圓七十五錢の品に四圓八十錢の定價をつけて定價の二割引で賣つて幾ら益か又は損かなほ綴方は「私の願ひ」だと

不完全な煖房裝置
保安係の調査

長春警察保安係が調査した所に依れば市中の煖房裝置で不完全なものの左の通り

一、破損せるもの	
ペーチカ	四一
ストーブ	六五
煙突	一三九
二、可燃物に接近せるもの	
ペーチカ	一九
オンドル	五三
三、附近に可燃物を放置するもの	
ストーブ	四八
爐	一六六
ペーチカ	四二
オンドル	六七
ストーブ	八二
爐	六〇

其他合せて千五百六十六件だと

巧妙大膽な電線泥
二名を逮捕

撫順の特殊犯罪は炭泥と電泥で電泥も近來頗る聰明になり、ケーブル線とか高壓線のやうな金目なものばかりを狙ふやうになり且つ大膽で電柱を根もとからひき倒してもつて行くのだからたまらぬ、四日午後十一時半舊市街で山東生れ孫連珠(三一)四日午後七時龍山では遼寧生れ王周靑(二二)を逮捕したが双方でケーブル線トロリー線五百九十米時價金五百八十六圓のものを切り取つた事を自供、王周靑の如きは警官に發見さるゝや手斧で抵抗し警官もやむなく拳銃を發砲逮捕した犯行次の如し

孫連珠は二月九日古城子にてケーブル線一百五十米時價二百圓を、同十二日午後十一時三十分製油工場附近でケーブル線百六十米、百五十圓王周靑は稻盛三十一日午後十時、塔灣で電柱三本を根もとからひき倒しトロリー線百二十米時價百四十圓を、本年二月二十六日午後十時劉山で同じく電柱をひき倒しトロリー線百卅米九十六圓をきりとつたものである

撫順

部下百名を擁する獰猛な馬賊
歪頭山驛附近に蟠居　豪農の息子を拉致

最近安東線歪頭山驛(蘇家屯驛より四ツ目)附近に各長銃所持の部下百名を有する馬賊跳梁し豪農の息子を拉去現大洋六萬圓を要求日支兩官憲及び日本守備隊までが大騷ぎをしてゐる、探聞するに本月二日午後六時二十分歪頭山驛北方四百米突の踏切で四名組と三名組の怪漢が入亂れて三十分餘も交戰してゐるので何事ならんと日本官憲が駈付けるや双方とも南方山麓に逃走その跡にはモーゼル、ブローニング取交ぜ約六十發の藥莢が散亂してゐたので急報に接した本溪湖署司法主任は事件を重大視し守備隊二十餘名の應援を得て現場に急行したが遂に逸し同夜は徹宵驛附近を警戒、翌三日午前守備隊と共に附近谷部落を虱潰しに搜査した結果蘇家堡上村長宅に拳銃所持の怪漢四名が飲酒中なので

調べると前日驛附近で馬賊三名と亂戰した瀋陽縣公安大隊私服と判明、十二月二十二日午後十一時頃「東陵」の豪農多期方に各々長銃所持の馬賊數現はれ同家長男中學生十八歲を人質として拉去、本月一日更に同家に至り二日午後八時までに現大洋六萬元を歪頭山廟前に持參すれば人質と交換すべしとの急訴に接したる瀋陽縣公安局は係員百名を姚千戶屯に出動せしむる一方姚、馬、溫、黃の四名を要求の金を持參する被害者家人に裝はしめ指定の場所に行かしめんと驛踏切附近に差掛りたる際張込中の馬賊三名と衝突前記の如き歪頭山驛一帶を騷がした交戰となつた事判明したが該馬賊頭目は通稱老三點と云ひ部下百名を擁し何れも長銃を所持する慓悍な一團で何時撫順へも移動するやも計られぬので目下警戒中

十六日永安臺道場の劍道大會の規定
◇打合會で協定す◇

各支局主催體協後援の全撫順劍道大會は來る十六日午前九時永安臺道場で行はれるが五日中央事務所に於て左記打合せ會が行はれ左記各項決定

一、參加團體とも正選手七名補缺二名
二、試合方法（1）選手の配列は段順とし最初の提出順序を終りまで變更する事を得ず事故あり不參者ある場合は同格者の所に入る事とす（2）出場團體を東西二組に分ち各組に於て各團體の同位者同志は總て三本勝負を行ふものとす
三、採點法　小丸を一點とし小丸の多き團體を勝者とし同點の場合は◎の多きを勝とす、◎も同じ場合は代表一名を出して三本勝負を行ふものとす
四、優勝戰は各組の勝者を以て行ふものとし試合方法及採點方法は同上とす
五、優勝團體　賞として片山氏寄贈の優勝刀及び副賞を授與す
六、個人優勝者決定法　個人優勝の採點法は優勝戰並に同點の場合に於ける決戰の點數を含まず(小丸の多き者を勝とし同點の場合は三本勝負を以て定む)
七、打合以外の事項の生ずる場合は審判員及關係代表者の會議により決定
八、抽籤法
一、各團體のオーダー提出後に於て各團體代表者立會の上行ふ
二、同抽籤日　十一日午後一時半
九、審判員　幸、宮澤、守屋、佐藤、橫山、阿部、梅田、篠原の各敎師級

二十五年の昔を偲ぶ老勇士の懷舊談
あす永安臺小學校で

明八日午後六時炭礦庶務課主催にて永安小學校で日露戰當時の老勇士の「奉天大會戰滿二十五周年記念講演會」がある、講演者の閱歷と演題次の如し

▲「奉天大會戰に就て」步兵大佐粟屋眞一氏
氏は日露戰當時近衞砲兵中隊長として出征、奉天激戰の殊勳者で曩に高松宮殿下御來滿の節御前現地講演の榮に浴し近く御來滿の秩父宮殿下の御前講演者としても有力なる候補者である

▲「日露戰時に旅順攻圍軍中の實驗談」步兵中佐服部督吉氏
氏は同戰前特命を帶び露の狀況を偵察の爲偉功あり卅六年故橫川氏と東部蒙古を橫斷ハイラルに潜入露軍に捕へられ、具に辛酸をなめ宣戰の詔勅と共に旅順に出征、伏見宮に從ひ中隊長として奮戰せる勇士である

▲「敵の背後地に於ける我軍の特別任務」前田豐三郎氏
氏は參謀本部の命をうけ一面寝世凱の招に應じ彼の有名な故沖禎介、橫川兩氏と共に警務學堂教官在職中北京に於ける露國の狀況を偵察開戰に及ぶや特殊任務を帶び變裝して敵の背後地を衝ける勇士である

因に入場無料

地方委員會

三日午後一時より昭和五年度公費査定のため地方委員會を地方事務所會議室に開催した、八名の委員悉く出席非常な緊張裡に審議に入つたが屢々地方側委員と地方事務所長との間に論戰あり愼重審議を遂げ閉會を宣したのは午後五時であつた

家庭慰安活寫
十二、三の兩日公開堂で映寫

滿鐵社員倶樂部主催となり當地全在住者家庭慰安活動寫眞を公會堂に於て無料公開左記の通り開催する事になつた

▲十二日　午後六時半より滿鐵社員家族
▲十三日　午後一時より軍隊、地方側一般及社員の一部
▲三日　午後六時半より滿鐵社員家族及軍隊の一部以上三回
▲映畫プログラム　「赤垣源藏」全八卷「灰燼」全十卷

因に修養團支部長七田機關區長は家庭經濟に就て講演をなす筈である

大石橋

愈よ輸組開業
きのふから事務を執る

一日附を以て正式に認可せられたる大石橋輸入組合は四日午後一時より組合事務所に於て役員會を開いた河內地方事務所長增出地方係長も立會し小林理事は組合員としての心得や理事者としての希望を述べた後ち議事に入り愈々六日より開業する事に決し午後三時解散した

模範撞球公開

地方事務所社會課後援社員倶樂部主催の下に五日午後五時より倶樂部に於て指導者佐々木壽太郎、同……

京城

官民合同で盛大な祝賀會
花電車まで動かして　京城の陸軍記念日

來る三月十日は第廿五周年陸軍記念日に相當するので本年は特に官民合同で最も盛大なる記念大祝賀會を擧行することゝなり九、十の兩日は陸軍側の催し物は勿論飛行隊から陸軍機を繰出し煙幕その他の演技を行ふ筈で、民間飛行からもこれに呼應して日本空輸や西尾飛行研究所から各一臺を參加せしめ奉祝の文字の刷り込んだ宣傳ビラを撒布する、なほ放送局では當日式場に於ける兒玉總監の式辭や、南軍司令官、上原師團長の講演等を放送する筈である、地上では第二十師團所屬各部隊及府各中等學生等の行進に民間側から各商店の店頭裝飾に市街を美裝せしめ京城龍山の各通に綠門を設けて不夜城化さしめ全市をあげての大奉祝をなす又京電では九、十兩日に平和を表徵した二臺の花電車を晝夜二回全線にかけ運轉することになつてゐる

開原

地久節講話
開原小學校で

開原小學校にては六日地久節に相當するので永野校長は皇后陛下の御ことゞもにつき一場の講話を行つた

川崎所長等昌圖へ

川崎地方事務所長、遠藤地方係長および公費係は昌圖地方委員會議に列席のため五日同地往復

佐竹地委議長出連

佐竹地方委員議長は大連にて開催の全滿地方委員聯合會特別委員會に出席のため五日二十時二十六分發急行にて出連

高橋長藏改心美談

開原小學校にては五日高橋長藏を聘し上級生に同氏の敎育上有益なる改心美談を聽かせた

遺族招待
戰死者　陸軍記念日に

來る三月十日の陸軍記念祝賀會に際し特に從軍將卒戰病歿者の遺族を招待すべく目下それぞれ調査中であるが調査漏れの無きよう遺族の方は各自地方事務所庶務係に申出でられたしとの事である

野戰鐵道從事員記念祭出席者

野戰鐵道時代の從事員にして現に滿洲在住の諸氏に依つて來る九日大連に於て催さるゝ記念祭に當地より出席する人々は左記

小林才治(當時分水驛長)高橋現運轉主任藤村現驛長片桐粂治(當時機關士)野口一郎(當時機關士)の五氏である

……川勝鹿兩氏の撞球妙技を公開した、兩氏は日、撞球協會第一回選手權三年間連續獲得者である

金州

加世田氏
六日東京出發

製鋼所州內設置金州代表加世田運動員より左の電報があつた

六日此の地を立ち十一日乘船の豫定である(四日午後七時受)

伊藤議長出連

地方委員聯合會特別委員會出席のため大石橋地委議長伊藤讓次郎氏は五日急行にて出連した

鮮人民會役員改選

鐵嶺鮮人民會では五日午前十時より公會堂に於て第九回定時總會を開催、役員の改選を行ひたるが出席者百二十六名にて現會長李載華氏九十六點の多數で再選され次點は李昌楠氏の二十票であつた評議員は李昌鎭、李用錫、金輝南、李議求、李昌檍、李昌楠の六氏が當選した

鐵嶺

公費査定終了

既報の如く瓦房店管內公費負擔査定は五日午後二時より地方事務所會議室にて地方委員會を開催査定の結果大體昨年度を標準とし異議なく決定した

尾崎郵便局長出張

瓦房店郵便局長尾崎重樹氏は沿線事務視察のため出張を命ぜられ三日出發した

憲兵隊異動

關東軍憲兵隊の異動は二十六日附を以て五日に發表されたが鐵嶺分隊の異動は班長藥袋曹長が安東分隊に轉任し後任には山口軍曹が曹長に進級して引續き鐵嶺に在勤し長春分隊より嘉山軍曹が鐵嶺分隊附を命ぜられた

……共に當地在住の老人達を招待して敬老の意を表し午後一時より小學校兒童自治會の後援の下に隊內限りの慰觀音樂會を催す由

瓦房店

卓球競技大會
驛組大勝す

既報當地卓球部主催、社會係後援のピンポン競技大會は二日午前十時より小學校に於て開催した機關區組外六組に分れ猛烈なる接戰の結果、驛六七、機關區六三、地方列車區五九、消費四四、保線三一にて遂に驛組が大勝し本社寄贈のメダルは驛組の手に歸した

地久節奉祝音樂會
ご敬老會　瓦房店校で

瓦房店家政女學校に於ては同校生徒主催の下に來る六日午前十時より地久節の佳辰をトして音樂會を開催し國母陛下の御盛德を仰ぐと

靑年訓練所
近く組織されん

鐵嶺在住の十六歲以上二十歲以下の所謂靑年訓練所入所資格者は六十餘名あり訓練所開設は在鐵有力者の久しい懸案であつたが今回其計畫を進める事となつて五日午後一時から各方面の代表者協議會を催したが何れ近く鐵嶺にも靑年訓練所の開設を見る事であらう

遼陽

公費査定會
成行注目さる

遼陽地方事務所長は四日午前十時から地方委員を招集して五年度の會費戶數割等級査定會を開催したが、工場撤廢の爲め衞給勤勞者を除く一般在住者は相當打擊を蒙つて居る關係上地方事務所當局と町內區長の豫備審査會に於ても相當考慮されて居たが、當日の地方委員會に於ては更に一層愼重に審査せる模樣であるが現在の遼陽は事每に工場撤廢問題が遼陽全體を總ての方面に波及し居るの感もあると云ふ見地から五度に亘り公費戶數割等級も思ひ切つた査定をなしたるものゝ如く事務所案が前年度に比し平均一割三分三減が區長案が二割二分强となり更に委員會では之を二割五分程度迄低下する意見であると

陳情委員歸遼

遼陽市況救濟更生會陳情委員一行は五日朝歸遼直ちに代表者は地方事務所に見坊事務所長の訪問、午後二時から委員會招集の上陳情の經過報告會を催した

人事

▲石橋鞍山製鐵所事務課長は于沖漢邸弔問の爲め五日來遼
▲吉川振興公司事務主任　同上

貔子窩

本月下旬から愈よ配水する
工事漸く竣工して

本年正月より給水をなすとて昨年六月より工事を急がれて居た貔子窩上水道は必死の努力も材料の故障に妨げられ延引されて居たが、漸く完成近く本月下旬に配水の運びとなつた配水タンクも略完成し五日水源池より送水の試驗をなす筈であるが、暖氣に向ひ一般水の必要期に當り配水されるので市民は一日も早く給水されん事を渇望してゐる

解氷と共に戎克入港

戎克船にとつて最も苦痛である貔子窩港の結氷も漸く解氷し昨今漁船の入港を見る樣になつた金福線の開通に依り幾分貨物の減少はして居るも運賃が低率な爲め朝鮮芝罘青島を始め大連方面の輸出入も相當多く昨年中の當港に於ける輸出二百餘萬斤輸入六百萬斤と云ふからまだく金福線にとつては强敵である殊に彼等の鋼に依る運賃は昨今の金高に對し一層の懸隔を來し本年の貨物は增加されるものと見られてゐる

小學校學藝會

貔子窩尋常高等小學校では本月十五日兒童學藝會を催す由

修正を要する相對性原理
米國ミラー博士の新學説
古典的學説へ復歸か

米國一流の物理學者クリーブランドのケース應用科學教授デートン・クーアランス・ミラー博士は最近ニユーヨークの一般天文學協會の席上今や世界の學界に定説として認められるに至つたアインスタイン教授の相對性原理の誤謬を指摘し今全米の學界に一大センセーシヨンを惹起しつゝある相對性原理の骨子は時と空間とを以て速度に相對的のものとなした點に存する。即ち地上に於ける一時間は他の空間に於てはその長さが異り得べく一理の距離を記す二點をその儘他世界に移せば此の二點間の距離は地球上に於けると必ずしも同一でないといふのである。右に對するミラー博士の修正説は左の如くである。

此の時と空間とに關する原理は光の速度はコンスタント（常數）なりとのアインスタイン教授の概念に基くのであるが余の實驗に依れば教授は此の點に於いて誤謬を犯して居ることが明かである

ミラー博士は一八七七年出版せられた物理學界の一大革新を齎したマイケルソン・モーレーのエーテルの波動に關する實驗書の初版を示した此の兩物理學者は光は我々がその反對側よりこれに向つて近づく場合は方向に進む場合よりも早く我々のところに到達すること恰も速度の遲い列車が同方向に走る場合よりもすれ違つた場合により早く行過ぎると同樣であるかとの實驗を發表したのである。ミラー博士は續いて曰く

右實驗の結果アイケルソン・モーレーの兩學者は同方向の場合と反對方向の場合とに於て極めて少しではあるが差異の存することを發見した旨を發表して居る然るに爾來多くの權威的文獻を見るに殆ど全部此の點に關し兩氏の發見を誤つて引用して居るアインスタイン教授は此の誤謬に陷らなかつたが然もその差異は極めて微細であるとの理由のもとに「これを零と假定」して居るのである。此の假定のもとにアインスタイン教授は光の速度はコンスタントなりとの大前提を置いたのである

ミラー博士は最近の發表に係るより精巧な多數の機械を用ひマイケルソン・モーレーの實驗を反覆檢討すること十數年に及んだが同一の結果は「不變的、不可避的」に出て來た。博士は更に此の實驗を繼續中であるが

マイケルソン・モーレーの實驗に現はれた差異は實在するもので機械の不備より生ずる誤差に非ざることは最早疑ひを容れない。そこで博士は左の如き結論に到達したのである。

右の差違とは光の波長が一時の五萬分の一より少い長さだけ重複することである。これこそ實にアインスタイン教授が不可能と推定した光の測定そのものであると信ずる。若し然りとせばこれは地球が龍座（北方の星座）に向け移動しつゝある事實を示す。世界の天文學界の權威者は異れる方法に依り地球の運動に關する全然同樣の結論に到達してゐる。從來この事實を全く無視し來つた相對性原理は此の壓倒的證明の前に必ずや修正を受けねばならぬものと信ずる。即ち自然現象に對する相對性原理の適用に關する從來の説は變更されることゝなららう。右の結果は時と空間を絶對視し一定不變とする古典的學説へ復歸することゝなるかも知れない。

上方の喧嘩
閻と蔣との衝爭
磯部婴濱

そらぶちますぞへ、何でわたいをぶちなはるか、そらおまはんわたいの足を踏みなはるよつて、痛うおますがな、そやさかいぶちますせ、何いふてはる、ちがひますまちなはれ……喧嘩の手をふり上げてからの双方の文句がなかなか切れぬところに上方もの〻喧嘩に一種の藝術味がある。

現在、南京の蔣介石氏と太原の閻錫山氏との不和確執が起つて各大軍を發して今にも南北の戰爭が起るかに見えるが、迭がひに電報で以て上方式の文句を打ち合ふたこと三回、まだ砲煙彈雨の舞臺は見えない、

こゝに二月廿四日閻氏から南京の蔣氏に發した電文を譯出していかに上方式藝術味に富めるかをお目にかける（是れは二月二十二日蔣氏發電の返事でおます）

南京の總司令蔣はんえ！

二十二日におくれやした電報とゞきました。わたい、あんさんに言ふこと二つありまつさ、きいておくれやす。

あんさん、わたいに引け云ひやはりますけど、あんたおひきやすわたい退くこと出來まへんよつてあんさんこそ退きなはれ。

去年の秋、わたいと馮はんと役人やめて洋行せう云ひました時に、あんさんどうしても行くないうて止みやはりましたやないかいな、それから馮はん晋（山西）に居てぶらぶらしてはりますけど、そや馮はんの自由やおへんか。

編遣をやつたことでも、わたいは一生懸命やりまして、歩騎砲兵とも三十六箇聯隊も減らしたがなこれはあんさんから來やはつた點檢委員はんがちやんと書付けにして居やはりまつせ。

わたいよう考へてみますと、一二三四集團軍の支那兵のこらず黨にかへしませなんだことにはでけまへん、むづかしいことでおすとこない云ふて、あんさんに返答しましたやろ、それからな、わたいが二十日にあんさんへの電報になうて申した事はな、

全體會議と云ふ事は黨國のいつちえらい機關でおますさかい、いろいろ人はんの口にかゝらんようにさかいのおこらんやうせにやなりまへん、黨綱は黨がもとだす、一人だけで威張りくさることでは黨の邪魔だつせ、そやさかいこりあ軍權は黨にお還しするがあたりまへどす、そうして編遣をやるがよおます、わたいこう思ひますよつて、こないな國の爲め大切なことやさかい、あんさんにそのわけ申して、あんさんの了簡きゝましたや。

あんさんは孫總理が袁はんに大總統をゆづらはつた事を、下手に出すぎはつたよういやはりますがそらちがひます、何も殘念なことおまへん、あの時は孫はんか袁に無理往生かまされたので仕方おまへん、孫はんが下だりすぎはつた爲めではおへん。

わたいの軍權を黨に返す云ふのは、まともの事どす、孫はんの時とはてんとちがひます。正義どすがな。

それからわたい、あんさんに云ふてはすみまへんが、だまつてゐられまへんよつて云ひます、あの三全大會（第三回全體會議の事）の代表者は四百六人でおますせ、それをあんさんが指定しやはつたかたが二百十一人、方々からきめて出したのが百二十二人、ほんまに黨國人民から選出されたものは、たつた七十三人どす、あんさんのひいきするものは、此の會議できめた事やさかい、編遣討伐、何んでも黨の決議を奉じてやるのだから無理ないと云ひやはらうが、はたのものから見やしたらあんさんがきめた過半數の人々でやつた三全大會は國民黨の三全大會ではおへんや、そらあんさんの三全大會や、そやさかい編遣討伐はみんなあんさん一人の命令や、世間がこう思ふてゐなさるさかい黨國のごたごたはみんな是れからはじまりますのや、ようあんばいしなはれあんじやうできそうなものだす、そあんさんよう考へてみやつせ、そしてちんとした返事しやはれ、まつてゐますさかい。

二月二十四日　閻錫山印

此の電報に對する蔣氏の返電はまだ見つからぬが、此の文句で見ると恰も一昨年來民政黨が田中大將總裁の政友會に對して僞造の多數黨なりと攻撃して居たのと似通ふて居る、即ち閻氏は南京の三全大會は蔣介石の僞造の多數決であると詰責して居るわけだ、それにしても上方の喧嘩式の文章の藝術味にはゝ笑まれる。

雪に憬がれ哈爾賓へ
シロタ氏が

【ハルビン時信】日本の樂壇にロシヤ天才ピアニストとして其の令名を謳はれてゐたレオ・シロタ氏が二日午前ハルビンへ歸つて來た目下モデルンホテルに滯在中であるが、ロシヤ人としては一年中雪を見ないことが非常に惱ましくなるので雪の國の情景を胸に秘めて氏はハルビンへコッソリ歸つて來たのである、然し六日頃には再び南へ向ひ八日大連で開催される音樂會に出場豫定であるが日本の樂壇について語る

東京、大阪、神戸の各地で音樂會を開催し出場したが多數の聽衆はいづれも西洋樂を咀嚼するに十二分の知識を有し日本に三ケ月滯在中東京で十一回其他で都合三十六回の演奏會をしたが大入滿員で日本人の洋樂に對する研究と進歩は驚く程で世界的の天才が生れるのもさう遠いことはないと想はれた

海外消息
自働式裝置の管絃樂機
樂士連中色を失ひ發明家を脅迫する

音樂家の脅威時代は遂にやつて來た。既にアメリカを筆頭に世界各國の樂士連中は餓死に瀕し若しくは餓死すべく脅威されつゝある、それは蓄音機、ラヂオ、トーキー等所謂罐詰音樂の出現これである今や樂士の失業問題が世界的脅威たらんとする折柄最近ハンガリーの發明家スツエケルス氏は自働オーケストラを案出せんとしてゐるそれは機械裝置によりオーケストラに必要とする一切の樂器を運結し單にゼンマイを卷くだけで自由に且つ甚だ容易にジヤズでも何でも各自の欲する曲目を奏せしめ得るといふ發明である。驚いたのはハンガリーの樂士連既に十二分に生活を脅威されてゐる矢先に又ぞろそんなものが發明されては生命を奪はるゝも同樣とばかり、早速全國の樂士連に檄した結果スツエケルス氏に對して脅迫狀を送りさうした機械の發明を中止しなければ彼の住宅をブチ壞し一命を貰ひ受けるぞと驚かしたからもの凄い併しあく迄自己に忠實なスツエケルス君一向にビクつかず既に發明を終つてその模型をハンガリー音樂院に提出し近き將來に於てこれを全世界に輸出すると意氣込んでゐる

アフガン國の乘取陰謀失敗

水汲男から身を起して一國を斬從へたアフガン僣王ハビブラ汗は昨年ナヂール汗に亡ぼされ前王アマヌラ汗は間接乍ら先づ仇を報ずる事が出來たのである。その後ナヂール汗は自ら王位に登り國內の秩序は漸く回復されたが今回政府の發表によれば同國には又復重大な陰謀が計畫され而してその逮捕された首魁は意外にも現政府に好感を懷いて居ると思はれた前王アマヌラ汗の異母弟サーダー・アミン・ヤーンだつたので特に注意を惹いた、事の起りは前王の他の一弟アブダルハキム汗はアフガン政府の通商代表として古くからベシヤワーに駐在して居たが新政府より派遣された後任者に引繼ぐ事を欲せず茲に新政府顚覆の陰謀を企らむに至つたのである。先づ昨年十月末ハキム汗の許にやつて來た前記の末弟アミン・ヤーンを援けて實際運動をやらせる事になりアミン・ヤーンは現政府反對のシンワリ族を煽動して叛亂を起さしめる爲め秘そかにアフガン入國を企てたが遂に逮捕されて計畫は失敗に終つたのである。

探偵小説　女妖（33）
江戸川亂歩作　横溝正史　伊藤幾久造畫

時計の中（一）

春巣街の直隣に山本町といふのがある。此處は春巣街と丁度背中合せになつてゐて、彼の有名なノートルダムの寺院から程遠からぬ町である。

この町の、角にある一軒の居酒屋で、今しも茶を飲みながら、無心に表の方を見てゐる男があつた。油で汚れた帽子を横つちよに被り所々穴のあいた毛織のシャツの上に、これ又膝の擦り切れた上衣を着てゐる。どう見てもこの邊を徘徊する無賴漢としか見えぬが、これこそ檢事蛭田紫影の變裝だつた。

彼は先程出て行つた部下の者が歸つて來るのを待つてゐるのだが却々相手は姿を見せぬ。時計を見るともうかれこれ七時である。勘定してみると、一時間あまり待たされた事になる。

「チエッ！何をしてやがるんだらう」

蛭田紫影は忌々しさうに呟いた。その時一人の男が矢張この酒場へ入つて來た。彼は蛭田紫影の姿を見ると、つかつかと側へ寄つて來て、何か言はうとする。それを見ると紫影は眉章で目配せをしたえて、するとその男も氣がついたと見えて、紫影とは別の卓子に腰を下して、酒を注文してゐたが、暫くするとさりげなく紫影の側へ近寄つて來た。

「大將、一寸マッチを貸してくんねえか」

「よし、來た」

紫影はポケットからマッチを取出して相手に渡す。それを受取つてその男は煙草に火を點けながら

「一大將、お前この邊であまり見かけねえが、一人かい？」と訊ねる

「おゝ、一人よ今連れの來るのを待つてゐる所だよ」

「何だか、いやにしよんぼりしてゐるぢやねえか。どうだい、俺がおごるから酒でも飲みねえな」

さう言ひながらその男は紫影の側に腰を下すと奧の方へ向つて酒を注文した。

「やア、こいつはどうも氣の毒だな。見ず知らずのお前に散財をさせちや」

「なアに構ふものか、旅は道連れ世は情つてえ事があらアな。俺らア今日は成金だぜ」

さう言ひながら彼はポケットから二三枚金貨を取出して見せた。

さうして二人は一ツのテーブルを圍んで仲よく飲み始めたが、暫くすると、相手の男は聲をひそめて囁くやうにいふ。

「今本部の方へ報告が來たので、早速お報らせに參りました」

「ほゝう」と蛭田紫影も聲をひそめて。

「一體どんな報告だね」

「この間の晩の馬車の行方が分りました」

「何？馬車の行方が分つた？」

蛭田檢事は思はず聲を高める。

「さうです。何んでもセイヌ河の岸に乘捨ててあつたといふ事です。あのそればかりぢやありません。あの晩、その場所で二人が馬車を降りるところを見た者があるのです」

その男といふのは言ふ迄もなく刑事である。そして、馬車と云ふのは、あの春巣街の事件の當夜檢事の鼻の先から嫌疑者成瀨子爵を奪つて行つた馬車の事を言ふのである。

「フム、してそれだけか」

「いえ、それだけぢやありません。そこでよく探ると、彼等は其處で馬車を乘捨ると、別の辻馬車を拾つて綠爛街まで行つたのです」

「何々、綠爛街まで？」

「さうです。そしてあの有名なオペラ座の女優、綾小路浪子の邸の裏門の側で降りたといふ事まで分りました。」

「綾小路浪子のね」

蛭田檢事は何心なく呟いた。あゝ、若し檢事が、綾小路浪子が少しでもこの事件に關係してゐると言ふ事を知つたらもう少し注意して相手の話に耳を傾けた事だらう。

本年の中等學校入學者銓衡法批判…（中）

差別待遇は甚だしい時代錯誤

無試驗入學の選に洩れた父兄は斯く語る

本年の入學者銓衡方法は餘りに兒童の心理を無視してゐる、もとも と文部省が中等學校の入學者銓衡について種々考慮をめぐらしてゐるといふのも要は可憐なる兒童を一樣に入學試驗の惱みから救濟せんとするものであつて今度

關東州內の中等學校が

實施したやうな差別的待遇を要望してゐるものではない、中等學校側が小學校からの內申成績を參考とすることはまことに結構である が此の內申成績を唯一の原據として一方は無試驗、他は試驗といふやうに分けることは甚だしい無謀である、勿論之を事務的に分割することは机上に於て極めて簡單に出來ることではある、しかし兒童の精神に及ぼす大いなる影響を思へば決してさう簡單に片づけることは出來ない筈である、しかもあ

かうした種

る教育者は兒童の成績を數字で表はすことは不可能事である、場合によつては甲乙丙の評語で表すことすらも困難である

とさへ言つてゐる、それほど絕對性のない小學校の內申成績、しかも學級、學校等の樣の關係が何等の統一のない

此の內申成績を唯一の

原據として兒童の悲しみと喜びとを分割するとは純眞なる兒童性への大いなる冒瀆である、それが入學者銓衡上の窮餘の一策であるとは言へ、これも教育の仕事の一部である以上教育の眞精神と相矛盾することがないかどうか、たとへ無試驗組と要試驗組との分岐點となる點數を全部つないだ線が單に表面的數字からでなしに實質的に水平線を描くとしても

類の分類は

決して教育的であるとは言へない然るに、其の線は之を實質的に見れば甚だしい高低のある曲線であることを想像し得る以上、最も不合理なそして最も非教育的な銓衡であるといふも過言であるまいと信ずる、若し中等學校當事者が之を以て試驗の惱みを緩和せんとする意志であるならばそれは大なる見當違ひである、何故ならば入學試驗のために最も苦痛を覺えるのは

成績のよくない部類に

屬する子供であつて優秀なる兒童は試驗などは大して苦にはしない筈である、然るに今回のやうな制度によると試驗のために最も脅威を受ける兒童が依然として救濟されず、試驗を大して恐れない兒童が試驗から開放されてゐる、之は試驗地獄救濟の趣旨から見て甚だしい矛盾と言はねばならぬ、私は本年のやうな差別的制度は絕對に反對だ、寧ろ昨年のやうな內申成績を參考とする機會均等的入學試驗の方が遙かによいと思ふ

シヤボンダマ

童話　赤い高粱（三）　遠山憲吉

郭嘉年は老人でした。それで遠い道を步くのが大變くたびれるのでした。ですから貢上は少いのでした。けれども地主は容赦なく郭の貢上代金の半分を取り上げました。かうして段々苦しくなつて來ましたので郭嘉年は仕方なく一人息子の可愛い龍延を地主の家に奉公に出しました。

龍延は地主の娘より一つ年下でした。が身體は美麗よりもずんと大きな方でした。龍延も母がありませんでしたので、二人は仲よく遊びました。豚の番をしたり、大勢の下男達と廣い庭を掃除したりして働いてゐる間に、龍延はちよいちよい、みんなの傍から拔け出して、美麗と遊びました。

がそんな時、きつと誰かに見付けられては頭をぐわんと拳固で毆られました。

「貧乏人の分際で、お孃樣と遊ぶなんて生意氣だ」

龍延は何時もさう言はれました

優等生劣等生と遺傳との關係（三）

ドクターオブフイロソフイー　本多彥九郎

一年の成績の優劣は、遺傳的優劣と家庭の影響とが其の原因をなしてゐる。而して六年の成績に優劣のあるのは、同樣に遺傳的優劣と一年までの家庭の影響及び二年から六年までの家庭の影響であると見る事が出來る。從つて一年で一番の商業家の子供が、六年で五番になつたとすれば、それを二年から六年迄の家庭の影響であると考へ得るであらう。惡友の出來た爲とか、或は活動に行く樣になつた爲とかゞ原因であつたとしてもそれは主として家庭の責任であるので、家庭の影響と見てよいと思ふのである。

又蘭山氏か近親結婚を研究した頃は、未だメンデルの法則が再び發見されて間もない時であつて、それを知らなかつたといふことは學者ではないのであるから無理もなく尤もだと思ふのである。私は日本で遺傳の書物が最初に出たのは何年頃であるかを知らないが、一九〇八年（明治四十一年）には英國のトムソンが遺傳に關する厚い書物を書いて居り（今少し前に出た書物もある）其後色々の書物が引續き出版されてゐる。

英國のガルトンはメンデルの研究が未だ埋もれてゐた頃に「自然遺傳」一八八九年「遺傳的天才」一八九二年等を發表してゐる。若し蘭山氏が近親結婚を研究した際に、親に似た子が出來たのか、それとも祖父母の誰かに似たのであらうかといふ點等に注意を向けたならば、多大の時間を費した同氏の苦心の硏究は只その統計癖を滿足させるに止まらなかつたことであらう。

生れ月と優劣生の關係に就いては、廣島師の附屬等からも堂々と發表されたといふ事である。何と其の理由を說明してあるであらうか。只單に傾向を知るに過ぎぬといふことであるならば、其が爲に拂ふ價があまりに高價過ぎるではないかと思ふ。遺傳學から考へると、卵が母の胎內で授精した時に優等生か劣等生かは定るのであつて、問題は其後の影響が之を何程まで變化し得るやといふ點にあるのである。

私は斯の如き研究を始める前に問題及び其の方法に就いて、今少しの考慮を希望し度いと思ふ者である。尙小學校での教材の取扱ひ方等に關しても、今一步進んで考へられないであらうかと思つてゐる。それで、若し少しでも參考になるならば幸甚であると考へ、甚だ差出がましいかとも思つたが、優等生劣等生問題の仲間入りをした譯である。

今教材に就いての一例を擧げて見よう。私は小學校等で貝の教授を何度も參觀した。然し教授者自身が獨立して行つた場合に、貝殼を上手に開けたのを見た事がない。尤も中等學校では手數のかゝる爲か、解剖はなかなかやらぬらしいから、無論其の罪を教授者に歸すべきではないと思つてゐる。

貝を開ける普通の方法は、之を微溫湯に入れて、口の開くのを待つてゐるのであるが、三十分經つても、四十分經つても依然として口を開けないことがある。そこで教師は氣が急く、熱い湯を入れる。斯くて目的は達せられるのであるが、教材は生煮へになり、其の狀態が生のものとは餘程變つてゐる。斯うなれば教授は半分以上失敗したのであつて、甚だ些細の事の樣であるけれども、何十人の學習が甘く行かなくなるから、其の結果は大きい譯である。

目的は貝殼を開くにある。微溫湯で甘く行かなければ、何とか他の工夫は出來ないものであらうか。一方の貝殼の一部分を犧牲にすれば、前後の閉殼筋を切り得るから貝殼を開けることは頗る容易である、何故熱い湯を注がず一思案しないのであらうか。今では沿線には教專の博物科の卒業生も出てゐるから、かゝる教材の取扱ひに困難を感ずる樣なことはない事と思ふ（完）

テレビジヨン

▽內務省の調査したところによると日本全國に未だ醫師の居ない町村が一千五百餘あるさうだ、十數校の直轄醫科大學を有し醫學並びに醫術に於て世界に冠たりとさへ稱せられる我國として奇怪な現象

▽泥棒を稼ぐつもりで忍び込んだが年增女の意氣な寢姿に氣を取られ茫然としてゐるところを巡回中の警官に捕へられた泥君が兵庫縣にあった

▽靜岡縣榛原郡前崎村で背黑鰯の大漁があつたがこれを食して中毒した者三百二十名但生命には別狀はないと

▽醫學博士濫造に對する非難の聲が高いので文部省では先づ認可の前に人格を愼重に調査することになる

▽國定教科書中定價の一部引下げによる收入減三十萬圓とは大きい

▽二十七日午後零時半頃豪南第一高等女學校裁縫室天井が墜落して授業中の四年生四十五名が下敷となり十數名重輕傷を負ふ

▽交通思想涵養のため更に兒童交通巡査を設けた警視廳では今度交通兒童劇を東京市內の小學校に演じさせやうと目下脚本作製中

大チヤンノモウジウガリ（47）　ハルミチ作　ジラウ畫

クロイ　ヒトカゲ　ガ　大チヤンタチ　ノ　ヘヤ　マド　カラ　モレル　ツキ　ノ　アカリ　デ　ヨ　ニ　スウツ　ト　ハイリマシタ。大チヤンハ　ボクヨク　ミルト　ソレ　ハ　キノフ　タスケテヤ　ケツト　ノ　ピストル　ヲ　サグリナガラ　ココ　ツタ　ドジン　デス。ソノ　ドジン　ハ　大チヤ　エデハアルガ　チカラヅヨク「ダレダ」ト　タヅ　ン　ノ　ミミ　ニ　クチ　ヲ　ヨセテ　オソロシ　イコトヲ　ササヤキマシタ。　ネマシタ。

鬼が出るか蛇が出るか 五十八議會 犬や猿一っ貰うてお伴する

第二篇 教育美談 右其九十一 左其九十二 有田音松

政黨は日本に不必要 利權を獵る猿政黨

……歐米へ行つて文化を丸呑みにした亂議學者や、又その飜譯本に依て歐米化された一派が普選を喧傳したので、一般民衆も之に醉はされて出來上つたのが普通選擧である。その憧れた普選を實施して見ると、選擧人が四倍强となり、その比例で運動費は加重し、益々弊害を甚大ならしめた。その罪は普選論者にあり、普選論者今何處に在りや、この結末を如何に處理せんとするか、議論は易く實行は難しである。

附言　何事でも表裏がある。現代の政黨も表面は代議政であるが、その實代議士は操り人形と同じ事である。彼等代議士は議席に着くと、政黨の幹部から薊弱廢制りが配られる、それは甲の案には起立せよ、乙の案には坐つて居れと書いてある、それを讀んで起つたり坐つたりする機械人形である。何でさういふ憐れな事に陷るかといふと、初め候補に立つ時に所屬黨から公認料一人前一萬圓から二萬圓を貰つて居るのと、又幹部の命令に服從して居れば珍品分配があるので、機械人形となるのである。今日の議會は代議政でなくして、政黨々首の專制政治である。腐敗せる政界に誰が出るも團栗の背比べだ、與れる方へお伴する、そこで選擧ブローカーの跋扈となり、政黨を通じて選擧界の腐敗を來すのである。

産婆としての不規則な生活から肺尖加答兒に

主治醫の博士も驚く有田藥の卓効

私は本業が産婆で御座いますから職業柄「産氣を催したから」との報告に接しては打ち捨てる譯にゆきません、どんなに暑くとも寒くとも、雨が降つても雪が降つても眞夜中であらうと明け方であらうと直ぐ出掛けなければなりません。肌寒を覺ゆる十月下旬職務を終へての歸途不圖惡寒を感じましたのが因で臥床致しました。何日經つても快方に向はないので醫師の診察を受けましたら肺尖が惡いとの事で大いに驚き且つ落膽いたしました。……

……に恐怖症にかゝつてゐてはならない。內務省編著の「國民と結核」といふ書中にも醫藥にのみ賴る勿れとあるのは「一に養生二に藥」といふ事が明瞭に表はれてゐる。醫藥も結構なれども先づこの病氣に對する正しい理解を持つことが大切である」と懇々と精神療法の必要並に注意すべき事柄をも御指示下さいました。私はこの主任樣のお話を承りまして必らず治るべきものなりとの自信を得ましたから、取敢へず有田……

三、藥餌療法（合理的な最も信用ある藥品を服用すること）
四、食餌療法（消化し易い滋養に富んだ然かも安價な食品を選んで理想的、經濟的に行ふこと）
五、日常の攝生法（起居は勿論規則正しき生活を行ひ殊に色〇をつゝしみ、野心慾望を去ると）
等を訓示され心機一轉して、有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素とを各一週間分宛を買求……

名古屋　全快者　平松テル

平松テル樣

高知赤十字病院で肺尖加答兒と決定

有田式合理療法を教へられて立派に全快

眞夏七月風邪を引き其の後何となく身體に異狀を感じ、發熱去らず盜汗をかき言ひ表はすことの出來ない頭痛に惱まされ高知市赤十字病院にて診察を受けた處、肺尖加答兒との診斷でした。當時肺の病と云へば死病の樣に思つてゐた私は死刑の宣告でも受けたかの樣に感じ、一生懸命に養生致し三ケ月の後には快方に赴きましたので醫師の承認を得て別府市に轉地し入湯しつゝ養生致しましたら一ケ月にて全快しましたが、それは病勢が潜伏してゐたものか翌春三月御詠歌の稽古に熱中致して居りました處又復再發致し病勢甚しく發熱三十八度乃至九度、食慾は減退し盜汗甚しく夜の爲安眠も出來ず心を盡しての看護も何等効果なく死を待つより外なしと思ひ居りし處、ふと新聞紙上にて有田音松樣鑑製の治肺劑にて全快せし人のあるを知り服藥せんと父に賴み早速坂出町有田ドラッグ專賣所に行き主任樣から肺病ろくまくの根本的……

一、精神療法（神佛を信仰し精神の統一を圖る事）
二、大自然療法（大氣中に於て新鮮なる空氣を呼吸し適當の日光浴をなすこと）

岡太次郎樣

……めて服藥した處、さしも猛烈であつた病勢も特効藥には勝てぬと見えて熱は下り咳は鎭り四日目には不思議な樣に盜汗が止り安眠も出來一週間後には全快の確信を得醫藥を廢し引續き四週間の服藥にてすつかり全快致したので、實にその卓効に私始め家族一同喜びました。その後一度の病もなく益々健康にて柔道、整復術業を營み日々愉快に暮して居ります。これ偏に有田音松樣鑑製藥の賜と感謝致して居ります。この度念の爲坂出町會我部醫師の診斷を受けし處全く治癒との事にて健康診斷書を下されました。茲に御禮申上げると同時に同病者の爲め新聞紙上に掲載して我等の如く惱める病者の一日も早く全快せられん事を望みます。

香川　縣綾歌郡坂出町三七九一ノ六　全快者　岡太次郎

肋膜炎で九ケ月餘の入院も駄目

醫者並に病院と商會の藥

商會が是れまで取扱つた全快者中には、病院に入院又は醫者にかゝり服藥中、商會の藥を服んで全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふと、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全である。それは、素人目では病狀が良いやうに見えても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診察を受けつゝ商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道である。

有田ドラッグ商會主　有田音松

盜汗が出る 神經衰弱からロクマク炎に

何時とはなしに盜汗は出る、肩や脊がこつた樣で少し熱がありいつもの風邪とは違ふ樣ですから安閑として居られず、村內の醫師に診て貰つたら神經衰弱との事で注射をしたり藥を服みましたけれども一向治る氣色もなく、一月ばかり經ちますとロクマクだと云ふ診斷を受けました。然し大した事はあるまい湯治でもしたら自然治るだらうと二週間程やつてゐる內に段々惡くなる樣なので、山形市の病院に行き診斷を受けましたら水が溜つて居るから入院して手術せよと云はるゝ儘に、水も取りましたが其後一向よくなる樣子もなく……

……二ケ月程連服しますと元氣旺盛な身體となり今日では根本から全快であると確信しましたが念の爲土地の病院で診察をして貰ひました處、立派な身體になつたと云はれ私の喜びは何ものにもたとへ樣が御座いません。

石川　縣能美郡小松町字寺町七十九番地　全快者　村井孝七

村井孝七樣

大給侯の大分城 元府內城と稱す

豐後大分城

天下の大問題となつた良藥

有田ドラッグ商會主　有田音松

肺病は死病なりとして、醫學界で持て餘して困つた、其の難病が商會の良藥で、續々全快者が出來るので、商會ではそれを天下の新聞に發表したのである。サア醫界は勿論社會一般の注視の的となり、其の結果東京の大新聞の問題となつたり全國の一萬からの香具師が、人寄せの材料に爲倒するに至り、官憲でも捨て置くことの出來ない立場となり、新聞に發表した全快者を全國の警察に囑託して嚴密なる（一年半の日子を費し）調査をせられた結果、僞りでなく眞實の全快者であつたので、公明正大となつた譯である。商會では誰に憚ることもなく、否な立派なる全快者と藥の有効なことが立證せられた次第である。

「之れをしも信ぜざれば天下に信を置くものなし」

迷ふ事なく商會の良藥に賴つて一日も速く全快せられんことを祈る。

關西發賣元　大阪心齋橋南詰
關東發賣元　東京日本橋通三

左記專賣所にてお買取あれ

肺病ろくまく全快者續出

肺病ろくまく調合藥

別製治肺劑　八日分十五圓　十六日分二十八圓
特製治肺劑　八日分十圓　十六日分十九圓
有田コール　八日分八圓　十六日分十五圓

本劑の服用に依り咳を鎭め、食慾を進め熱を去り盜汗を防ぎ、腦を靜めて安眠せしめ、目に見えて輕快に向はしむ。殊に別製治肺劑は今回新に最有効の高貴藥を配劑し一日も全快を早める樣苦心したる良劑にして、その効偉大なり。尙何れも醫藥との併用差支なし、故に醫藥と共に本劑を服用する時は全快速やかなり。

警告

紛はしき ニセ藥 を賣る者あり

御買取の際左の如く藥箱並に藥袋に
本舖大阪內本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通三
『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』
この文字あるものを必ず御買取あれ

有田ドラッグ商會主　有田音松

東洋一のチエーンストアー

◉滿洲		
大連但馬町角	旅順敦賀町	鞍山赤城町
遼陽東洋街	安東県市場通	奉天紅梅町
撫順東六条	鉄嶺敷島町	開原新市街
四平街	営口永世街	哈爾賓傳家甸

◉朝鮮		
京城本局前	京城黄金町	京城練兵町
釜山弁天町	仁川宮町二	大田栄町一
群山東栄町	浦項本町	全州高砂町
木浦栄町	麗水港	大邱弓町
金泉錦町	馬山京町三	光州本町
兼二浦本町	鎭南浦碑石里	平壤局前
新義州常盤町	元山本町三	咸興本町二
羅南生駒町		

滿鮮發賣元　京城郵便本局前
台灣發賣元　台北本町二丁目

有田ドラッグ專賣所所在地

ろくまく炎の養生法は肺病と同樣に

山形　縣西村山郡高松村米澤　全快者　相原藤吉

相原藤吉樣

……ふに困るだらう、これは責任上どうしても治さねばならぬと斷き決心をなし人の進めにより有田ドラッグの特製治肺劑を一週間分買求め、試に服んでみましたら動悸や肩のこり等も輕くなり、熱も大變下つて來ました、尙一週間服みましたら身體の何處も惡くない樣になり、これならば大丈夫自然治るだらうと藥も服まず仕事を始めました。二三ケ月經つと又惡くなりましたので再び山形市旅籠町の有田ドラッグ專賣所に到り、前の通り服用しますと二週間分で殆ど全快と思ひましたが專賣所の主任樣が二度と失敗しない樣に此際徹底的に治せと敎へて下さいましたので其後二週間分服み都合四週間で全快しました。念の爲め醫者にも診て貰ひましたが疾患なしとの事で一家大喜びです。最初より有田藥を知つてゐたならもつと早く全快したであらう、又專賣所で申された事をよく守りさへすれば失敗はなかつたであらうと後悔して居ります。肺病やろくまくと診斷されたなら有田藥を御奬めいたします。こゝに新聞に失敗談を公開し幾分でも世の爲になりたいと思つて居ります。

織田信長侯の修築居城せし 岐阜城 慶長五年廢城となる

美濃岐阜城

福岡　縣朝倉郡三輪村栗田　片井勘次郎樣方　全快者　島田喜作

島田喜作樣

肋膜炎は肺病ではないが、肺病とは兄弟も同樣のもので肋膜炎から肺病になるものが多いのであるから、必ず肺病と同樣に心得て萬般の養生も萬全を盡して行かなければならぬと、懇切に肋膜の病理や色々の養生法をこまぐ\しくお教へ下さいましたので、特製治肺劑と有田血液素を買求め數へられた養生法を守つてその藥を服用しますと二三日にして熱も下り痛みも少しよい樣になりました、連服四週間にして以前よりも元氣になりました。念の爲め醫師に診て貰ひましたが立派に全快と申されました。これも皆有田音松樣鑑製の藥と主人片井樣や醫師のお蔭と深く感謝して居ります。

百瓦服めば四百瓦の血が出來る 有田血液素

一名オーソール　定價四圓

身體の衰弱者、虛弱者が普通滋養物として第一に攝取するものは牛乳、肉、魚類、玉子、ソップ等である。是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用によらざれば滋養とはならないのである、所で衰弱者や虛弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである、併しこれとても滋養療法としては、まだ完全とはいひ難いので當商會は之を憂へ有田血液素を創製したのである。本品の特色は如何なる胃腸の弱い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中にて溶解しそれが血となり全身の滋養となるのである。

有田血液素を服めば、左の如き著しき効力を顯はすのである。

（一）顏面蒼白の人は直に顏色等に血色を顯はす事
（二）體重增加する事
（三）血液增加するを以て精力を增す事
（四）冷性の人は身體に溫味を增す事

その他病後産後の一般衰弱者、天性の虛弱者、運動不足、腦病、肋膜、心臟病等の貧血者には缺く可からざる補血滋養の重要素である尙ほ本品有田血液素は補血劑として有効なる主成分 Heamoglobin を如何に多量に含んでゐるかに就ては內務省衞生試驗所分析表に依りて知らるべし。

尙ニセ物を賣るものがありますから有田音松鑑製の文字に御注意下さい。

報告

大阪市南區末吉橋通三丁目五番地
依賴者　有田音松
第壹四九號
一オーソール　壹種
ヘモグロビンノ定量
右ノ名稱チ附シ當所ニ提出シタル品ハ暗赤色ノ粘稠セル粉末ナリ之ガ分析ヲ遂グルニ本品百分中ニ檢出セル（ヘモグロビン）ノ含量略左ノ如シ
ヘモグロビン（酸化ヘモグロビントシテ）八五・五
大正二年四月二十九日
內務省大阪衞生試驗所
所長衞生試驗所技師　平山松治
主任衞生試驗所技師　森茂

三日の夜までは確に大連に居た
關係者入亂れ探偵小說的探訪戰
辰馬夫人等の行方？

夕刊所報——灼熱の戀に身をやき若き稅關吏黑田と駈落した辰馬夫人等兩人は友人の宮部が聖德街三丁目二三一のアパートの階下に住んでゐる關係上先月二十七日空いてゐた同アパートの階上を借り惱ましい

愛の巢を營

んでゐたことは既報の如くであるが更に其後本社の探訪せるところ宮部の言の如く、一週間程前にハルビンに逃れたと稱するは嘘で兩人は三日夜迄は確に同家に居た形跡がある同アパート、隣室に住んでゐる渡邊氏は語る

何時の間に來たのか私等は晝中みないので分りませんが荷物も餘り無かつた樣です、女の姿も一人見えました、私等は一度も顏を合したことがないのでどんな人か知りませんが毎夜十二時近く迄訪問客があり三日夜も遲く「おい黑田起きてるか」と戶を叩いて這入つて行く聲を聞きました、今御紙夕刊をみて初めて居なくなつたのかと知つた位です

然るに五日市內紀伊町の西川商店に來訪せる

記者に對し

て宮部の言つた場によれば、黑田等は一週間程前にハルビンに行つたと思ふが落行先も知らせず何時の間にか姿を消したと白を切つてゐるが、右は明かに嘘で、三日夜迄は確に同アパートに住んでゐた、宮部は既に世間が騷ぎ出したのを感じ四日夜密かに黑田等兩名を市內の何處かに隱まつたか沿線某所に落した模樣で、事件は今や黑幕宮部を廻つて兩名の居所探索に各關係者入亂れて探偵小說的な探訪戰を演じてゐる

帝國館から愈よ新築の許可願ひ
五層建の見事なもの
ダンスホールまで備へる

都會生活者の健康問題と市街美築法の立場から市內四活動常設館及び劇場の改築問題は當面の急に迫られ、既報の如く大連署では本月中に改築命令を發する筈であるが發令を目前に控へて各常設館が資金繰出で

頭を惱まし

てゐるうち先づ帝國館から新築許可願のトツプを切つた、即ち同館の現經營者たる南氏と遼東ホテル主山田三平氏と提携成り山田氏外二名の所有地である市內西廣場（現郵便局傍）の一角に五階建の優秀館を新築するに決定し、四日豫定敷地の所有者は大連署原田保安主任の許に新屋略圖を添へ新築許可願を提出した、計畫內容は五階建で一階から三階まで中央を常設館に當てその外側周圍を店舖或は事務所に貸付け、四階及び五階は

アパートに

貸與する計畫であるが、目新らしい目論見としては地下室食堂の一部にダンスホールを設置せんとする計畫ある模樣で、之が認可如何は興味を以つて見られてゐる、右につき原田保安主任は語る

ダンスホール設置は仲々むづかしい問題だ、大阪でも許可したり、取消したりして當局者は頭を惱ましてゐる樣だ、まあ關東廳がどんな意見を持つてゐるかそれを質すが先決問題さ、しかし關東廳では常設館內にアパートを併置することとすら風紀上どうかと云つてゐる位だから一寸むづかしいだらう

ヤツこれは早い野球の練習
きのふから滿電チームが勇しくも雄々しく

これはまた勇ましくも雄々しいまだ肌寒い風を突いての野球練習、先づ滿洲での皮切り……昨年本社主催の關東州大會に物の見事に優勝の榮冠を贏ち得た南滿電氣チームは今年もアワよくば優勝せんとの意氣物凄く他チームに魁けて六日午後四時半から選手一同元氣よく、滿俱球場に立ち出でゝ肩ならしからフリーバツテイング、フイールデイングとひと通りの輕い練習を行つた、芥田主將は語る

僕もいろ〳〵心配をかけましたが、幸ひ野球はやれさうです、昨年は關東州大會に僥倖にも優勝しましたが、本年もその僥倖を願つて今日から練習を始めました、選手は井上君の後に今泉君（大連二中出身）が入りますが、餘程頑張らないと不安です、新入の選手ですか？さあそいつは一寸へ……

【寫眞はきのふの練習ぶり】

中等工業校の滿鐵採用者

滿鐵人事課では新年度の新入社員採用で體格檢査、人物考査、勞力試驗といつた風に大多忙を極めてゐるが、中等程度の工業學校卒業者即ち技術方面の採用は五十名で二月二十日締切りの應募者內地で百二十四名、試驗は五日から七日まで東京支社に於て施行されることゝなつてゐるが、採用合格者は四月上旬着任することにならうと見られてゐる

富山縣廳全燒す
數名負傷、原因漏電か

【富山六日發電】六日午前十時十分ごろ富山縣廳農林課二階天井裏より發火し折柄の强風に煽られ忽ち燃え廣がり各消防組、富山聯隊等は全力を盡して消防に努めたが火勢物凄く約三十分で二階建本館を全燒し、その他附屬建物を燒き十一時五十分頃鎭火したが、一時は縣會議事堂も危險に瀕したるも風向が變つたゝめ災厄を免れた何分火の廻り早く重要書類は大半燒失した、負傷者數名ある見込みである、原因は漏電との說あり燒失建物總面積一千五百二十四坪である

第十回劍道昇段試驗
滿鐵運動會で

滿鐵運動會劍道部では左記規定に從ひ第十回劍道昇段試驗を施行する事になつた

▲申込規定　滿鐵運動會劍道階級規程（規定類纂第一編九四〇頁の十五參照）に從ひ本籍、現住所職業、氏名、生年月日、現階級學歷、武道履歷等を明記の上申込のこと

▲申込場所　大連道場に於て受驗するものは四月四日迄に奉天道場に於て受驗するものは三月三十一日迄に到着する樣申込みの事

▲受驗課目　筆答試驗は高野佐三郎氏著「劍道」に依る

▲試驗日　奉天は四月三日午前九時より奉天道場に於て、大連は四月六日午前九時より大連道場に於て施行

▲試驗官　高野茂義氏、宮澤常吉氏、篠原義雄氏、波多江知路氏

機關故障で飛機風呂屋に墜落す
操縱者は落下傘で無事に降下
きのふ平壤の出來事

【平壤六日發電】六日午前十時三十分、平壤飛行第六聯隊江山中尉は七日四十三號機を操縱して練習中、平壤の上空八百メートルの個所で機關に故障を生じたので落下傘で御廳里五十三番地實城紙下工場の屋根に無事飛下りた、一方操縦者を失つた飛行機は間もなく礫九里二番地林西洞金泉湯の屋根に墜落同家および附近住家一戶を破壞し折柄入浴中の鮮人男二名、女一名は重傷を負ふた

電氣週間
プログラム

昭和三年三月二十五日以降毎年三月二十五日を以つて「電氣デー」と定め電氣の記念日としてゐるが本年からは三月二十日から同二十六日までの一週間を「電氣週間」とし電氣の發達を祝福、禮讃し電氣の利用とその安全なる取扱等の普及宣傳に努める事になつたので滿洲電氣協會に於いても內地電氣協會と提携し左記各項を「電氣週間」の行事として實施する事に決定し目下其準備に忙殺されてゐる

一、通俗講演および映畫會開催
二、特別放送
三、商店飾窓競技會開催
四、電氣事故防止宣傳ポスター頒布
五、同標語募集
六、一般電氣宣傳用ポスターその他頒布
七、各電氣事業者に電飾其他電氣普及の宣傳依賴

兒童の「情操教育に律動遊戲
權威者小林氏を招聘し講習會をひらく

滿鐵社會、學務兩課の主催で今回東京より律動遊戲の權威者成城幼稚園主事小林宗作氏を講師に招聘して來る九日より十一日にわたり大廣場小學校においてリトミツク講習會が開催される、これは兒童の情操教育に非常に效果のあるもので、滿鐵では沿線の小學教師、託兒所、幼稚園の保姆および市內小學校には一校二名宛の出席を勸誘し約七十名の受講者がある筈であるが、一般の希望者にも能ふ限り便宜を圖る由で受講希望の向は社會課社會係まで申込まれたいと講習時間は午後一時より同四時までの豫定

歸奉した醫大ホツケー團

英皇儲殿下
御病ひも御快癒
御豫定のお旅を

【南アフリカ、ナイロビ四日發電】マラリヤ御治療中のイギリス皇太子殿下その後の御容體につき供奉の者より本日左の如く發表された

殿下の御病氣は今や御本復、從つて豫定の如く來る十日當市御出發ヴイクトリア湖北ウガンダ地方に御旅行を續けさせらるゝ筈である

南佛大洪水
溺死者二百五十

【パリ五日發電】南フランスの大洪水の慘害甚だしく溺死者二百五十名の見込みである、なほ救援に出動した軍隊に將校一名兵卒六名の死者を出した、また各地で浸水のため倒壞家屋續出してゐる

禁酒禁煙の誓約者
既に五百名

滿鐵社員會修養部では曩に禁酒、禁煙の實行を會員に普く宣傳すべく發表し沿線方面には修養部員二名が出張の上勸誘に努力してゐるが、社員會事務所に六日までに到着した禁酒、禁煙實行の參加誓約書は五百通を突破するに至つた、而してその實行者が現業方面の職員者に非常な歡迎を受けてゐる事は喜ぶべき傾向だといはれてゐる

奉天製麻が經營難
本月中旬休業

【奉天特電五日發】奉天製麻會社は經營難に陷り本月中旬を期し休業する事になつた同社には日本人四十名、支那人職工七百名あり夫々給料手當等の退社金至急準備中であるがその成行は注目されてゐる

暗い大連市を明るい街に
明年度には街燈を九百二十四燈增設

文化都市を誇る大連に直接市が經費を拂つて燈してゐる街燈が現在僅かに二十ワツト千七百燈しかなく夜の大連は暗いとの非難を受け市當局は勿論、治安取締の任にある警察方面も常に頭を痛めてゐる處であるが、右の事情に鑑み市では今回大いに奮發し大連をして「明るき街」「住みよき街」として眞の文化都市たらしむべく更に九百二十四燈の增設を圖る事となり、五年度豫算に二萬四千三百圓の新設費を計上した、これで從來の分と合計し二千六百二十九燈となるわけで幾分從來の非難も緩和されやうといふわけだ、これが點燈場所についてはたゞ街路を明るくする目的ばかりでなく市街の美觀、交通の程度、風教上の問題、犯罪の豫防等あらゆる條件を考慮の中に入れねばならぬので目下當局は愼重に研究中である、多分街路照明委員會が組織されそのうへ詮議されるであらうと

往復九日で日米間を飛ぶ
太平洋ツエツペリン會社が定期航空路の開拓

【サンフランシスコ四日發電】ダツト・イヤー・ツエツペリン會社社長ポール・リツチフイールド氏は四日當地で左の如く發表した

今回太平洋ツエツペリン會社を創設して日本、桑港間の定期航路を拓く計畫をたてたが、その計畫の概要は長さ八百尺の飛行船三臺を用ひ桑港よりロスアンゼルス・ハワイ・グアム、マニラを經て橫濱に行く事とし所要日數は桑港—マニラ間五日（往航）マニラ—橫濱—サンフランシスコ四日間の豫定である（復航）なほ同飛行船は百名の乘員と廿五噸の貨物を積む筈である

借金言ひ逃れに虛僞の訴へ

四日午後九時五十分ごろ市內聖德街三丁目一六八菓子商三國屋方店員許銘鑫（二三）が聖德小學校橫を通行中、拳銃所持の三人組支那人强盜に襲はれ所持金十五圓を强奪された旨沙河口署に屆出でたので、同署では犯罪區域が小崗子署所轄であるため右事件を同署に移すと共に直に各署で非常警戒網を張つたが、小崗子署に於て被害者について取調べたところ强盜とは全くの嘘の皮にて所持金十二圓はコヨリとして自宅押入襖の中に隱匿して借金の言ひ逃れに虛僞の申出でをなしたこと判明、拘留十日間に處した

自動車小學生を轢く

六日午前八時三十分ごろ連鎖商店御岩崎電氣店次男岩崎信行（一〇）が兄弟三名と共に松林小學校に登校中、市內吉野町と監部通停留場で電車より下りたところを折柄疾走して來た市內吉野町プラチナタクシー運轉手林（二〇）の自動車に轢き倒され双足の骨を折られ全治十週間の重傷を負ふた目下大連署で取調中

比島人學生が同盟休校す

【マニラ五日發電】當地において約一萬人のハイスクールの學生が同盟休校を初めた、原因は米人教師のメーベル、ブルミツト氏がフイリツピン人排斥の言辭を弄したためで今のところ解決の見込みなくますます紛糾の兆がある

小崗子署に電話交換臺

小崗子署では從來警察專用電話は大連署內の交換臺を通じて所轄管內の各派出所に至つて居つたが、警備及び事務能率上多大の不便を感じこれが獨立交換臺設置方をかねて當局に申請中であつたところ許可となり過般來より工事に着手して居つたが、略完成し數日後には開通する運びとなつた、右完成後は各派出所との聯絡も敏速となり警備も大いに充實されることとなる

娘誘拐犯人捕はる

市內下藤町昭和工業會社職工周傳亮（三一）は去る十九日山東より來連したばかりの同僚張維厚（三）の妹張菊子（二）と弟の兩名を伴つて三日朝小崗子の芝居見物に赴いたまゝ弟のみを途中より歸宅せしめて姿を晦したといふので沙河口署にて搜査中のところ四日周傳亮が菊子を誘拐して奧地方面に逃走せんと列車にて普蘭店驛を通過の際同地の警察署員に取押へられた旨通報があつた

酌婦の縊死

六日午前六時ごろ市內淺間町三番地、料理店四號酌婦賈金實（二）は居室の梁に帶を掛け縊死してゐるを家人が發見醫師を迎へて手當を加へたが、死後三時間を經て居り蘇生しなかつた、原因は猛烈な梅毒を苦にして厭世自殺したものである

橫領犯人押送

橫領罪として手配中であつた兵庫縣生れ住所不定喜田萬七（二四）は門司水上署の手に押へられ五日入港はるぴん丸で芹田憲一刑事に押送されて來たが、水上署において御藤刑事引繼ぎ身柄及び一件書類は法院へ

汽船に罰金

無電法違反に問はれてゐた支那汽船[illegible]號は海務局より告發され五日檢察局にて金百圓の罰金の言ひ渡しを受けたと

戀と地獄（62）

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

密使（一）

澄三は岸川の言葉が、物の分りすぎた叔父さんの說法でもあるやうに面倒くさく感じられた。──自分だつてその位のことは十分によく知つてゐる。

そんな事を今更說明されないでは解らないやうで、どうして自ら進んで大事に當ることが出來るだらう……

「で、會見すべき人物とは何者です？」

と、彼は出來るだけ落付いた調子でまたかう訊ねた。

岸川はジロリと睨め返した。

「追々解つて來る、それよりも今僕が喋舌つてゐる事が大事だよ」

「…………」

「こんなことは誰でも知つてゐる。しかし、それがなか／＼實行となるとむつかしい。かうした平凡なる事を拔け目もなくやり遂げて躓かない人物があるとすれば、それはまさに偉人と呼ばるべきものなのだ。偉人の業蹟を見給へ。みんな薄ぼんやりとした性格を供へてゐるではないか。別に際立つた花々しい性質は殆ど見られないではないか？彼等はたゞ着實に步武を進めるのみだ──よいかね。僕が君に頼まうとする仕事は、ほんのたやすい事ではあるが、しかし、同時に偉人の性格を要求してゐる──今、僕が說明した平凡な偉人の性格を……藤田君、君は十分理解して呉れたかね？」

澄三は、何を解り切つた事をいつまでも並べてゐるのだらうと思ひながら、その言葉を岸川その人の唇から聽くと、一種力強い訓へとして受け取らずにはゐられない氣持になるのであつた。

──年少の頃から、社會運動の戰場を馳驅して、幾度か鐵窓に繋がれて、しかも、すこしも當年の英志を失はずに殆ど世界を股にかけた主義のために奔走しつゝあるこの人物が、どういふ覺悟の下にいふ一種の秘義か、かうした平凡な言葉の中にも十分に含まれてゐるやうな氣がされて來るのであつた。

平凡な偉人の性格──さうだ。さうしたものを人生に要求してゐる……だが、その性格を學ぶべくどんなに困難なことであらう──。

「われ／＼の仕事は、最も鞏固な理想的藝術家のそれに似てゐる」

と、岸川はつゞけた。

「彼等は心血を注いで彼自身の魂を紙の上に叩きつける──しかしそれを同時代に理解するものが必ずあるとは言へない──未來に於ても必ずあるとは言へない。彼等はたゞ自分の理想の鐵を以つて天際を切るのだ。光鋩の一閃に滿足するのだ。われ／＼の仕事も恰度そのやうに報いられるところはすくない。だれがわれ／＼の鐵の理想を心のそこから同情してくれるだらう──世界の億兆はたゞ自分の自己慾望を追求するに夢中になつてゐる──そして、鐵の人間生活の曉のために戰つてゐるわれ／＼の辛苦などはすこしも見てくれやうとはしないのだ。却つて邪魔つける仕事として反感をさへ持つてゐるのだ」──

新刊紹介

▲ロシア革命と演劇（マルコフ著杉本良吉譯）ロシア革命は演劇の上に如何に働きかけたか、そして革命後十二年の建設を經たソウエート演劇は如何なる成果を獲得したか、この事は演劇に關心を持つものにとつて、殊に日本のプロ演劇運動に携るものにとつて絕對的に知らなければならない事柄である。本書はマルクス主義的な見解に據り概括的な叙述ではあるが、プロレタリア演劇運動の進路に決定的な方向を與へ得るものである（定價一圓、東京市麴町區四番町叢文閣發行）

▲增訂改版日本民法總論（鳩山秀夫著）本書は民法各條文の意義を詳述せるものにして卷末には特に參照に便する爲め民法、民訴、人訴、商法等の各關係條文の索引を附せる六百五十頁の大冊、裝幀菊版布表紙（定價四圓五十錢、東京市神田區一ツ橋通町岩波書店發行）

▲ルパン全集第七卷八點鐘（ルブラン原著保篠龍緖譯）第十一回配本として出されたもの、古塔の秘密、他七篇小說からなつてゐる「パンネル探偵局」とともに長篇の多いルパン物のなかの短篇物だけに夫々變つた面白さを持つてゐる、これは曾て田中早苗氏の譯本が博文館から出たことがあるが、譯者保篠氏はさらにこれを原書から譯したといふ（從來と同版、東京麴町區下六番町平凡社發行）

▲章、從軍思出の記、二章說、三章想、四章紀行集の四章に別つ 非賣品、大阪市東成區小橋南元町三、著者發行

▲農民（三月號）「百姓一揆と小作爭議」（大田卯）「崩壞過程のプロ文壇」（加村喜一）「運動用意、運動方法其の他」（鑓田研一）創作「村の犧牲者」（小黑勝市）詩と歌、岩淺節、鈴木武他十二名、價格十錢、東京北多摩郡千歲村八幡全國農民藝術聯盟發行

▲海友（三月號）「船上に於ける勞働時間の規制」「グレート大連港の新施設」（紺野生）「海運不況打開策一考察」（高橋月南）其他時報、會報、統計等價卅五錢、大連寺內通海務協會發行

▲フイルハーモニー（三月號）「ドビユツシイの小傳」（服部龍太郎）「キキモラと色彩」（永田龍雄）「オペラ上演と實際問題」（近衛秀麿）曲目解說、歌劇スメタナ作「賣られた花嫁の序曲」ヅヴオルヂヤヅク作「第五交響曲、新世界より」等、定價二十錢、東京府下中延、新交響樂團發行

▲文藝（三月號）自然詩人熊谷直好（並木秋人）三日間（戲曲山川陽太郎）秋の女（小說正木敏郎）外十七編、定價二十五錢牛込區新小川町二ノ四文藝社

▲滿洲短歌（三月號）力作家五氏を同人欄に加へてゐる、春寒（八木沼丈夫）失望（原眞弓）春光（河瀨松三）（懸富出光）外二四編、三十錢大連市霧島町一三八滿洲鄕土藝術協會

▲婦人戰線（三月號）創刊號にして無產婦人藝術聯盟が強權主義否定、男性清算女性新生を標榜してゐる、婦人戰線に立つ（高群逸枝）「禁外線を萬人へ」（望月百合子）コミユニストの女性觀を排す（松本正枝）アナーキズム文藝の態度（柳川菜）外十六編、二十錢、東京府井荻町五荻窪二六九婦人戰線社

▲大連圖書館報（二月號）（定價十錢中央公園內其會發行）

▲戰友（日露戰役二十五周年記念號）日露戰役を懷ふ（一戶大將）閑院宮殿下の沙河戰におけ御武勳（服部陸軍中將）奉天戰と乃木大將（河合陸軍大將）（定價十錢、東京牛込區町三帝國在鄕軍人會本部發行）

▲小タイムス（三月號）（定價廿五錢、東京麴町區內幸町一其社發行）

滿日俳壇　募集規定

次．課題──餘寒──雪なだれ「木の芽」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切三月十五日▲「滿日俳句」と封筒に明記▲投稿先、東京市牛込若松町八二島田靑峰

島谷汽船大連出帆
南鮮日本 各港行 大成丸 四月四日 鮮海丸 四月十日
明石丸 三月九日
須磨丸 三月十日
代理店 大三商會

高橋汽船大連出帆
芝罘行 福壽丸 三月七日
登州府龍口行 海壽丸 三月七日後六時
代理店 松浦汽船株式會社

阿波共同汽船
青島行 共同丸 三月十日
芝罘、威海衛行 共同丸 三月十日
鎭南浦行 長山丸 三月七日
阿波國共同汽船會社大連支店

政記輪船出帆
永利號 三月八日芝罘
順利號 三月九日威、青、厦、香
泰利號 三月十日龍、香、廣
政記輪船股份有限公司

大阪商船出帆
はるぴん丸 三月七日
亞米利加丸 三月十日
香港丸 三月十三日
ばいかる丸 三月十六日
うらる丸 入渠中
北米シヤトル、タコマ行 ろんどん丸 三月廿七日
歐洲行 はんぶるぐ丸 三月十一日
大阪商船株式會社大連支店

大連汽船出帆
大連汽船株式會社

日本郵船出帆
日本郵船株式會社大連出張所

近海郵船大連出帆

朝鮮郵船大連出帆

日清汽船出帆
國際運輸株式會社大連支店

ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー
滿洲旅館協會